令和8年度

魚津市　市民意識調査

【結果報告書】

令和8年 11 月

富山県　魚津市

目 次

Ⅰ 調査の概要 2
1 調査の目的 2
2 調査概要 2
3 報告書の見方 3

Ⅱ 調査結果 4
1 回答者について 4
2 魚津市での生活について 6
3 働く場の確保、しごとの創出 16
4 にぎわいのあるまちづくりについて 22
5 人口対策や定住促進の取組について 28
6 結婚や出産について 36
7 子育てしやすいまちづくりについて 40
8 安全・安心に暮らせるまちづくりについて 46
9 これからの魚津市のまちづくりについて 50
10 市役所の窓口について 56

Ⅲ 自由回答 70

Ⅰ　調査の概要

1　調査の目的

第5次魚津市総合計画　第12次基本計画（令和8～12年度）及び第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく施策の推進にあたり、人口減少対策や地域コミュニティ、市役所窓口のあり方などについて、市民の皆様の意識やご意見、ご要望を把握するため、「市民意識調査」を実施しました。

2　調査概要

● 調査地域：魚津市全域

● 調査対象者：魚津市内在住の18歳以上の住民から無作為に抽出

● 調査期間：令和8年7月29日～8月28日

● 調査方法：郵送配布、郵送回収（一部二次元コードから読み取りWEBでの入力・回収）

また、対象者以外の市民にも周知し、WEBによる回答を得た（任意WEB回答）

■回収率

●無作為抽出による調査

配布数	回収数	回収率
1,000	郵送回収分　504	郵送回収分　50.4%
	二次元コード入力　121	二次元コード入力　12.1%
	合計　625	**合計　62.5%**

●対象者以外のインターネット（WEB）調査（任意WEB回答）

配布数	回収数	回収率
—	90	—

3 報告書の見方

- 各設問の回答方法は、「単数回答（複数の選択肢から1つを選ぶ方式）」と「複数回答（2つ以上を選ぶことができる方式）」の2種類があります。
- 回答結果の割合「%」は、集計対象者数（N）に対する割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の設問は、選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中の「不明・無回答」は、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 本文中の『 』は、複数の選択肢を合計した割合を表しています（例:『住みやすい』=「とても住みやすい」+「比較的住みやすい」）。
- 図表中の「転入者」は、問1の居住年数について「生まれた時から（途中に転出期間がある場合も含む。）」以外の選択肢を合計した割合を表し、「魚津出身（者）」は居住年数について「生まれた時から（途中に転出期間がある場合も含む。）」の選択肢の割合を表しています。

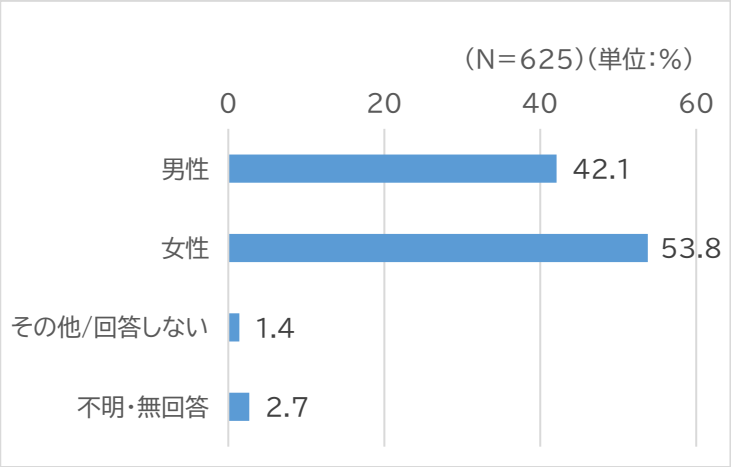
※本文・図表は無作為抽出分の結果です。対象者以外による WEB 回答（任意 WEB 回答）は、単純集計表に参考値として掲載しています。

Ⅱ　調査結果

1　回答者について

性別(単数回答)

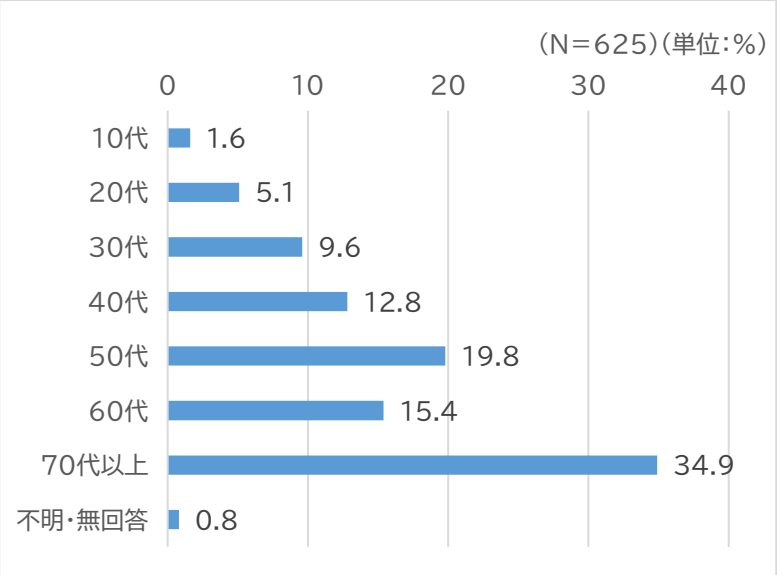
性別についてみると、「女性」が 53.8%と最も高く、次いで「男性」が 42.1%となっています。



インターネット調査 (N＝90)　(単位：%)	
男性	57.8
女性	37.8
その他/回答しない	2.2
不明・無回答	2.2

年齢(単数回答)

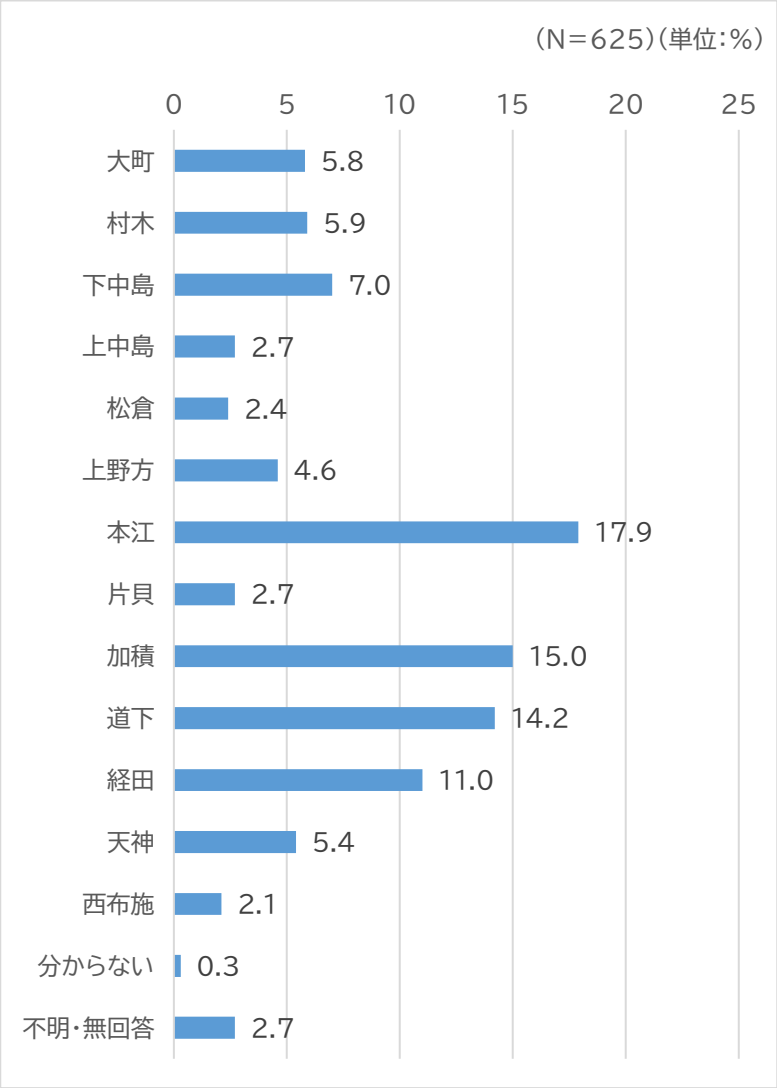
年齢についてみると、「70 代以上」が 34.9%と最も高く、次いで「50 代」が 19.8%、「60 代」が 15.4%となっています。



インターネット調査 (N＝90)　(単位：%)	
10代	4.4
20代	11.1
30代	17.7
40代	20.0
50代	25.6
60代	11.1
70代以上	7.8
不明・無回答	2.2

地区（単数回答）

地区についてみると、「本江」が 17.9%と最も高く、次いで「加積」が 15.0%、「道下」が 14.2%となっています。



インターネット調査（N＝90）（単位：%）	
大町	1.1
村木	11.1
下中島	4.4
上中島	1.1
松倉	1.1
上野方	0
本江	23.3
片貝	2.2
加積	14.4
道下	22.2
経田	6.7
天神	5.6
西布施	1.1
分からない	1.1
不明・無回答	4.4

2 魚津市での生活について

問1 あなたは、魚津市に何年くらい住んでいらっしゃいますか。(単数回答)

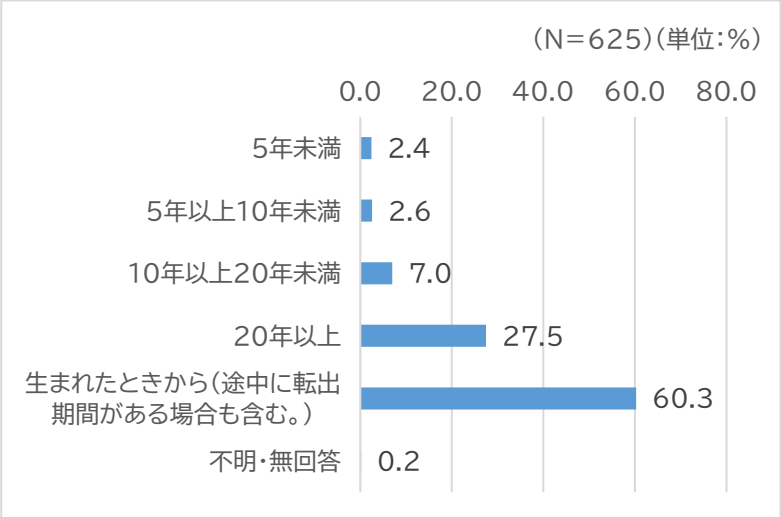
居住年数についてみると、「生まれた時から(途中に転出期間がある場合も含む。)」が 60.3%と最も高く、次いで「20 年以上」が 27.5%、「10 年以上 20 年未満」が 7.0%となっています。

性別では、「生まれた時から(途中に転出期間がある場合も含む。)」は男性が 72.6%、女性が 51.2%と、男性が 21.4 ポイント高くなっています。「20 年以上」は女性が 33.9%、男性が 18.3%と、女性が 15.6 ポイント上回っています。

年代別では、いずれの年代も「生まれた時から(途中に転出期間がある場合も含む。)」が 5 割を超えています。

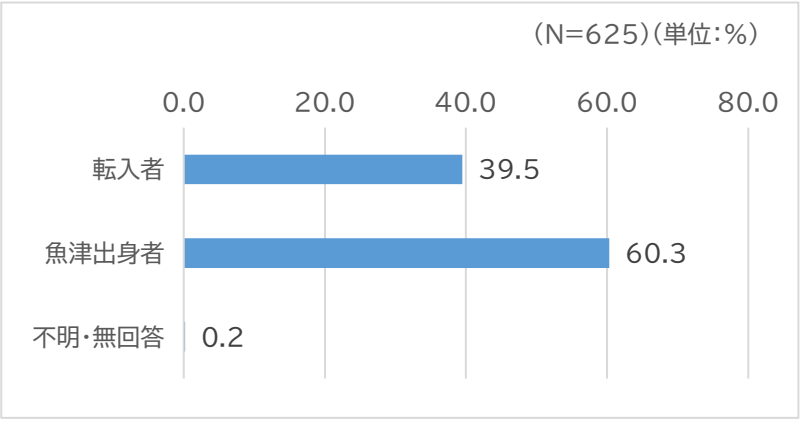
地区別では、「生まれた時から(途中に転出期間がある場合も含む。)」は松倉が 86.7%と、他の地区よりも高くなっています。また、西布施は 46.2%と 5 割未満となっています。

【単純集計】



インターネット調査 (N=90) (単位:%)	
5年未満	8.9
5年以上10年未満	8
10年以上20年未満	5.6
20年以上	15.6
生まれたときから(途中に転出期間がある場合も含む。)	57.8
不明・無回答	3.3

※参考 転入者の割合



【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上	生まれた時から（途中に転出期間がある場合も含む。）	不明・無回答
全体	**全体**	625	2.4	2.6	7.0	27.5	60.3	0.2
性別	男性	263	1.5	1.1	6.1	18.3	72.6	0.4
	女性	336	3.0	3.6	8.3	33.9	51.2	0.0
	その他/回答しない	9	11.1	11.1	0.0	55.6	22.2	0.0
年代	10 代	10	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	20 代	32	0.0	3.1	15.6	18.8	62.5	0.0
	30 代	60	8.3	8.3	13.3	13.3	55.0	1.7
	40 代	80	3.8	6.3	15.0	13.8	61.3	0.0
	50 代	124	4.0	1.6	4.8	29.0	60.5	0.0
	60 代	96	1.0	1.0	0.0	31.3	66.7	0.0
	70 代以上	218	0.5	0.5	2.8	37.2	59.2	0.0
地区	大町	36	2.8	0.0	2.8	33.3	61.1	0.0
	村木	37	5.4	5.4	5.4	24.3	59.5	0.0
	下中島	44	2.3	2.3	13.6	29.5	52.3	0.0
	上中島	17	0.0	0.0	5.9	23.5	70.6	0.0
	松倉	15	0.0	0.0	6.7	6.7	86.7	0.0
	上野方	29	0.0	0.0	0.0	20.7	79.3	0.0
	本江	112	0.9	3.6	7.1	32.1	56.3	0.0
	片貝	17	0.0	0.0	5.9	23.5	70.6	0.0
	加積	94	4.3	1.1	7.4	25.5	61.7	0.0
	道下	89	2.2	5.6	10.1	31.5	50.6	0.0
	経田	69	1.4	1.4	7.2	29.0	60.9	0.0
	天神	34	2.9	2.9	0.0	23.5	70.6	0.0
	西布施	13	0.0	7.7	7.7	38.5	46.2	0.0

問2　魚津市での住みごこちはいかがですか。(単数回答)

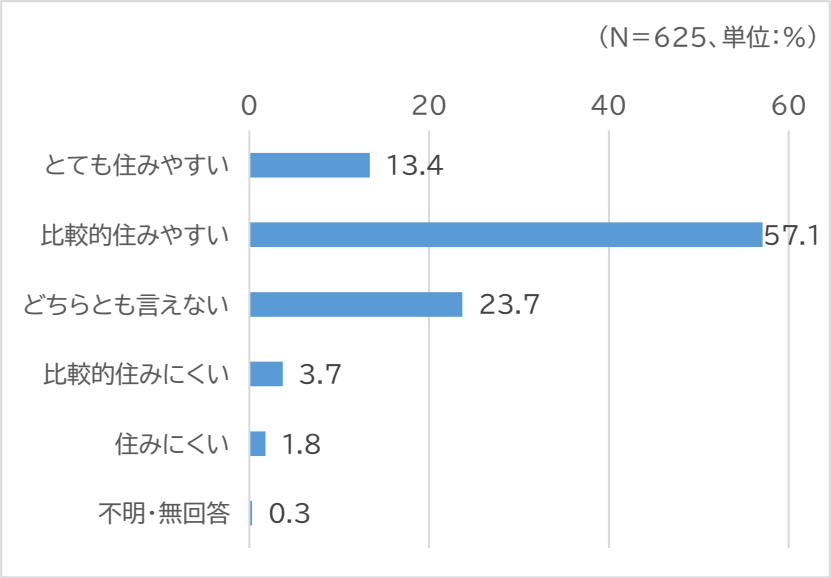
住みごこちについてみると、「比較的住みやすい」が 57.1%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が 23.7%、「とても住みやすい」が 13.4%となっています。「とても住みやすい」と「比較的住みやすい」を合わせた『住みやすい』は 70.6%、「比較的住みにくい」と「住みにくい」を合わせた『住みにくい』は 5.4%です。

性別では、いずれの性別も『住みやすい』が7割程度となっています。

年代別では、いずれの年代も『住みやすい』が7割程度または7割を超えています。

地区別では、上野方で『住みやすい』が8割を超えています。一方、大町・松倉・西布施で『住みにくい』が 1 割を超えています。

【単純集計】



インターネット調査 (N＝90) (単位：%)	
とても住みやすい	15.6
比較的住みやすい	62.2
どちらとも言えない	13.3
比較的住みにくい	2.2
住みにくい	2.2
不明・無回答	4.4

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	とても住みやすい	比較的住みやすい	どちらとも言えない	比較的住みにくい	住みにくい	不明・無回答
全体	**全体**	625	13.4	57.1	23.7	3.7	1.8	0.3
性別	男性	263	13.7	55.9	24.7	3.4	1.5	0.8
	女性	336	13.4	58.9	22.0	3.6	2.1	0.0
	その他/回答しない	9	11.1	33.3	44.4	11.1	0.0	0.0
年代	10 代	10	10.0	60.0	20.0	0.0	10.0	0.0
	20 代	32	12.5	56.3	25.0	3.1	3.1	0.0
	30 代	60	13.3	56.7	23.3	1.7	3.3	1.7
	40 代	80	13.8	63.8	17.5	3.8	1.3	0.0
	50 代	124	14.5	54.0	26.6	4.0	0.8	0.0
	60 代	96	7.3	57.3	31.3	4.2	0.0	0.0
	70 代以上	218	15.6	57.3	20.6	3.7	2.3	0.5
地区	大町	36	5.6	50.0	33.3	5.6	5.6	0.0
	村木	37	18.9	56.8	21.6	0.0	2.7	0.0
	下中島	44	15.9	52.3	27.3	2.3	2.3	0.0
	上中島	17	17.6	47.1	35.3	0.0	0.0	0.0
	松倉	15	13.3	46.7	26.7	13.3	0.0	0.0
	上野方	29	17.2	65.5	17.2	0.0	0.0	0.0
	本江	112	16.1	59.8	19.6	2.7	1.8	0.0
	片貝	17	5.9	47.1	41.2	5.9	0.0	0.0
	加積	94	10.6	61.7	22.3	3.2	1.1	1.1
	道下	89	14.6	56.2	24.7	3.4	1.1	0.0
	経田	69	11.6	63.8	18.8	4.3	1.4	0.0
	天神	34	20.6	50.0	23.5	0.0	5.9	0.0
	西布施	13	7.7	61.5	15.4	15.4	0.0	0.0
居住年数	転入者	247	14.2	55.5	23.9	4.9	1.6	0.0
	魚津出身	377	13.0	58.4	23.6	2.9	1.9	0.3

問3　あなたは、これからもずっと魚津市に住み続けたいと思いますか。(単数回答)

居住意向についてみると、「住み続けたい」が 46.9%と最も高く、次いで「できれば住み続けたい」が 28.5%、「特にこだわりは無い」が 16.8%となっています。「住み続けたい」と「できれば住み続けたい」を合わせた『住み続けたい』は 75.4%となっています。

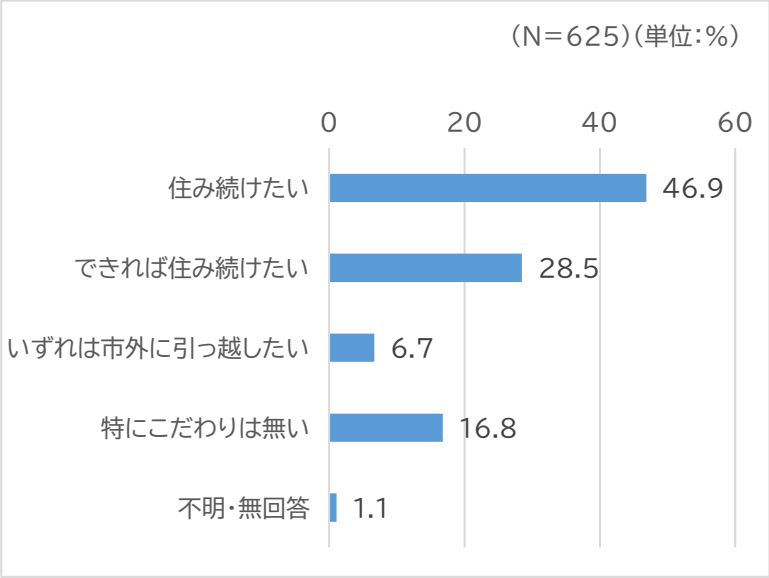
性別では、いずれの性別も『住み続けたい』が7割以上となっています。一方、「いずれは市外に引っ越したい」は女性が 8.3%、男性が 4.6%と、女性が 3.7 ポイント上回っています。

年代別では、「住み続けたい」は 40 代以上で高くなっています。一方、『住み続けたい』は 70 代以上では8割以上、20 代以下では 5 割となっています。

地区別では、村木・上中島・上野方・経田で『住み続けたい』が8割以上となっています。

居住年数別では、『住み続けたい』は魚津出身が 80.1%、転入者が 68.4%と、魚津出身が 11.7 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査 (N＝90)　(単位：%)	
住み続けたい	45.6
できれば住み続けたい	32.2
いずれは市外に引っ越したい	10.0
特にこだわりは無い	8.9
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	住み続けたい	できれば住み続けたい	いずれは市外に引っ越したい	特にこだわりは無い	不明・無回答
全体	**全体**	625	46.9	28.5	6.7	16.8	1.1
性別	男性	263	50.6	29.3	4.6	14.8	0.8
	女性	336	44.0	27.7	8.3	18.5	1.5
	その他/回答しない	9	22.2	22.2	22.2	33.3	0.0
年代	10 代	10	20.0	30.0	40.0	10.0	0.0
	20 代	32	25.0	25.0	18.8	31.3	0.0
	30 代	60	33.3	38.3	10.0	16.7	1.7
	40 代	80	48.8	25.0	6.3	20.0	0.0
	50 代	124	37.9	31.5	8.9	21.8	0.0
	60 代	96	47.9	31.3	4.2	15.6	1.0
	70 代以上	218	59.2	25.2	2.3	11.0	2.3
地区	大町	36	33.3	30.6	11.1	25.0	0.0
	村木	37	54.1	32.4	2.7	10.8	0.0
	下中島	44	52.3	22.7	6.8	13.6	4.5
	上中島	17	70.6	11.8	5.9	5.9	5.9
	松倉	15	40.0	33.3	6.7	20.0	0.0
	上野方	29	58.6	24.1	3.4	13.8	0.0
	本江	112	49.1	26.8	7.1	17.0	0.0
	片貝	17	47.1	29.4	11.8	11.8	0.0
	加積	94	46.8	27.7	5.3	19.1	1.1
	道下	89	39.3	30.3	11.2	18.0	1.1
	経田	69	46.4	36.2	2.9	14.5	0.0
	天神	34	50.0	26.5	2.9	20.6	0.0
	西布施	13	38.5	30.8	0.0	23.1	7.7
居住年数	転入者	247	39.7	28.7	9.7	20.6	1.2
	魚津出身	377	51.7	28.4	4.8	14.3	0.8

対象：問3で「住み続けたい」または「できれば住み続けたい」を選択した人

問4　魚津市に住み続けたいというのは、どのような理由からですか。（複数回答）

住み続けたい理由についてみると、「住宅を持っている」が 73.7%と最も高く、次いで「生まれ育った場所」が 54.1%、「愛着がある」が 32.3%、「自然環境が良い」が 25.7%となっています。

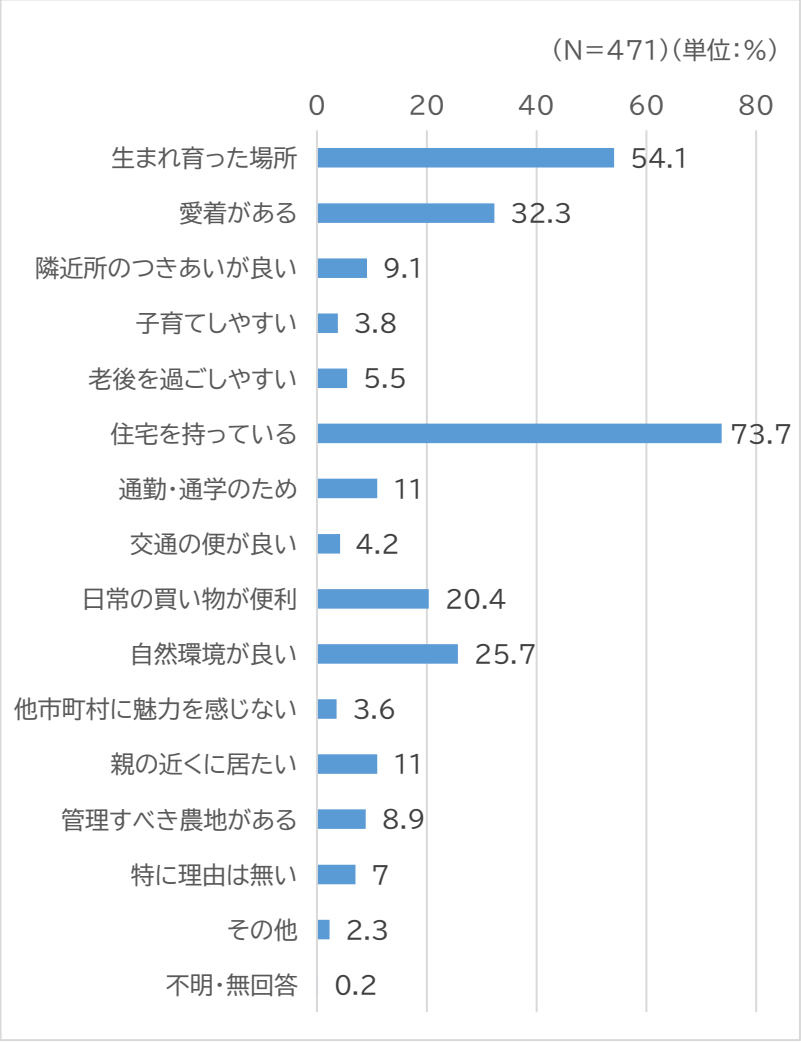
性別では、「生まれ育った場所」は男性が 61.0%、女性が 48.5%と、男性が 12.5 ポイント高くなっています。

年代別では、「通勤・通学のため」と「親の近くに居たい」は 40 代以下で 2 割以上となっており、50 代以上より高くなっています。また、70 代以上では「自然環境が良い」が 37.0%、「老後を過ごしやすい」が 11.4%と他の年代より高くなっています。

地区別では、村木を除いたいずれの地区も「住宅を持っている」が 6 割以上と最も高くなっています。また、「管理すべき農地がある」は松倉と西布施が 3 割を超えています。

居住年数別では、転入者は「住宅を持っている」「自然環境が良い」「日常の買い物が便利」の順で高く、一方、魚津出身は「生まれ育った場所」「住宅を持っている」「愛着がある」の順で高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査（N＝70）（単位：%）	
生まれ育った場所	42.9
愛着がある	45.7
隣近所のつきあいが良い	5.7
子育てしやすい	5.7
老後を過ごしやすい	1.4
住宅を持っている	55.7
通勤・通学のため	30.0
交通の便が良い	0.0
日常の買い物が便利	25.7
自然環境が良い	17.1
他市町村に魅力を感じない	2.9
親の近くに居たい	15.7
管理すべき農地がある	1.4
特に理由は無い	2.9
その他	4.3
不明・無回答	0.0

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	生まれ育った場所	愛着がある	隣近所のつきあいが良い	子育てしやすい	老後を過ごしやすい	住宅を持っている	通勤・通学のため	交通の便が良い	日常の買い物が便利	自然環境が良い	他市町村に魅力を感じない	親の近くに居たい	管理すべき農地がある	特に理由は無い	その他	不明・無回答
全体	**全体**	471	54.1	32.3	9.1	3.8	5.5	73.7	11.0	4.2	20.4	25.7	3.6	11.0	8.9	7.0	2.3	0.2
性別	男性	210	61.0	36.2	6.7	3.3	3.3	73.8	14.3	3.8	17.1	23.3	3.8	9.5	9.5	7.6	1.4	0.5
	女性	241	48.5	28.6	10.8	4.6	7.1	73.0	8.7	4.6	23.2	28.6	2.5	12.9	8.7	6.6	3.3	0.0
	その他/回答しない	4	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	100.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年代	10 代	5	80.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20 代	16	75.0	50.0	0.0	6.3	0.0	25.0	25.0	6.3	37.5	25.0	0.0	25.0	0.0	6.3	0.0	0.0
	30 代	43	48.8	30.2	2.3	9.3	0.0	62.8	25.6	2.3	23.3	9.3	2.3	30.2	4.7	0.0	0.0	0.0
	40 代	59	50.8	32.2	6.8	6.8	0.0	69.5	25.4	3.4	25.4	15.3	0.0	20.3	5.1	6.8	0.0	0.0
	50 代	86	54.7	37.2	7.0	3.5	4.7	69.8	10.5	3.5	27.9	23.3	1.2	16.3	4.7	7.0	5.8	0.0
	60 代	76	63.2	42.1	9.2	1.3	1.3	81.6	7.9	3.9	9.2	19.7	2.6	7.9	14.5	9.2	1.3	1.3
	70 代以上	184	50.0	25.0	13.6	2.2	11.4	82.1	2.2	5.4	18.5	37.0	6.5	1.1	12.0	7.6	2.7	0.0
地区	大町	23	43.5	30.4	26.1	0.0	4.3	65.2	8.7	0.0	17.4	30.4	4.3	8.7	0.0	17.4	4.3	0.0
	村木	32	65.6	37.5	15.6	6.3	0.0	53.1	12.5	9.4	25.0	25.0	3.1	0.0	3.1	15.6	3.1	0.0
	下中島	33	48.5	24.2	12.1	6.1	3.0	84.8	6.1	6.1	21.2	27.3	9.1	15.2	21.2	9.1	0.0	0.0
	上中島	14	42.9	21.4	7.1	7.1	7.1	64.3	7.1	7.1	21.4	35.7	7.1	7.1	14.3	14.3	7.1	0.0
	松倉	11	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0	81.8	9.1	0.0	9.1	9.1	0.0	9.1	36.4	9.1	0.0	0.0
	上野方	24	62.5	45.8	8.3	0.0	0.0	75.0	12.5	0.0	0.0	45.8	0.0	8.3	12.5	4.2	4.2	0.0
	本江	85	52.9	35.3	7.1	4.7	9.4	71.8	12.9	3.5	30.6	18.8	0.0	11.8	3.5	3.5	0.0	0.0
	片貝	13	53.8	15.4	7.7	0.0	7.7	84.6	0.0	0.0	0.0	61.5	7.7	7.7	15.4	15.4	0.0	0.0
	加積	70	55.7	25.7	5.7	4.3	7.1	72.9	15.7	7.1	32.9	25.7	1.4	14.3	5.7	5.7	0.0	0.0
	道下	62	48.4	27.4	6.5	4.8	8.1	72.6	11.3	6.5	24.2	21.0	4.8	14.5	4.8	3.2	3.2	1.6
	経田	57	52.6	36.8	10.5	1.8	3.5	84.2	12.3	0.0	8.8	24.6	3.5	10.5	7.0	5.3	7.0	0.0
	天神	26	61.5	50.0	7.7	0.0	3.8	80.8	7.7	3.8	11.5	19.2	11.5	11.5	19.2	3.8	0.0	0.0
	西布施	9	44.4	22.2	0.0	11.1	11.1	88.9	0.0	0.0	0.0	33.3	11.1	11.1	44.4	11.1	11.1	0.0
居住年数	転入者	169	13.6	24.3	9.5	4.7	8.3	78.7	15.4	7.7	30.8	33.1	5.3	7.1	6.5	8.9	5.3	0.0
	魚津出身	302	76.8	36.8	8.9	3.3	4.0	70.9	8.6	2.3	14.6	21.5	2.6	13.2	10.3	6.0	0.7	0.3

対象：問3で「いずれは市外に引っ越したい」を選択した人

問5　市外へ引っ越したいというのは、どのような理由からですか。（複数回答）

市外へ引っ越したい理由についてみると、「交通の便が良くない」が 57.1%と最も高く、次いで「老後を過ごしにくい」が 31.0%、「若者やこどもの遊び場がない」が 23.8%となっています。

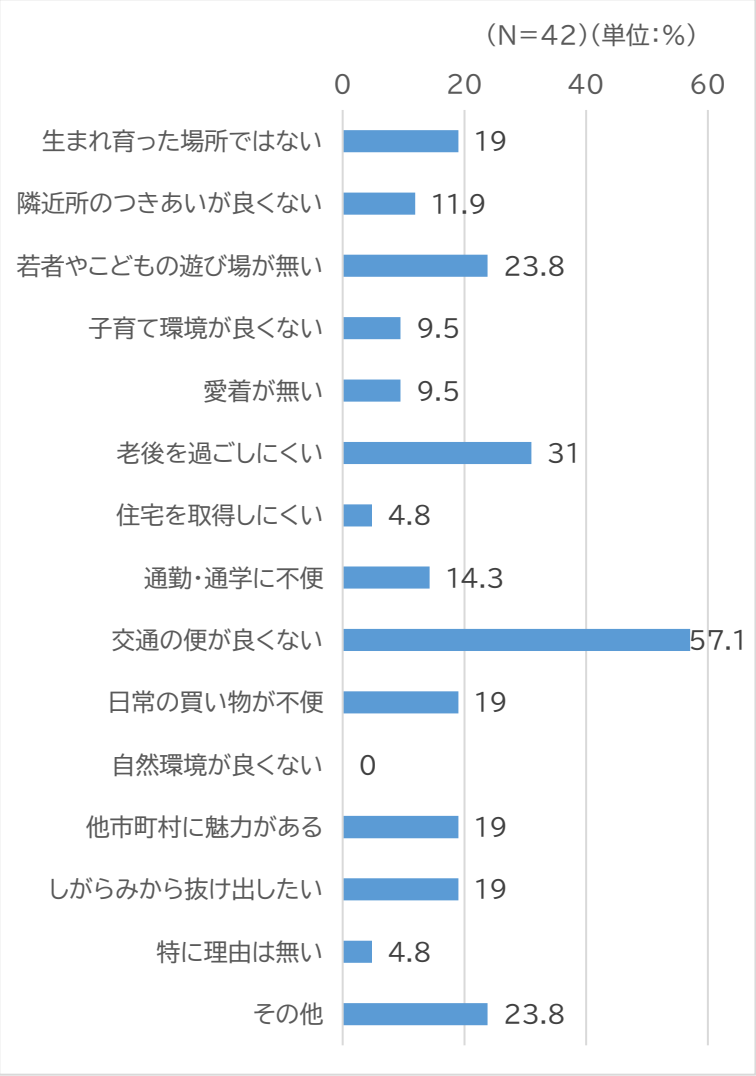
性別では、「通勤・通学に不便」は女性が 7.1%、男性が 33.3%と、男性が 26.2 ポイント高くなっています。一方、「日常の買い物が不便」は男性が 0%、女性が 28.6%と、女性が高くなっています。

年代別では、「若者やこどもの遊び場がない」は 30 代以下でいずれも 5 割を超えています。

地区別では、「交通の便が良くない」は村木・片貝を除いた地区で選択されています。

居住年数別では、「老後を過ごしにくい」は転入者が 37.5%、魚津出身が 22.2%と、転入者が 15.3 ポイント高くなっています。また、「買い物が不便」は転入者が 25.0%、魚津出身が 11.1%と、転入者が 13.9 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査 （N＝9）（単位：%）	
生まれ育った場所ではない	22.2
隣近所のつきあいが良くない	11.1
若者やこどもの遊び場が無い	22.2
子育て環境が良くない	11.1
愛着が無い	22.2
老後を過ごしにくい	33.3
住宅を取得しにくい	0.0
通勤・通学に不便	11.1
交通の便が良くない	0.0
日常の買い物が不便	11.1
自然環境が良くない	0.0
他市町村に魅力がある	22.2
しがらみから抜け出したい	0.0
特に理由は無い	44.4
その他	0.0

【クロス集計】(単位:%)　※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	生まれ育った場所ではない	隣近所のつきあいが良くない	若者やこどもの遊び場がない	子育て環境が良くない	愛着がない	老後を過ごしにくい	住宅を取得しにくい	通勤・通学に不便	交通の便が良くない	日常の買い物が不便	自然環境が良くない	他市町村に魅力がある	しがらみから抜け出したい	特に理由は無い	その他	不明・無回答
全体	全体	42	19.0	11.9	23.8	9.5	9.5	31.0	4.8	14.3	57.1	19.0	0.0	19.0	19.0	4.8	23.8	0.0
性別	男性	12	16.7	16.7	25.0	0.0	8.3	25.0	8.3	33.3	41.7	0.0	0.0	16.7	16.7	8.3	16.7	0.0
	女性	28	21.4	10.7	25.0	14.3	10.7	28.6	3.6	7.1	60.7	28.6	0.0	21.4	17.9	3.6	25.0	0.0
	その他/回答しない	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
年代	10代	4	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0
	20代	6	0.0	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0	16.7	50.0	66.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0
	30代	6	0.0	16.7	66.7	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0
	40代	5	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	60.0	0.0
	50代	11	27.3	18.2	0.0	9.1	9.1	45.5	9.1	0.0	81.8	27.3	0.0	18.2	27.3	9.1	18.2	0.0
	60代	4	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	70代以上	5	40.0	40.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0
地区	大町	4	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0
	村木	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0
	下中島	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	上中島	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	松倉	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	上野方	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	本江	8	37.5	0.0	0.0	0.0	12.5	50.0	0.0	12.5	75.0	12.5	0.0	12.5	12.5	0.0	25.0	0.0
	片貝	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	加積	5	40.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0
	道下	10	20.0	20.0	40.0	10.0	0.0	30.0	20.0	10.0	40.0	20.0	0.0	30.0	0.0	10.0	20.0	0.0
	経田	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	50.0	0.0
	天神	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	西布施	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住年数	転入者	24	33.3	8.3	16.7	4.2	8.3	37.5	4.2	12.5	54.2	25.0	0.0	16.7	20.8	8.3	25.0	0.0
	魚津出身	18	0.0	16.7	33.3	16.7	11.1	22.2	5.6	16.7	61.1	11.1	0.0	22.2	16.7	0.0	22.2	0.0

3 働く場の確保、しごとの創出について

問6 あなたは、産業の振興や魅力あるしごと創りのためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。(複数回答)

産業の振興や魅力あるしごと創りのために力を入れるべきことについてみると、「若者や女性、高齢者など、誰もが働きやすい職場づくり」が 55.5%と最も高く、次いで「新しい働き方や暮らし方の変化に対応した雇用環境づくり」が 34.4%、「新たな事業を興すための企業や研究機関などの誘致」が 27.4%となっています。

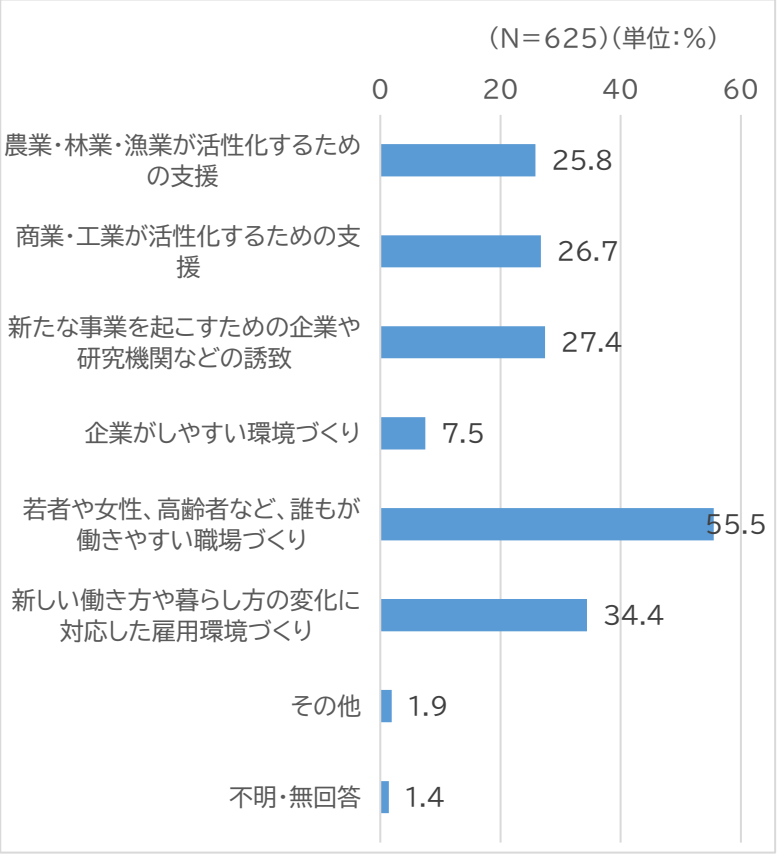
性別では、「若者や女性、高齢者など、誰もが働きやすい職場づくり」は女性が 59.2%、男性が 51.0%と、女性が 8.2 ポイント高くなっています。

年代別では、いずれの年代も「若者や女性、高齢者など、誰もが働きやすい職場づくり」が最も高くなっています。また、「商業・工業が活性化するための支援」と「新しい働き方や暮らし方の変化に対応した雇用環境づくり」は 30 代でそれぞれ 45.0%と 48.3%と、他の年代より高くなっています。

地区別では、いずれの地区も「若者や女性、高齢者など、誰もが働きやすい職場づくり」が最も高くなっています。また、「商業・工業が活性化するための支援」は片貝が 47.1%と、他の地区より高くなっています。

居住年数別では、「新しい働き方や暮らし方の変化に対応した雇用環境づくり」は転入者が 39.7%、魚津出身が 31.0%と、転入者が 8.7 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査 (N=90) (単位:%)	
農業・林業・漁業が活性化するための支援	25.6
商業・工業が活性化するための支援	40.0
新たな事業を起こすための企業や研究機関などの誘致	24.4
企業がしやすい環境づくり	13.3
若者や女性、高齢者など、誰もが働きやすい職場づくり	45.6
新しい働き方や暮らし方の変化に対応した雇用環境づくり	23.3
その他	2.2
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	農業・林業・漁業が活性化するための支援	商業・工業が活性化するための支援	新たな事業を起こすための企業や研究機関の誘致	起業しやすい環境づくり	若者や女性、高齢者など、誰もが働きやすい職場づくり	新しい働き方や暮らし方の変化に対応した雇用環境づくり	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	25.8	26.7	27.4	7.5	55.5	34.4	1.9	1.4
性別	男性	263	26.6	30.0	27.8	9.9	51.0	35.4	2.7	1.1
	女性	336	24.7	24.4	25.9	6.0	59.2	34.2	1.5	1.5
	その他/回答しない	9	33.3	11.1	44.4	0.0	44.4	44.4	0.0	0.0
年代	10 代	10	30.0	30.0	10.0	10.0	60.0	20.0	10.0	0.0
	20 代	32	18.8	31.3	28.1	9.4	46.9	31.3	3.1	0.0
	30 代	60	16.7	45.0	21.7	1.7	48.3	48.3	0.0	1.7
	40 代	80	26.3	28.8	26.3	10.0	55.0	38.8	1.3	0.0
	50 代	124	22.6	26.6	29.8	7.3	52.4	38.7	3.2	0.0
	60 代	96	20.8	30.2	34.4	5.2	53.1	36.5	3.1	0.0
	70 代以上	218	33.5	19.3	25.7	8.7	60.6	26.6	0.9	3.7
地区	大町	36	38.9	22.2	25.0	0.0	55.6	25.0	2.8	5.6
	村木	37	35.1	27.0	13.5	18.9	51.4	35.1	2.7	0.0
	下中島	44	29.5	31.8	25.0	0.0	63.6	34.1	0.0	0.0
	上中島	17	41.2	23.5	17.6	0.0	58.8	47.1	0.0	0.0
	松倉	15	20.0	26.7	26.7	6.7	66.7	40.0	0.0	0.0
	上野方	29	31.0	24.1	27.6	3.4	79.3	27.6	0.0	0.0
	本江	112	19.6	26.8	30.4	9.8	50.9	37.5	1.8	1.8
	片貝	17	23.5	47.1	11.8	0.0	70.6	29.4	5.9	0.0
	加積	94	16.0	22.3	26.6	10.6	53.2	41.5	3.2	3.2
	道下	89	22.5	30.3	34.8	5.6	50.6	31.5	2.2	0.0
	経田	69	31.9	27.5	30.4	10.1	53.6	27.5	2.9	0.0
	天神	34	26.5	20.6	35.3	8.8	55.9	35.3	0.0	0.0
	西布施	13	30.8	15.4	30.8	0.0	53.8	30.8	0.0	7.7
居住年数	転入者	247	23.9	21.9	24.7	7.7	59.5	39.7	1.6	0.8
	魚津出身	377	27.1	30.0	29.2	7.4	53.1	31.0	2.1	1.6

問7　魅力的なしごとの創出のために重要だと思う取組は、何だと考えますか。(複数回答)

魅力的なしごとの創出のために重要だと思う取組についてみると、「働きやすい職場環境の整備(多様で柔軟な働き方の導入支援等)」が 66.1%と最も高く、次いで「新たな企業誘致活動」が 41.0%、「既存企業の支援」が 26.4%となっています。

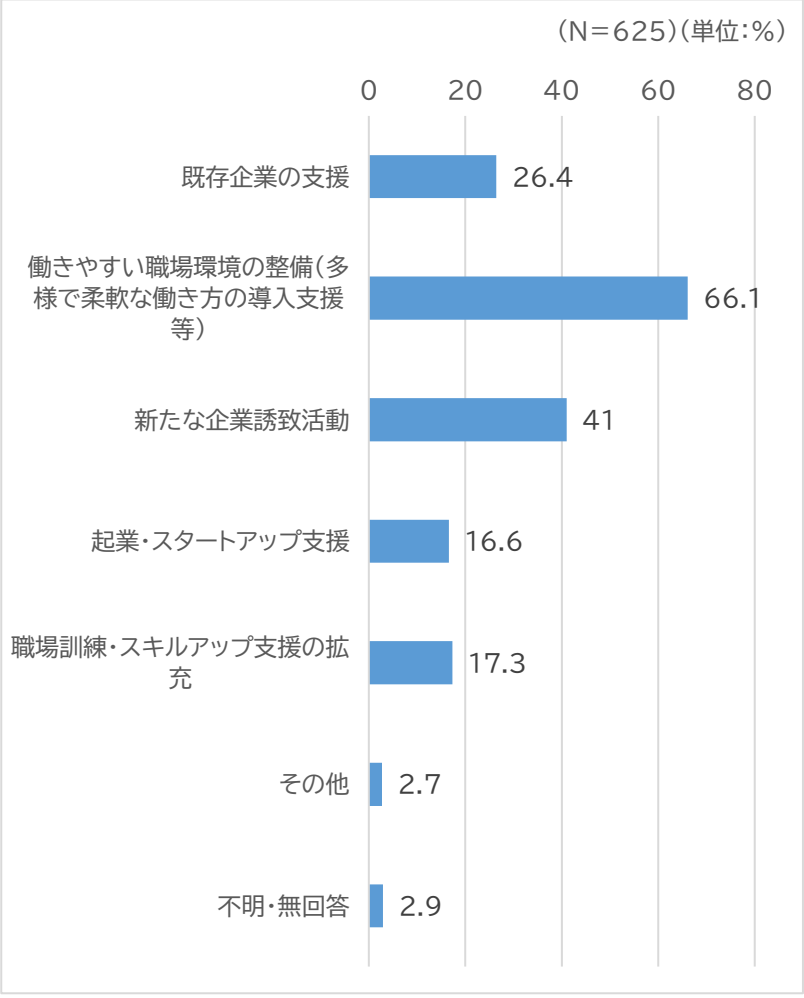
性別では、いずれの性別も「働きやすい職場環境の整備(多様で柔軟な働き方の導入支援等)」が 6 割以上となっています。また、「新たな企業誘致活動」は男性が 46.0%、女性が 37.5%と、男性が 8.5 ポイント高くなっています。

年代別では、「働きやすい職場環境の整備(多様で柔軟な働き方の導入支援等)」は 20 代～40 代で7割以上となっています。また、「新たな企業誘致活動」は 50 代～60 代でそれぞれ 47.6%、52.1%と、他の年代に比べ高くなっています。

地区別では、いずれの地区も「働きやすい職場環境の整備(多様で柔軟な働き方の導入支援等)」が5割以上となっています。

居住年数別では、「既存企業の支援」「職業訓練・スキルアップ」は、転入者が 4.2 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査 (N＝90) (単位：%)	
既存企業の支援	43.3
働きやすい職場環境の整備(多様で柔軟な働き方の導入支援等)	55.6
新たな企業誘致活動	37.8
起業・スタートアップ支援	21.1
職場訓練・スキルアップ支援の拡充	10.0
その他	1.1
不明・無回答	5.6

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	既存企業の支援	働きやすい職場環境の整備（多様で柔軟な働き方の導入支援等）	新たな企業誘致	起業・スタートアップ支援	職業訓練・スキルアップ支援の拡充	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	26.4	66.1	41.0	16.6	17.3	2.7	2.9
性別	男性	263	29.7	62.0	46.0	20.5	16.0	2.7	0.8
	女性	336	24.4	68.8	37.5	13.1	17.9	3.0	4.2
	その他/回答しない	9	11.1	88.9	44.4	11.1	22.2	0.0	0.0
年代	10 代	10	20.0	40.0	40.0	30.0	30.0	10.0	0.0
	20 代	32	18.8	75.0	40.6	25.0	12.5	0.0	0.0
	30 代	60	31.7	73.3	38.3	11.7	13.3	1.7	3.3
	40 代	80	26.3	76.3	33.8	17.5	17.5	0.0	2.5
	50 代	124	31.5	59.7	47.6	14.5	13.7	4.0	0.0
	60 代	96	21.9	63.5	52.1	18.8	16.7	4.2	1.0
	70 代以上	218	26.1	64.7	36.2	16.1	20.6	2.8	5.5
地区	大町	36	11.1	77.8	30.6	8.3	22.2	5.6	5.6
	村木	37	40.5	67.6	32.4	21.6	13.5	5.4	0.0
	下中島	44	22.7	68.2	40.9	13.6	25.0	0.0	2.3
	上中島	17	23.5	52.9	47.1	23.5	23.5	0.0	0.0
	松倉	15	33.3	66.7	26.7	26.7	20.0	6.7	0.0
	上野方	29	17.2	72.4	48.3	31.0	10.3	0.0	0.0
	本江	112	28.6	65.2	42.0	16.1	16.1	1.8	5.4
	片貝	17	5.9	100.0	35.3	5.9	23.5	0.0	0.0
	加積	94	27.7	59.6	39.4	10.6	19.1	2.1	4.3
	道下	89	32.6	57.3	51.7	16.9	15.7	3.4	2.2
	経田	69	24.6	68.1	46.4	18.8	17.4	4.3	0.0
	天神	34	29.4	70.6	41.2	20.6	8.8	0.0	0.0
	西布施	13	15.4	61.5	30.8	23.1	15.4	15.4	7.7
居住年数	転入者	247	23.9	68.0	38.9	14.2	19.8	2.8	3.2
	魚津出身	377	28.1	65.0	42.4	18.3	15.6	2.7	2.4

問8　近年、若者や女性の市外転出が増加している中で、若者や女性に働く場として選ばれるためにどのようなことが重要だと考えますか。（複数回答）

若者や女性に働く場として選ばれるために重要なことについてみると、「若者や女性が安心して働ける職場づくり」が 37.9%と最も高く、次いで「女性が復職しやすい環境づくり」が 30.6%、「福利厚生の充実」が 27.0%、「正規雇用の拡大や雇用におけるミスマッチの解消」が 24.5%となっています。

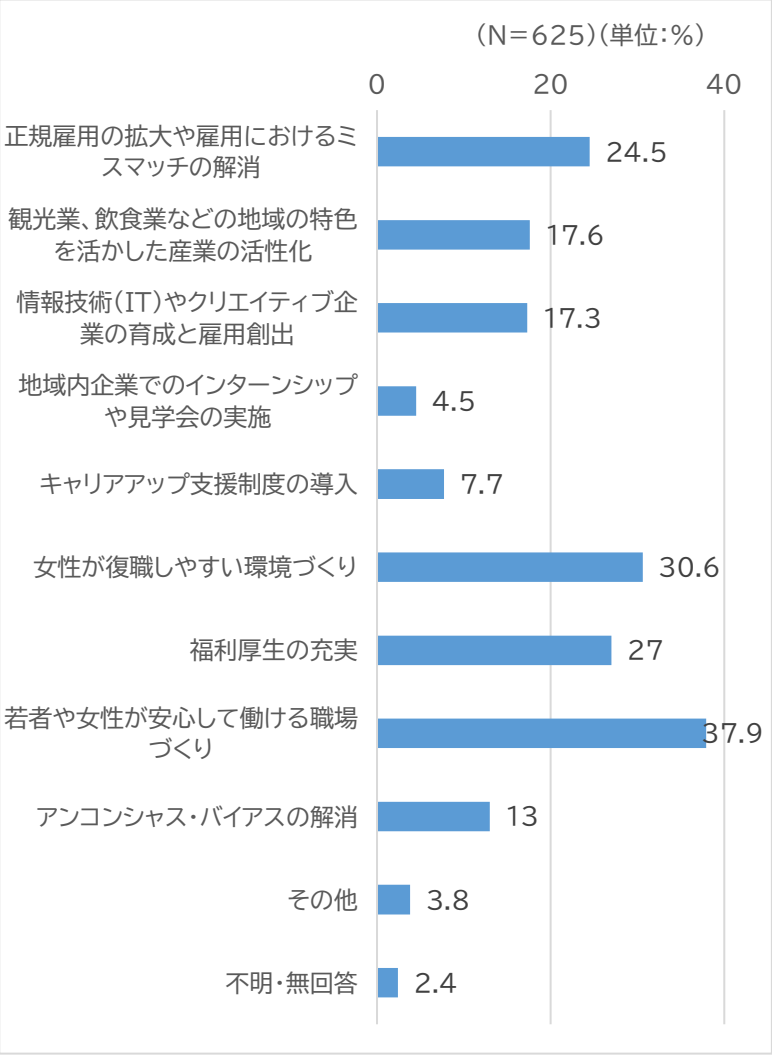
性別では、「福利厚生の充実」は女性が 30.7%、男性が 21.7%と、女性が 9.0 ポイント高くなっています。一方、「正規雇用の拡大や雇用におけるミスマッチの解消」は男性が 29.3%、女性が 19.9%と、男性が 9.4 ポイント高くなっています。

年代別では、「福利厚生の充実」は 20～30 代でいずれも5割と高くなっています。

地区別では、村木・松倉・加積では「女性が復職しやすい環境づくり」が最も高くなっています。

居住年数別では、転入者と魚津出身のどちらも「若者や女性が安心して働ける職場づくり」が最も高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査（N＝90）（単位：%）	
正規雇用の拡大や雇用におけるミスマッチの解消	32.2
観光業、飲食業などの地域の特色を活かした産業の活性化	16.7
情報技術（IT）やクリエイティブ企業の育成と雇用創出	27.8
地域内企業でのインターンシップや見学会の実施	12.2
キャリアアップ支援制度の導入	1.1
女性が復職しやすい環境づくり	20.0
福利厚生の充実	24.4
若者や女性が安心して働ける職場づくり	26.7
アンコンシャス・バイアスの解消	15.6
その他	3.3
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	正規雇用の拡大や雇用におけるミスマッチの解消	観光業、飲食業など地域の特色を活かした産業の活性化	情報技術(IT)やクリエイティブ企業の育成と雇用創出	地域内企業でのインターンシップや見学会の実施	キャリアアップ支援制度の導入	女性が復職しやすい環境づくり	福利厚生の充実	若者や女性が安心して働ける職場づくり	アンコンシャス・バイアスの解消	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	24.5	17.6	17.3	4.5	7.7	30.6	27.0	37.9	13.0	3.8	2.4
性別	男性	263	29.3	19.8	22.4	5.3	9.1	28.9	21.7	36.5	8.4	5.3	1.5
	女性	336	19.9	16.4	14.0	3.9	6.3	32.7	30.7	37.5	17.0	3.0	3.0
	その他/回答しない	9	33.3	11.1	11.1	0.0	11.1	44.4	33.3	44.4	0.0	0.0	0.0
年代	10 代	10	20.0	10.0	40.0	10.0	10.0	30.0	10.0	40.0	0.0	10.0	0.0
	20 代	32	12.5	12.5	12.5	12.5	18.8	28.1	50.0	25.0	6.3	3.1	0.0
	30 代	60	28.3	13.3	8.3	1.7	3.3	26.7	50.0	40.0	13.3	8.3	1.7
	40 代	80	25.0	13.8	20.0	5.0	12.5	28.8	25.0	43.8	18.8	2.5	0.0
	50 代	124	21.8	21.0	17.7	4.0	8.1	29.8	28.2	30.6	15.3	4.0	0.8
	60 代	96	35.4	24.0	22.9	2.1	5.2	34.4	18.8	35.4	8.3	4.2	1.0
	70 代以上	218	22.5	17.0	16.1	5.0	6.0	31.7	21.6	42.2	12.8	2.8	5.0
地区	大町	36	27.8	22.2	11.1	0.0	5.6	22.2	25.0	41.7	8.3	8.3	5.6
	村木	37	29.7	18.9	13.5	5.4	8.1	32.4	29.7	29.7	5.4	8.1	2.7
	下中島	44	22.7	22.7	22.7	2.3	9.1	31.8	29.5	36.4	20.5	2.3	0.0
	上中島	17	35.3	29.4	23.5	0.0	0.0	29.4	11.8	52.9	11.8	0.0	0.0
	松倉	15	20.0	26.7	0.0	6.7	6.7	40.0	33.3	26.7	20.0	6.7	0.0
	上野方	29	24.1	20.7	17.2	6.9	3.4	34.5	34.5	41.4	6.9	3.4	0.0
	本江	112	24.1	10.7	19.6	3.6	12.5	31.3	27.7	35.7	14.3	3.6	3.6
	片貝	17	29.4	11.8	5.9	0.0	17.6	17.6	23.5	76.5	11.8	0.0	0.0
	加積	94	17.0	16.0	12.8	6.4	9.6	34.0	31.9	33.0	13.8	4.3	4.3
	道下	89	29.2	13.5	21.3	5.6	4.5	30.3	21.3	40.4	15.7	2.2	1.1
	経田	69	21.7	20.3	20.3	4.3	7.2	33.3	27.5	39.1	8.7	4.3	0.0
	天神	34	32.4	23.5	17.6	8.8	5.9	23.5	23.5	35.3	17.6	0.0	0.0
	西布施	13	7.7	23.1	23.1	0.0	0.0	23.1	30.8	46.2	7.7	7.7	0.0
居住年数	転入者	247	24.3	13.0	18.6	4.0	8.1	30.0	27.5	40.9	12.1	4.5	2.0
	魚津出身	377	24.7	20.7	16.4	4.8	7.4	31.0	26.8	36.1	13.5	3.4	2.4

4 にぎわいのあるまちづくりについて

問9 あなたは、にぎわいの創出や新たな交流を生み出すためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。(複数回答)

にぎわいの創出や新たな交流を生み出すために力を入れるべきことについてみると、「駅周辺など、にぎわいを生む商店の活性化」が 51.5%と最も高く、次いで「地域の担い手確保につながるような関係人口創出の取組」が 35.7%、「農商工の連携による新たな地域ブランドの開発」が 30.1%、「歴史・文化・自然等を活かした観光振興」が 29.6%となっています。

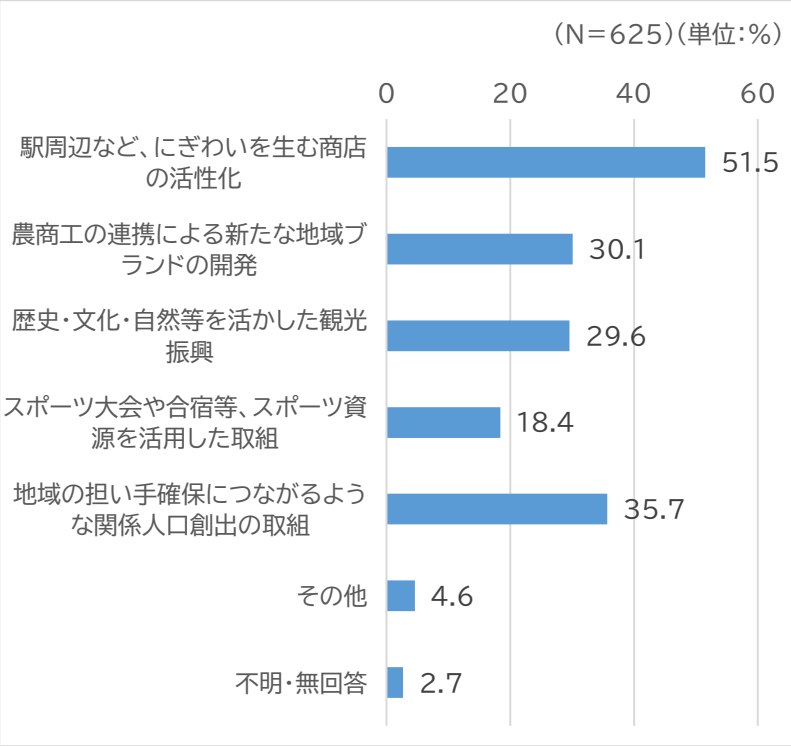
性別では、「地域の担い手確保につながるような関係人口創出の取組」は男性が 43.3%、女性が 29.2%と、男性が 14.1 ポイント高くなっています。

年代別では、「駅周辺など、にぎわいを生む商店の活性化」は 10 代及び 30 代～50 代で6割以上となっており、特に 30 代では 7 割以上となっています。一方、20代及び50 代以上では「地域の担い手確保につながるような関係人口創出の取組」が 3 割以上となっており、特に 70 代以上では 4 割以上となっています。

地区別では、「駅周辺など、にぎわいを生む商店の活性化」が道下は66. 3%と高く、大町は 27.8%と低くなっています。

居住年数別では、どちらも「駅周辺など、にぎわいを生む商店の活性化」が 5 割以上となっています。また、「農商工の連携による新たな地域ブランドの開発」は魚津出身が 34.0%、転入者が 24.3%と、魚津出身が 9.7 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査 (N=90) (単位:%)	
駅周辺など、にぎわいを生む商店の活性化	53.3
農商工の連携による新たな地域ブランドの開発	30.0
歴史・文化・自然等を活かした観光振興	36.7
スポーツ大会や合宿等、スポーツ資源を活用した取組	12.2
地域の担い手確保につながるような関係人口創出の取組	28.9
その他	7.8
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	駅周辺など、にぎわいを生む商店の活性化	農商工連携による新たな地域ブランドの開発	歴史・文化・自然等を活かした観光振興	スポーツ大会や合宿等、スポーツ資源を活用した取組	地域の担い手確保につながるような関係人口創出の取組	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	51.5	30.1	29.6	18.4	35.7	4.6	2.7
性別	男性	263	48.7	32.3	26.2	20.5	43.3	6.5	1.5
	女性	336	54.2	28.3	31.3	17.3	29.2	3.3	3.6
	その他/回答しない	9	11.1	33.3	55.6	22.2	44.4	0.0	0.0
年代	10 代	10	60.0	30.0	20.0	30.0	0.0	10.0	0.0
	20 代	32	56.3	28.1	31.3	18.8	31.3	9.4	0.0
	30 代	60	71.7	31.7	18.3	11.7	18.3	6.7	1.7
	40 代	80	63.8	25.0	27.5	28.8	28.8	3.8	1.3
	50 代	124	60.5	25.0	26.6	18.5	33.9	8.9	1.6
	60 代	96	50.0	34.4	33.3	13.5	38.5	5.2	0.0
	70 代以上	218	36.7	33.0	34.4	17.4	45.0	0.9	5.5
地区	大町	36	27.8	30.6	27.8	19.4	38.9	5.6	5.6
	村木	37	56.8	16.2	37.8	24.3	37.8	5.4	0.0
	下中島	44	43.2	22.7	43.2	22.7	45.5	4.5	0.0
	上中島	17	58.8	35.3	35.3	23.5	29.4	0.0	0.0
	松倉	15	40.0	40.0	40.0	26.7	20.0	13.3	0.0
	上野方	29	65.5	34.5	24.1	24.1	34.5	3.4	0.0
	本江	112	53.6	30.4	25.0	17.0	37.5	2.7	3.6
	片貝	17	64.7	29.4	35.3	5.9	41.2	0.0	0.0
	加積	94	40.4	33.0	34.0	9.6	35.1	5.3	3.2
	道下	89	66.3	23.6	25.8	18.0	30.3	6.7	3.4
	経田	69	43.5	37.7	29.0	21.7	39.1	5.8	1.4
	天神	34	55.9	38.2	32.4	23.5	29.4	0.0	2.9
	西布施	13	61.5	30.8	7.7	15.4	53.8	7.7	0.0
居住年数	転入者	247	52.2	24.3	30.8	16.6	36.0	5.3	2.8
	魚津出身	377	51.2	34.0	28.9	19.6	35.5	4.2	2.4

問 10　あなたは、にぎわいを生むための要素として、何が必要だと考えますか。(複数回答)

にぎわいを生むための要素として必要なことについてみると、「魅力的な商業施設や飲食店の整備・誘致」が 50.6%と最も高く、次いで「観光施設や地域資源の魅力向上・利用促進」が 33.9%、「新しい移住・定住施策の強化」が 30.4%となっています。

性別では、いずれの性別も「魅力的な商業施設や飲食店の整備・誘致」が 5 割程度と高くなっています

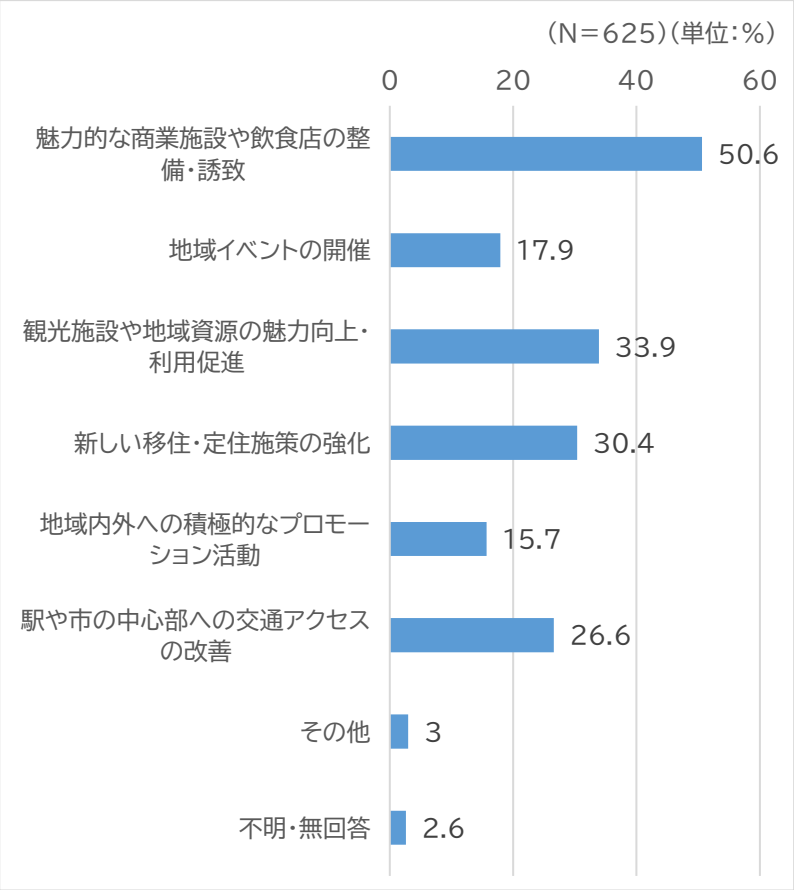
また、「新しい移住・定住施策の強化」は男性が 35.7%、女性が 25.3%と、男性が 10.4 ポイント高くなっています。

年代別では、70 代以上を除くいずれの年代も「魅力的な商業施設や飲食店の整備・誘致」が最も高く、30 代では 70.0%となっています。

地区別では、「観光施設や地域資源の魅力向上・利用促進」は上中島・片貝・経田・西布施で 4 割以上と高くなっています。また、「中心部への交通アクセス改善」は松倉が 53.3%と最も高くなっています。

居住年数別では、転入者・魚津出身ともに「魅力的な商業施設や飲食店の整備・誘致」が 5 割以上と高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査 (N＝90) (単位：%)	
魅力的な商業施設や飲食店の整備・誘致	64.4
地域イベントの開催	12.2
観光施設や地域資源の魅力向上・利用促進	38.9
新しい移住・定住施策の強化	21.1
地域内外への積極的なプロモーション活動	14.4
駅や市の中心部への交通アクセスの改善	23.3
その他	5.6
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	魅力的な商業施設や飲食店の整備・誘致	地域イベントの開催	観光施設や地域資源の魅力向上・利用促進	新しい移住・定住施策の強化	地域内外へのプロモーション活動	駅や市の中心部への交通アクセスの改善	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	50.6	17.9	33.9	30.4	15.7	26.6	3.0	2.6
性別	男性	263	49.8	13.7	37.6	35.7	16.7	25.1	3.0	2.3
	女性	336	52.1	21.4	30.4	25.3	14.9	27.7	3.3	2.7
	その他/回答しない	9	22.2	33.3	33.3	44.4	22.2	22.2	0.0	0.0
年代	10 代	10	60.0	20.0	20.0	20.0	30.0	30.0	0.0	0.0
	20 代	32	56.3	15.6	25.0	18.8	21.9	37.5	0.0	3.1
	30 代	60	70.0	28.3	31.7	15.0	16.7	10.0	3.3	1.7
	40 代	80	62.5	16.3	37.5	33.8	16.3	26.3	1.3	0.0
	50 代	124	64.5	15.3	29.0	22.6	10.5	29.0	6.5	1.6
	60 代	96	50.0	16.7	37.5	36.5	11.5	26.0	3.1	0.0
	70 代以上	218	32.1	18.3	37.2	36.7	18.8	28.0	2.3	5.0
地区	大町	36	33.3	19.4	30.6	30.6	11.1	25.0	2.8	11.1
	村木	37	51.4	24.3	37.8	32.4	18.9	18.9	5.4	0.0
	下中島	44	54.5	27.3	36.4	38.6	4.5	22.7	0.0	0.0
	上中島	17	52.9	5.9	41.2	47.1	11.8	17.6	5.9	0.0
	松倉	15	46.7	26.7	13.3	26.7	13.3	53.3	6.7	0.0
	上野方	29	44.8	10.3	24.1	31.0	27.6	41.4	3.4	0.0
	本江	112	55.4	12.5	38.4	31.3	12.5	23.2	3.6	2.7
	片貝	17	47.1	17.6	41.2	35.3	29.4	17.6	5.9	0.0
	加積	94	54.3	10.6	38.3	25.5	13.8	29.8	2.1	2.1
	道下	89	57.3	24.7	20.2	22.5	19.1	24.7	4.5	3.4
	経田	69	40.6	20.3	40.6	36.2	23.2	26.1	1.4	1.4
	天神	34	50.0	26.5	32.4	35.3	11.8	35.3	0.0	0.0
	西布施	13	46.2	7.7	53.8	15.4	7.7	46.2	7.7	0.0
居住年数	転入者	247	51.0	16.2	34.4	28.7	16.6	24.7	4.0	2.8
	魚津出身	377	50.4	19.1	33.7	31.6	15.1	27.9	2.4	2.1

問 11　新たなにぎわいや交流の創出のため、機会が増えてくることが予想される外国人との交流について、今後何が必要と考えますか。（複数回答）

外国人との交流について今後必要なことについてみると、「地域の観光・文化の情報発信や受入れ環境の整備」が 41.0%と最も高く、次いで「多文化交流イベントの開催」が 32.8%、「学校や地域での多文化共生活動の促進」が 31.0%となっています。

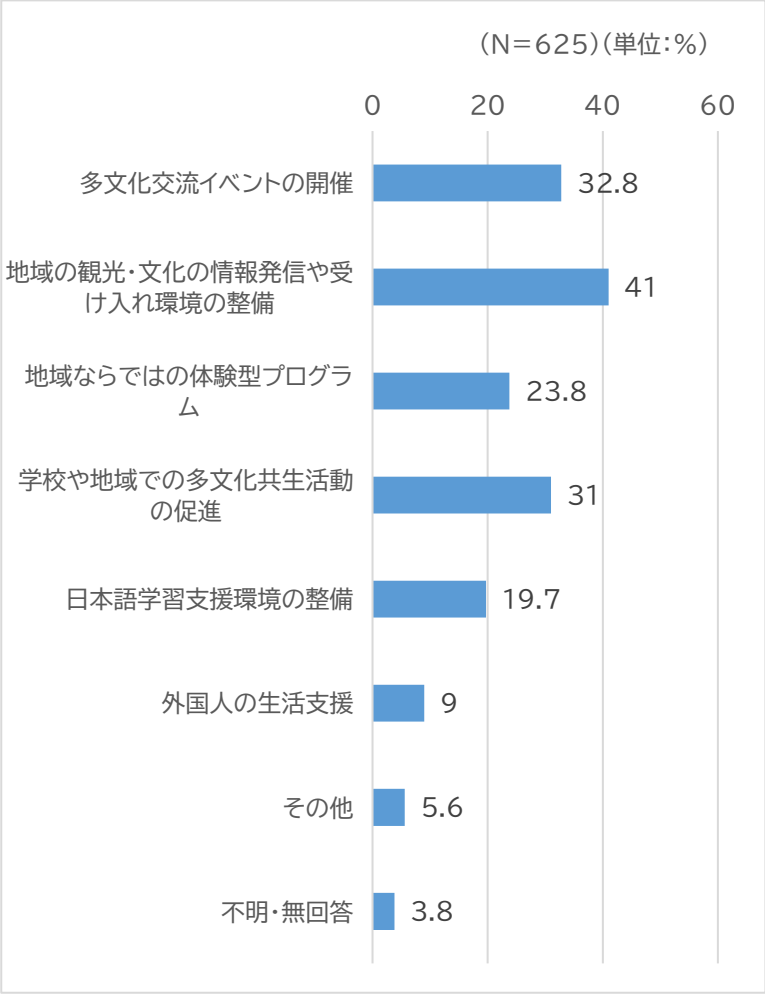
性別では、「日本語学習支援環境の整備」は男性が 25.1%、女性が 14.3%と、男性が 10.8 ポイント高くなっています。一方、「学校や地域での多文化共生活動の促進」は女性が 33.3%、男性が 27.8%と、女性が 5.5 ポイント高くなっています。

年代別では、20 代以下では「多文化交流イベントの開催」が最も高く、30 代以上では「地域の観光・文化の情報発信や受入れ環境の整備」が最も高くなっています。特に、50 代以上は4割以上となっています。

地区別では、村木・下中島・上中島は「多文化交流イベントの開催」が最も高くなっています。上野方・西布施は「学校・地域での多文化共生活動」が最も高くなっています。

居住年数別では、「学校・地域での多文化共生活動」で転入者が 33.2%、魚津出身が 29.7%と、転入者が 3.5 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査（N＝90）（単位：%）	
多文化交流イベントの開催	26.7
地域の観光・文化の情報発信や受け入れ環境の整備	34.4
地域ならではの体験型プログラム	28.9
学校や地域での多文化共生活動の促進	28.9
日本語学習支援環境の整備	21.1
外国人の生活支援	15.6
その他	6.7
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	多文化交流イベントの開催	地域の観光・文化の情報発信や受入れ環境の整備	地域ならではの体験プログラム	学校・地域での多文化共生活動の促進	日本語学習支援の整備	外国人の生活支援	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	32.8	41.0	23.8	31.0	19.7	9.0	5.6	3.8
性別	男性	263	31.2	44.1	24.0	27.8	25.1	9.5	7.2	3.8
	女性	336	33.3	39.3	24.4	33.3	14.3	8.3	4.5	3.9
	その他/回答しない	9	55.6	11.1	0.0	44.4	33.3	11.1	11.1	0.0
年代	10 代	10	50.0	30.0	10.0	40.0	30.0	10.0	0.0	0.0
	20 代	32	43.8	34.4	18.8	34.4	25.0	3.1	9.4	0.0
	30 代	60	35.0	38.3	26.7	28.3	16.7	11.7	5.0	3.3
	40 代	80	37.5	37.5	25.0	28.8	23.8	7.5	6.3	1.3
	50 代	124	35.5	41.1	25.8	25.0	16.9	7.3	8.1	4.0
	60 代	96	34.4	43.8	17.7	32.3	21.9	10.4	6.3	1.0
	70 代以上	218	25.7	43.6	25.2	34.4	18.8	10.1	3.7	6.4
地区	大町	36	25.0	38.9	16.7	19.4	22.2	11.1	13.9	5.6
	村木	37	37.8	37.8	24.3	27.0	24.3	2.7	8.1	2.7
	下中島	44	50.0	45.5	34.1	29.5	13.6	6.8	2.3	0.0
	上中島	17	52.9	35.3	17.6	29.4	17.6	11.8	11.8	0.0
	松倉	15	33.3	53.3	26.7	20.0	13.3	13.3	13.3	0.0
	上野方	29	37.9	34.5	24.1	48.3	17.2	10.3	6.9	0.0
	本江	112	30.4	38.4	22.3	29.5	16.1	7.1	3.6	8.0
	片貝	17	23.5	58.8	17.6	35.3	17.6	17.6	5.9	0.0
	加積	94	24.5	38.3	25.5	34.0	27.7	10.6	4.3	4.3
	道下	89	33.7	41.6	28.1	23.6	15.7	7.9	5.6	4.5
	経田	69	30.4	46.4	17.4	42.0	20.3	10.1	4.3	2.9
	天神	34	32.4	50.0	14.7	38.2	29.4	14.7	0.0	0.0
	西布施	13	38.5	23.1	23.1	46.2	30.8	0.0	7.7	0.0
居住年数	転入者	247	34.4	40.5	22.7	33.2	17.8	6.9	5.7	3.6
	魚津出身	377	31.8	41.4	24.7	29.7	21.0	10.3	5.6	3.7

5 人口対策や定住促進の取組について

問 12 人口対策を進め、活力ある社会を目指して、魚津市が取り組むべきことは何だと思いますか。（複数回答）

人口対策を進め、活力ある社会を目指して魚津市が取り組むべきことについてみると、「子育て支援の充実などにより、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組」が 47.0%と最も高く、次いで「産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組」が 36.8%、「移住や定住、Uターンの推進など市内の人口を増加させる取組」が 34.4%となっています。

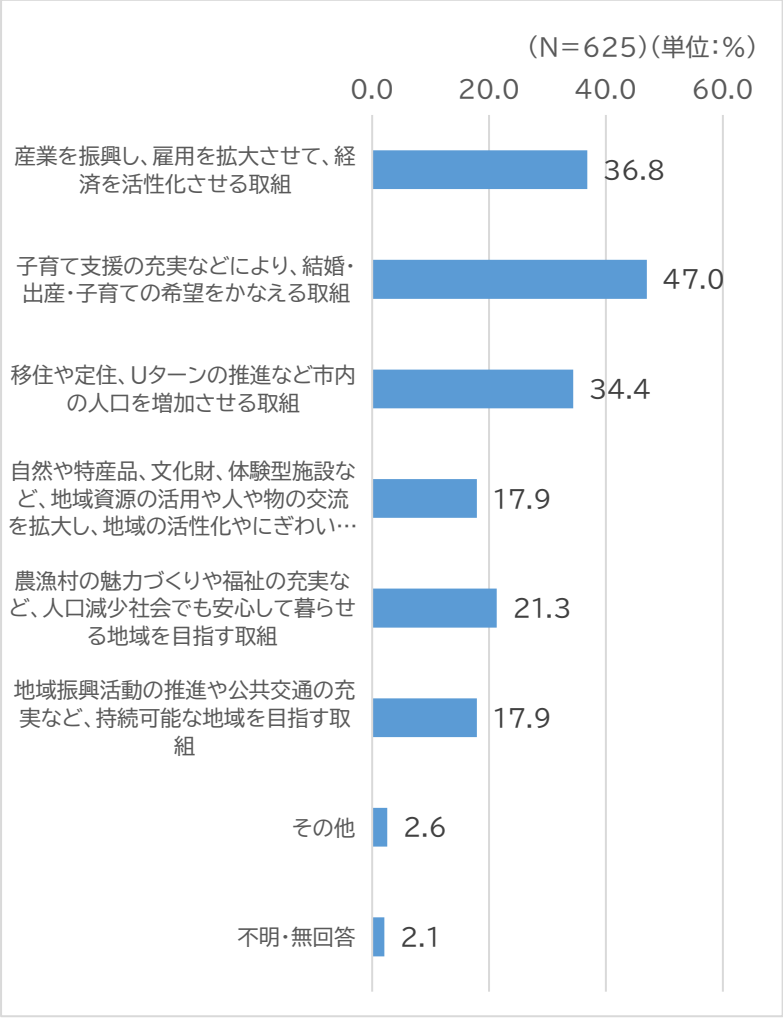
性別では、「産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組」は男性が 43.3%、女性が 33.0%と、男性が 10.3 ポイント高くなっています。

年代別では、「子育て支援の充実などにより、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組」では 30 代が 68.3%と、他の年代より高くなっています。

地区別では、「産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組」は上中島が 52.9%と、他の地区より高くなっています。

居住年数別では、「住や定住、Uターンの推進など市内の人口を増加させる取組」は転入者が 36.8%、魚津出身が 32.9%と、転入者が 3.9 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査（N＝90）（単位：%）	
産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組	38.9
子育て支援の充実などにより、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組	44.4
移住や定住、Uターンの推進など市内の人口を増加させる取組	25.6
自然や特産品、文化財、体験型施設など、地域資源の活用や人や物の交流を拡大し、地域の活性化やにぎわいを創る取組	23.3
農漁村の魅力づくりや福祉の充実など、人口減少社会でも安心して暮らせる地域を目指す取組	22.2
地域振興活動の推進や公共交通の充実など、持続可能な地域を目指す取組	23.3
その他	1.1
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組	子育て支援の充実などにより、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組	移住や定住、Uターンの推進など市内の人口を増加させる取組	自然や特産品、文化財、体験型施設など、地域資源の活用や人や物の交流を拡大し、地域の活性化やにぎわいを創る取組	農漁村の魅力づくりや福祉の充実など、人口減少社会でも安心して暮らせる地域を目指す取組	地域振興活動の促進や公共交通の充実など、持続可能な地域を目指す取組	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	36.8	47.0	34.4	17.9	21.3	17.9	2.6	2.1
性別	男性	263	43.3	51.7	35.7	14.1	19.0	16.0	3.0	1.5
	女性	336	33.0	44.3	32.1	21.1	21.7	19.3	2.1	2.4
	その他/回答しない	9	33.3	55.6	33.3	22.2	22.2	11.1	11.1	0.0
年代	10 代	10	40.0	50.0	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0
	20 代	32	37.5	50.0	28.1	9.4	21.9	21.9	3.1	0.0
	30 代	60	36.7	68.3	28.3	11.7	10.0	20.0	3.3	1.7
	40 代	80	27.5	55.0	42.5	15.0	15.0	30.0	2.5	0.0
	50 代	124	45.2	41.1	29.8	15.3	19.4	18.5	4.8	2.4
	60 代	96	44.8	43.8	34.4	21.9	19.8	13.5	3.1	1.0
	70 代以上	218	32.1	42.2	36.2	20.6	29.8	13.3	0.9	3.7
地区	大町	36	33.3	36.1	25.0	19.4	25.0	16.7	5.6	5.6
	村木	37	29.7	51.4	35.1	21.6	29.7	10.8	5.4	0.0
	下中島	44	25.0	63.6	43.2	27.3	15.9	11.4	0.0	0.0
	上中島	17	52.9	58.8	35.3	17.6	11.8	11.8	0.0	0.0
	松倉	15	33.3	60.0	26.7	20.0	20.0	20.0	0.0	6.7
	上野方	29	41.4	48.3	34.5	27.6	17.2	3.4	6.9	3.4
	本江	112	37.5	46.4	35.7	17.9	17.0	20.5	2.7	0.9
	片貝	17	23.5	35.3	41.2	11.8	35.3	41.2	0.0	0.0
	加積	94	40.4	42.6	34.0	16.0	21.3	17.0	2.1	2.1
	道下	89	43.8	43.8	32.6	15.7	24.7	12.4	2.2	1.1
	経田	69	42.0	43.5	34.8	14.5	27.5	17.4	1.4	2.9
	天神	34	29.4	52.9	44.1	23.5	8.8	32.4	0.0	0.0
	西布施	13	15.4	30.8	23.1	7.7	38.5	38.5	7.7	7.7
居住年数	転入者	247	31.2	45.3	36.8	16.2	20.6	19.4	4.5	1.2
	魚津出身	377	40.6	48.3	32.9	19.1	21.8	17.0	1.3	2.4

問 13　人口減少に適応するため、重要だと思う対策を選んでください。(複数回答)

人口減少に適応するため重要だと思う対策についてみると、「医療・福祉サービスの維持・拡充」が 47.8%と最も高く、次いで「雇用機会の確保(地元で働ける環境作り)」が 44.5%、「子育て支援や教育環境の充実」が 41.1%となっています。

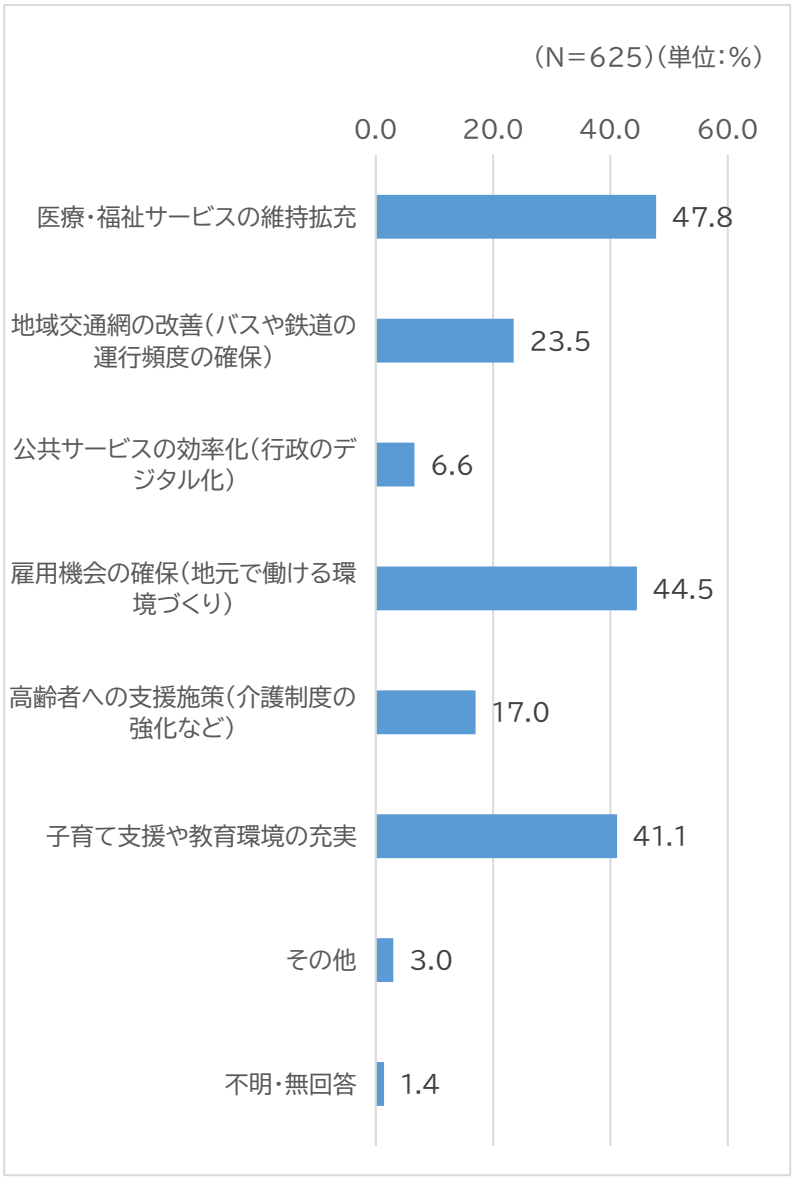
性別では、「地域交通網の改善(バスや鉄道の運行頻度の確保)」は女性が 28.6%、男性が 17.5%と、女性が 11.1 ポイント高くなっています。

年代別では、20 代～40 代で「子育て支援や教育環境の充実」が 5 割を超え、最も高くなっています。一方、50 代～70 代以上で「医療・福祉サービスの維持・拡充」が 5 割程度となっています。

地区別では、「地域交通網の改善(バスや鉄道の運行頻度の確保)」は松倉が 46.7%と高くなっています。

居住年数別では、どちらも「医療・福祉サービスの維持拡充」と「雇用機会の確保(地元で働ける環境づくり)」が高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査 (N=90)　(単位：%)	
医療・福祉サービスの維持拡充	34.4
地域交通網の改善（バスや鉄道の運行頻度の確保）	27.8
公共サービスの効率化（行政のデジタル化）	21.1
雇用機会の確保（地元で働ける環境づくり）	52.2
高齢者への支援施策（介護制度の強化など）	5.6
子育て支援や教育環境の充実	36.7
その他	2.2
不明・無回答	4.4

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	医療・福祉サービスの維持・拡充	地域交通網の改善（バスや鉄道の運行頻度の確保）	公共サービスの効率化（行政のデジタル化）	雇用機会の確保（地元で働ける環境づくり）	高齢者への支援施策（介護制度の強化など）	子育て支援・教育環境の充実	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	47.8	23.5	6.6	44.5	17.0	41.1	3.0	1.4
性別	男性	263	47.9	17.5	6.5	47.5	16.7	45.2	4.2	1.5
	女性	336	47.3	28.6	6.5	42.3	15.8	39.0	2.4	1.5
	その他/回答しない	9	55.6	11.1	22.2	33.3	33.3	22.2	0.0	0.0
年代	10 代	10	20.0	30.0	40.0	40.0	10.0	30.0	10.0	0.0
	20 代	32	34.4	28.1	18.8	43.8	0.0	50.0	3.1	0.0
	30 代	60	45.0	16.7	6.7	33.3	10.0	63.3	5.0	1.7
	40 代	80	42.5	32.5	3.8	43.8	13.8	55.0	1.3	1.3
	50 代	124	49.2	25.8	8.1	42.7	16.1	33.1	5.6	0.8
	60 代	96	51.0	20.8	7.3	50.0	14.6	39.6	3.1	0.0
	70 代以上	218	52.3	20.2	2.8	47.7	24.3	33.9	1.4	2.8
地区	大町	36	41.7	30.6	8.3	36.1	13.9	30.6	2.8	5.6
	村木	37	54.1	27.0	5.4	56.8	8.1	32.4	5.4	0.0
	下中島	44	50.0	22.7	4.5	40.9	20.5	47.7	0.0	0.0
	上中島	17	47.1	29.4	0.0	47.1	23.5	52.9	0.0	0.0
	松倉	15	46.7	46.7	0.0	33.3	26.7	26.7	6.7	0.0
	上野方	29	44.8	17.2	3.4	58.6	24.1	37.9	3.4	0.0
	本江	112	47.3	28.6	8.9	45.5	18.8	37.5	0.0	0.9
	片貝	17	52.9	35.3	11.8	52.9	23.5	23.5	0.0	0.0
	加積	94	52.1	21.3	6.4	36.2	11.7	47.9	5.3	1.1
	道下	89	47.2	13.5	5.6	58.4	18.0	37.1	5.6	0.0
	経田	69	46.4	15.9	8.7	46.4	14.5	49.3	1.4	2.9
	天神	34	50.0	26.5	8.8	32.4	14.7	47.1	0.0	2.9
	西布施	13	30.8	38.5	7.7	30.8	15.4	46.2	7.7	0.0
居住年数	転入者	247	44.5	24.7	8.5	45.7	14.6	41.7	3.6	0.8
	魚津出身	377	50.1	22.8	5.3	43.8	18.6	40.8	2.7	1.6

問 14　移住・定住してもらうために魚津市が行えばよいと思う取組は何ですか。（複数回答）

移住・定住してもらうために魚津市が行えばよいと思う取組についてみると、「働く場の創出（企業誘致等）」が 34.9%と最も高く、次いで「子育て支援の充実」が 31.4%、「医療や福祉施策の充実」が 22.6%となっています。

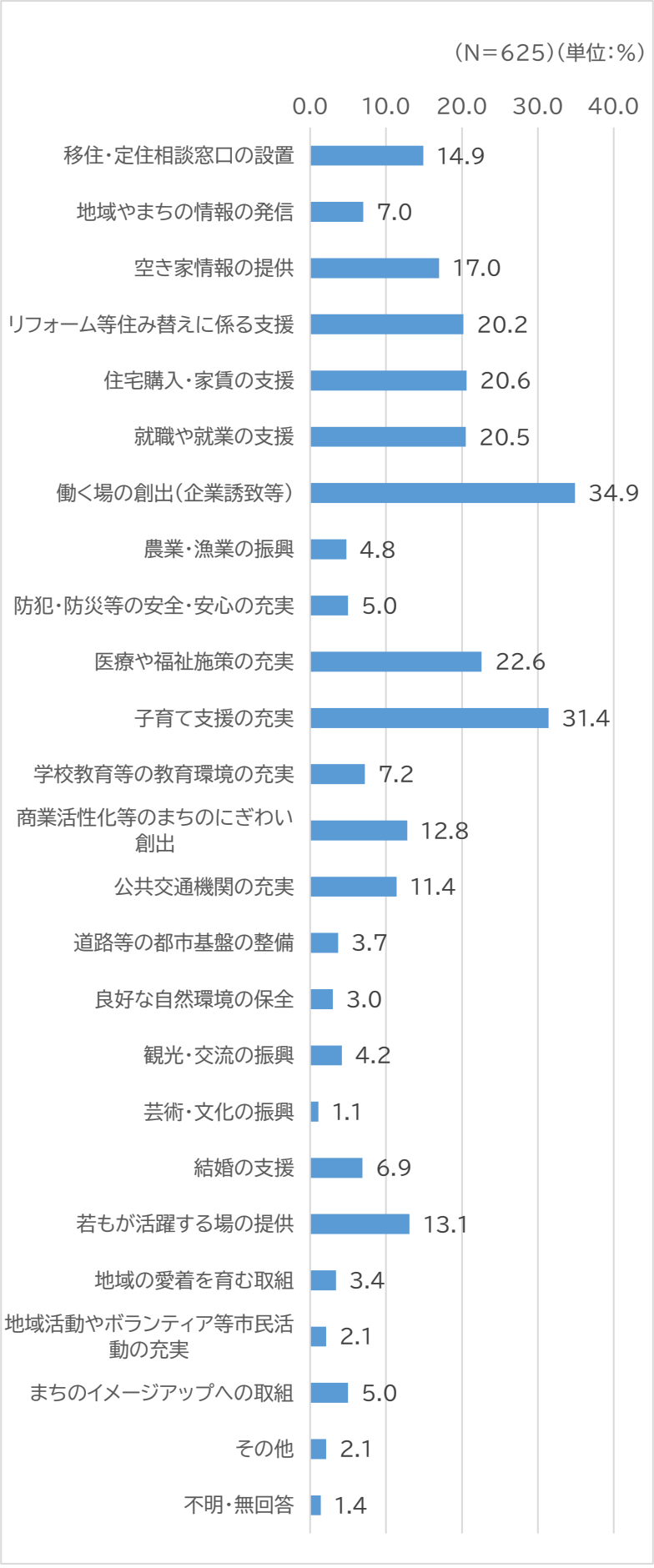
性別では、「結婚の支援」は男性が 10.6%、女性が 4.5%と、男性が 6.1 ポイント高くなっています。一方、「移住・定住相談窓口の設置」は女性が 18.2%、男性が 11.0%と、女性が 7.2 ポイント高くなっています。

年代別では、20 代では「住宅購入・家賃の支援」が 46.9%と最も高くなっています。30 代～40 代では「子育て支援の充実」が最も高くなっており、30 代では 6 割となっています。10 代及び 50 代以上では「働く場の創出（企業誘致）」が最も高くなっています。

地区別では上中島で「子育て支援の充実」が 47.1%と、他の地区よりも高くなっています。

居住年数別では、転入者・魚津出身ともに「働く場の創出（企業誘致）」が最も高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査 (N＝90) (単位：%)	
移住・定住相談窓口の設置	6.7
地域やまちの情報の発信	11.1
空き家情報の提供	6.7
リフォーム等住み替えに係る支援	10.0
住宅購入・家賃の支援	22.2
就職や就業の支援	26.7
働く場の創出（企業誘致等）	43.3
農業・漁業の振興	3.3
防犯・防災等の安全・安心の充実	6.7
医療や福祉施策の充実	10.0
子育て支援の充実	32.2
学校教育等の教育環境の充実	14.4
商業活性化等のまちのにぎわい創出	14.4
公共交通機関の充実	10.0
道路等の都市基盤の整備	4.4
良好な自然環境の保全	3.3
観光・交流の振興	4.4
芸術・文化の振興	3.3
結婚の支援	2.2
若もが活躍する場の提供	8.9
地域の愛着を育む取組	5.6
地域活動やボランティア等市民活動の充実	1.1
まちのイメージアップへの取組	3.3
その他	2.2
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	移住・定住相談窓口の設置	地域やまちの情報の発信	空き家情報の提供	リフォーム等住み替えにかかる支援	住宅購入・家賃の支援	職や就業の支援	働く場の創出(企業誘致等)	農業・漁業の振興	防犯・防災等の安全・安心の充実	医療や福祉施策の充実	子育て支援の充実	学校教育等教育環境の充実
全体	**全体**	625	14.9	7.0	17.0	20.2	20.6	20.5	34.9	4.8	5.0	22.6	31.4	7.2
性別	男性	263	11.0	7.6	19.0	19.8	22.4	20.2	36.1	4.9	4.9	20.9	33.1	6.1
	女性	336	18.2	6.8	14.3	19.0	19.3	20.8	34.2	4.8	4.5	24.4	30.7	7.7
	その他/回答しない	9	0.0	11.1	22.2	33.3	22.2	22.2	33.3	11.1	22.2	33.3	33.3	0.0
年代	10 代	10	20.0	0.0	10.0	0.0	20.0	30.0	50.0	0.0	0.0	0.0	30.0	30.0
	20 代	32	6.3	15.6	12.5	9.4	46.9	21.9	15.6	0.0	0.0	12.5	31.3	6.3
	30 代	60	15.0	10.0	6.7	13.3	36.7	20.0	28.3	3.3	1.7	10.0	60.0	8.3
	40 代	80	13.8	11.3	20.0	18.8	17.5	13.8	27.5	5.0	3.8	23.8	42.5	10.0
	50 代	124	16.9	7.3	11.3	25.8	21.8	19.4	41.1	4.8	6.5	23.4	19.4	6.5
	60 代	96	14.6	7.3	22.9	22.9	19.8	22.9	36.5	6.3	3.1	20.8	30.2	4.2
	70 代以上	218	15.6	3.7	19.7	20.2	12.8	21.1	37.6	5.0	7.3	28.9	27.1	6.9
地区	大町	36	11.1	8.3	22.2	22.2	8.3	16.7	41.7	0.0	8.3	22.2	22.2	8.3
	村木	37	13.5	8.1	18.9	13.5	21.6	27.0	24.3	10.8	5.4	21.6	32.4	2.7
	下中島	44	13.6	4.5	13.6	27.3	22.7	18.2	31.8	4.5	2.3	36.4	38.6	0.0
	上中島	17	35.3	11.8	17.6	5.9	23.5	11.8	41.2	0.0	5.9	17.6	47.1	11.8
	松倉	15	0.0	13.3	13.3	26.7	13.3	20.0	46.7	6.7	6.7	13.3	13.3	0.0
	上野方	29	13.8	6.9	3.4	27.6	24.1	17.2	51.7	6.9	6.9	24.1	37.9	6.9
	本江	112	17.0	7.1	20.5	17.9	24.1	21.4	36.6	1.8	2.7	19.6	26.8	7.1
	片貝	17	5.9	11.8	5.9	11.8	23.5	35.3	35.3	0.0	5.9	23.5	29.4	5.9
	加積	94	12.8	5.3	13.8	23.4	20.2	19.1	34.0	4.3	6.4	26.6	39.4	6.4
	道下	89	19.1	3.4	15.7	18.0	21.3	18.0	36.0	4.5	4.5	25.8	25.8	12.4
	経田	69	11.6	5.8	17.4	27.5	21.7	24.6	37.7	8.7	7.2	20.3	27.5	10.1
	天神	34	20.6	11.8	26.5	14.7	14.7	8.8	29.4	5.9	5.9	8.8	41.2	8.8
	西布施	13	30.8	0.0	30.8	23.1	7.7	30.8	15.4	15.4	0.0	7.7	30.8	7.7
居住年数	転入者	247	14.2	6.5	16.2	19.4	21.5	22.3	34.4	4.9	4.5	22.7	32.4	6.9
	魚津出身	377	15.4	7.4	17.5	20.7	20.2	19.4	35.3	4.8	5.3	22.5	30.8	7.4

区分		回答者数	商業活性化等まちのにぎわいの創出	公共交通機関の充実	道路等の都市基盤の整備	良好な自然環境の保全	観光・交流の振興	芸術・文化の振興	結婚の支援	若者が活躍する場の提供	地域の愛着を育む取り組み	地域活動やボランティア等市民活動の充実	まちのイメージアップへの取り組み	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	12.8	11.4	3.7	3.0	4.2	1.1	6.9	13.1	3.4	2.1	5.0	2.1	1.4
性別	男性	263	11.8	11.0	3.8	1.9	4.6	1.5	10.6	13.7	4.6	2.7	4.9	2.3	1.1
	女性	336	13.4	12.2	3.0	3.9	4.2	0.9	4.5	12.8	2.7	1.5	5.4	2.1	1.5
	その他/回答しない	9	0.0	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年代	10 代	10	20.0	30.0	10.0	0.0	10.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20 代	32	3.1	18.8	9.4	3.1	15.6	3.1	6.3	21.9	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0
	30 代	60	10.0	5.0	3.3	1.7	8.3	0.0	8.3	6.7	5.0	0.0	5.0	3.3	1.7
	40 代	80	13.8	15.0	3.8	2.5	5.0	1.3	7.5	6.3	3.8	1.3	8.8	2.5	0.0
	50 代	124	15.3	12.1	4.0	0.8	3.2	3.2	3.2	14.5	2.4	1.6	5.6	4.0	0.8
	60 代	96	18.8	12.5	4.2	4.2	4.2	0.0	5.2	11.5	2.1	2.1	5.2	3.1	0.0
	70 代以上	218	10.6	9.2	2.3	4.6	1.4	0.5	8.7	16.1	4.6	2.8	4.1	0.5	3.2
地区	大町	36	11.1	11.1	8.3	8.3	2.8	0.0	8.3	13.9	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6
	村木	37	21.6	10.8	2.7	2.7	8.1	2.7	5.4	8.1	0.0	5.4	10.8	2.7	0.0
	下中島	44	13.6	15.9	2.3	4.5	2.3	2.3	0.0	18.2	6.8	4.5	6.8	0.0	0.0
	上中島	17	11.8	0.0	5.9	0.0	11.8	0.0	5.9	11.8	5.9	0.0	5.9	0.0	0.0
	松倉	15	6.7	40.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	6.7	0.0	6.7	6.7	0.0
	上野方	29	6.9	3.4	3.4	3.4	0.0	0.0	3.4	17.2	0.0	6.9	3.4	3.4	0.0
	本江	112	13.4	11.6	2.7	0.9	4.5	1.8	8.0	11.6	5.4	2.7	5.4	0.0	0.9
	片貝	17	17.6	0.0	5.9	0.0	5.9	0.0	17.6	35.3	11.8	0.0	0.0	5.9	0.0
	加積	94	9.6	11.7	3.2	3.2	4.3	0.0	4.3	11.7	4.3	1.1	5.3	3.2	1.1
	道下	89	11.2	10.1	2.2	2.2	3.4	2.2	13.5	16.9	1.1	1.1	3.4	3.4	1.1
	経田	69	13.0	10.1	4.3	5.8	4.3	0.0	4.3	8.7	2.9	1.4	4.3	2.9	2.9
	天神	34	11.8	14.7	5.9	2.9	2.9	0.0	8.8	11.8	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0
	西布施	13	23.1	15.4	0.0	0.0	7.7	0.0	7.7	0.0	7.7	7.7	0.0	7.7	0.0
居住年数	転入者	247	12.1	9.7	2.4	4.5	5.3	2.0	6.9	14.2	3.2	1.2	3.6	2.4	0.4
	魚津出身	377	13.3	12.5	4.5	2.1	3.4	0.5	6.9	12.5	3.4	2.7	5.8	1.9	1.9

6 結婚や出産について

問 15 魚津市では婚活支援等に取り組んでいます。あなたは、民間の取組も含め、結婚に関して、どのような支援があれば効果的だと思いますか。(複数回答)

結婚に関して効果的だと思う支援についてみると、「子育てに必要な経済的負担の軽減」が 36.0%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活の両立支援」が 29.0%、「出会いの機会を提供するイベント等の結婚支援」が 26.9%となっています。

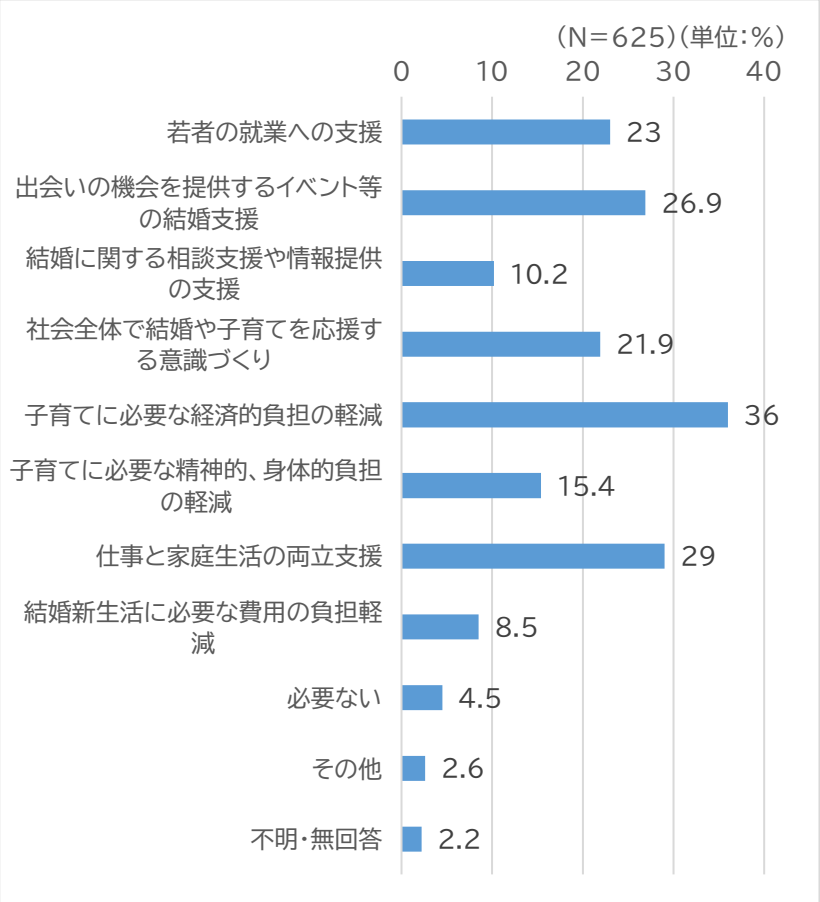
性別では、「子育てに必要な経済的負担の軽減」は男性が 43.0%、女性が 30.4%と、男性が 12.6 ポイント高くなっています。一方、「仕事と家庭生活の両立支援」は女性が 31.8%、男性が 25.1%と、女性が 6.7 ポイント高くなっています。

年代別では、30 代以下で「子育てに必要な経済的負担の軽減」が 6 割程度となっています。また、60 代以上では「社会全体で結婚や子育てを応援する意識づくり」がそれぞれ3割程度となっています。

地区別では、片貝では「出会いの機会を提供するイベント等の結婚支援」が 5 割以上となっています。また、西布施では「社会全体で結婚や子育てを応援する意識づくり」が 5 割以上となっています。

居住年数別では、「仕事と家庭生活の両立支援」は転入者が 34.4%、魚津出身が 25.5%と、転入者が 8.9 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査 (N=90) (単位:%)	
若者の就業への支援	20.0
出会いの機会を提供するイベント等の結婚支援	18.9
結婚に関する相談支援や情報提供の支援	7.8
社会全体で結婚や子育てを応援する意識づくり	20.0
子育てに必要な経済的負担の軽減	42.2
子育てに必要な精神的、身体的負担の軽減	18.9
仕事と家庭生活の両立支援	25.6
結婚新生活に必要な費用の負担軽減	13.3
必要ない	5.6
その他	2.2
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	若者の就業への支援	出会いの機会を提供するイベント等の結婚支援	結婚に関する相談支援や情報提供の支援	社会全体で結婚や子育てを応援する意識づくり	子育てに必要な経済的負担の軽減	子育てに必要な精神的、身体的負担の軽減	仕事と家庭生活の両立支援	結婚新生活に必要な費用の負担軽減	必要ない	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	23.0	26.9	10.2	21.9	36.0	15.4	29.0	8.5	4.5	2.6	2.2
性別	男性	263	25.5	25.5	9.5	20.2	43.0	12.9	25.1	13.3	2.3	3.4	2.3
	女性	336	21.1	28.3	10.7	23.2	30.4	17.0	31.8	4.8	6.3	1.8	2.4
	その他/回答しない	9	11.1	22.2	22.2	22.2	44.4	11.1	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0
年代	10代	10	10.0	20.0	0.0	40.0	60.0	0.0	50.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	20代	32	21.9	18.8	6.3	6.3	56.3	6.3	15.6	18.8	6.3	3.1	3.1
	30代	60	11.7	26.7	6.7	16.7	60.0	26.7	30.0	1.7	1.7	0.0	1.7
	40代	80	21.3	26.3	7.5	18.8	41.3	17.5	31.3	13.8	7.5	1.3	0.0
	50代	124	27.4	22.6	8.9	11.3	38.7	21.0	25.0	11.3	5.6	4.8	1.6
	60代	96	18.8	27.1	15.6	28.1	28.1	18.8	25.0	6.3	6.3	3.1	1.0
	70代以上	218	27.1	31.7	11.9	28.9	25.7	7.3	32.6	6.0	2.8	2.3	4.1
地区	大町	36	25.0	19.4	11.1	13.9	25.0	13.9	30.6	5.6	8.3	2.8	5.6
	村木	37	29.7	21.6	13.5	29.7	29.7	8.1	29.7	10.8	2.7	5.4	0.0
	下中島	44	25.0	27.3	11.4	22.7	43.2	18.2	31.8	2.3	6.8	2.3	0.0
	上中島	17	29.4	35.3	0.0	29.4	29.4	23.5	29.4	0.0	5.9	5.9	0.0
	松倉	15	26.7	13.3	13.3	20.0	40.0	13.3	53.3	0.0	0.0	6.7	0.0
	上野方	29	20.7	20.7	20.7	17.2	34.5	6.9	31.0	17.2	3.4	0.0	6.9
	本江	112	25.9	32.1	11.6	21.4	33.0	15.2	27.7	8.0	0.9	1.8	0.9
	片貝	17	17.6	52.9	5.9	29.4	35.3	17.6	17.6	0.0	5.9	5.9	0.0
	加積	94	21.3	24.5	7.4	22.3	42.6	18.1	30.9	6.4	5.3	2.1	2.1
	道下	89	22.5	25.8	15.7	14.6	36.0	16.9	23.6	10.1	7.9	2.2	2.2
	経田	69	20.3	21.7	5.8	29.0	39.1	13.0	37.7	8.7	0.0	2.9	4.3
	天神	34	20.6	38.2	5.9	14.7	44.1	20.6	14.7	17.6	5.9	0.0	0.0
	西布施	13	15.4	38.5	7.7	53.8	7.7	0.0	23.1	15.4	15.4	7.7	0.0
居住年数	転入者	247	19.8	24.7	10.9	22.7	31.6	15.8	34.4	6.9	5.7	2.4	2.8
	魚津出身	377	25.2	28.4	9.8	21.5	39.0	15.1	25.5	9.5	3.7	2.7	1.6

問 16　あなたは、こどもを望む人が安心してこどもを産むためには、どのようなことが必要だと考えますか。（複数回答）

こどもを望む人が安心してこどもを産むために必要なことについてみると、「出産できる産婦人科や医療機関があること」が 58.9%と最も高く、次いで「子育てしやすいまちであること」が 34.7%、「仕事が続けられる環境があること」が 27.4%となっています。

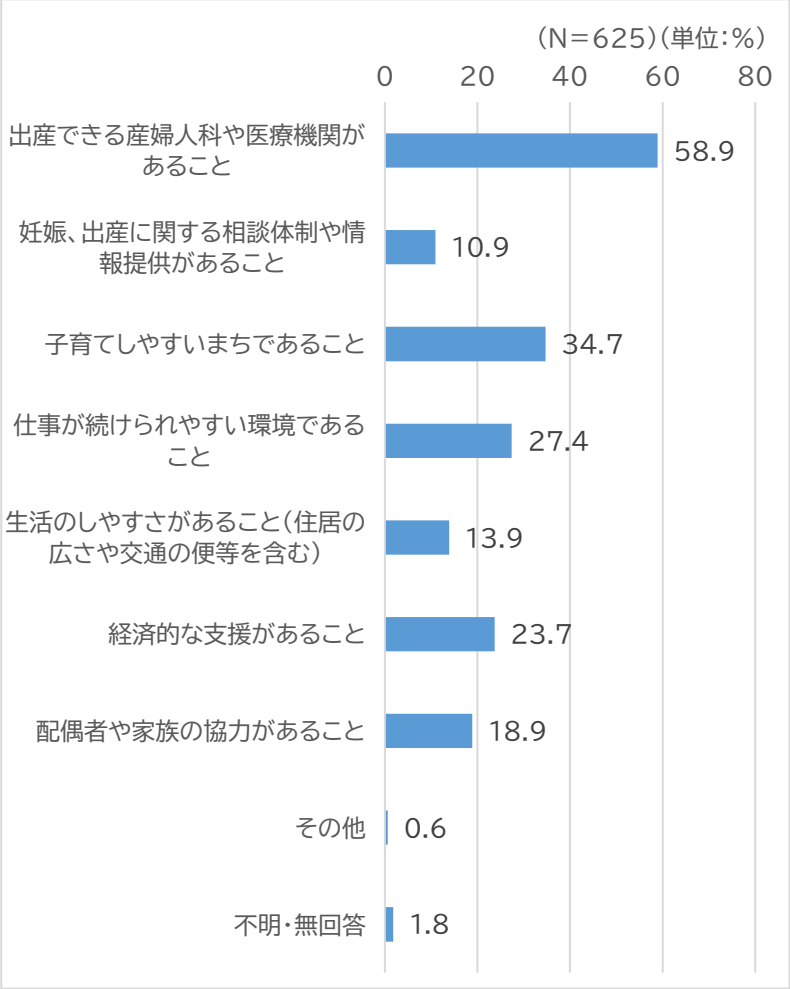
性別では、「経済的な支援があること」は男性が 28.1%、女性が 19.0%と、男性が 9.1 ポイント高くなっています。一方、「出産できる産婦人科や医療機関があること」は女性が 62.2%、男性が 53.6%と、女性が 8.6 ポイント高くなっています。

年代別では、いずれの年代も「出産できる産婦人科や医療機関があること」が最も高くなっており、60 代以上では 6 割以上となっています。また、30 代以下では「経済的な支援があること」がそれぞれ3割を超えています。

地区別では、いずれの地区も「出産できる産婦人科や医療機関があること」が最も高くなっています。

居住年数別では、「経済的な支援があること」は魚津出身が 26.8%、転入者が 19.0%と、魚津出身が 7.8 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査（N＝90）（単位：%）	
出産できる産婦人科や医療機関があること	30.0
妊娠、出産に関する相談体制や情報提供があること	13.3
子育てしやすいまちであること	42.2
仕事が続けられやすい環境であること	28.9
生活のしやすさがあること（住居の広さや交通の便等を含む）	22.2
経済的な支援があること	26.7
配偶者や家族の協力があること	20.0
その他	1.1
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	出産できる産婦人科や医療機関があること	妊娠、出産に関する相談体制や情報提供があること	子育てしやすいまちであること	仕事が続けられる環境があること	生活のしやすさがあること(住居の広さや交通の便等を含む)	経済的な支援があること	配偶者や家族の協力があること	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	58.9	10.9	34.7	27.4	13.9	23.7	18.9	0.6	1.8
性別	男性	263	53.6	10.6	37.6	27.4	14.1	28.1	16.7	0.8	1.9
	女性	336	62.2	11.9	32.1	28.6	13.4	19.0	20.5	0.6	1.8
	その他/回答しない	9	55.6	0.0	55.6	22.2	22.2	22.2	11.1	0.0	0.0
年代	10 代	10	40.0	30.0	40.0	0.0	40.0	40.0	10.0	0.0	0.0
	20 代	32	34.4	15.6	34.4	25.0	25.0	34.4	9.4	0.0	3.1
	30 代	60	51.7	11.7	36.7	16.7	8.3	38.3	20.0	1.7	3.3
	40 代	80	53.8	7.5	35.0	25.0	21.3	27.5	25.0	1.3	0.0
	50 代	124	58.9	8.1	37.1	26.6	16.9	24.2	15.3	1.6	0.8
	60 代	96	68.8	12.5	44.8	18.8	12.5	18.8	15.6	0.0	1.0
	70 代以上	218	62.4	11.5	28.0	37.2	9.2	17.4	21.6	0.0	2.8
地区	大町	36	55.6	8.3	44.4	13.9	16.7	19.4	19.4	0.0	5.6
	村木	37	62.2	13.5	27.0	32.4	8.1	13.5	29.7	0.0	0.0
	下中島	44	61.4	9.1	36.4	31.8	15.9	22.7	18.2	0.0	0.0
	上中島	17	64.7	17.6	23.5	41.2	17.6	17.6	17.6	0.0	0.0
	松倉	15	73.3	0.0	20.0	26.7	20.0	33.3	6.7	6.7	0.0
	上野方	29	58.6	10.3	41.4	24.1	6.9	20.7	13.8	3.4	3.4
	本江	112	64.3	13.4	31.3	24.1	15.2	22.3	19.6	0.0	0.0
	片貝	17	82.4	0.0	47.1	35.3	5.9	11.8	17.6	0.0	0.0
	加積	94	56.4	12.8	34.0	26.6	19.1	27.7	17.0	0.0	1.1
	道下	89	53.9	10.1	34.8	24.7	11.2	28.1	21.3	2.2	2.2
	経田	69	46.4	8.7	33.3	33.3	14.5	27.5	26.1	0.0	4.3
	天神	34	55.9	14.7	47.1	26.5	14.7	29.4	2.9	0.0	0.0
	西布施	13	53.8	23.1	38.5	38.5	7.7	15.4	15.4	0.0	0.0
居住年数	転入者	247	57.9	11.3	34.8	27.9	15.0	19.0	20.6	0.8	2.0
	魚津出身	377	59.7	10.6	34.7	27.1	13.3	26.8	17.8	0.5	1.3

7 子育てしやすいまちづくりについて

問 17 魚津市の子育て支援や教育環境について、満足度を教えてください。(単数回答)

魚津市の子育て支援や教育環境の満足度についてみると、「どちらとも言えない」が 58.9%と最も高く、「満足」と「ほぼ満足」を合わせた『満足』は 20.6%、「やや不満」と「不満」を合わせた『不満』は 15.5%となっています。

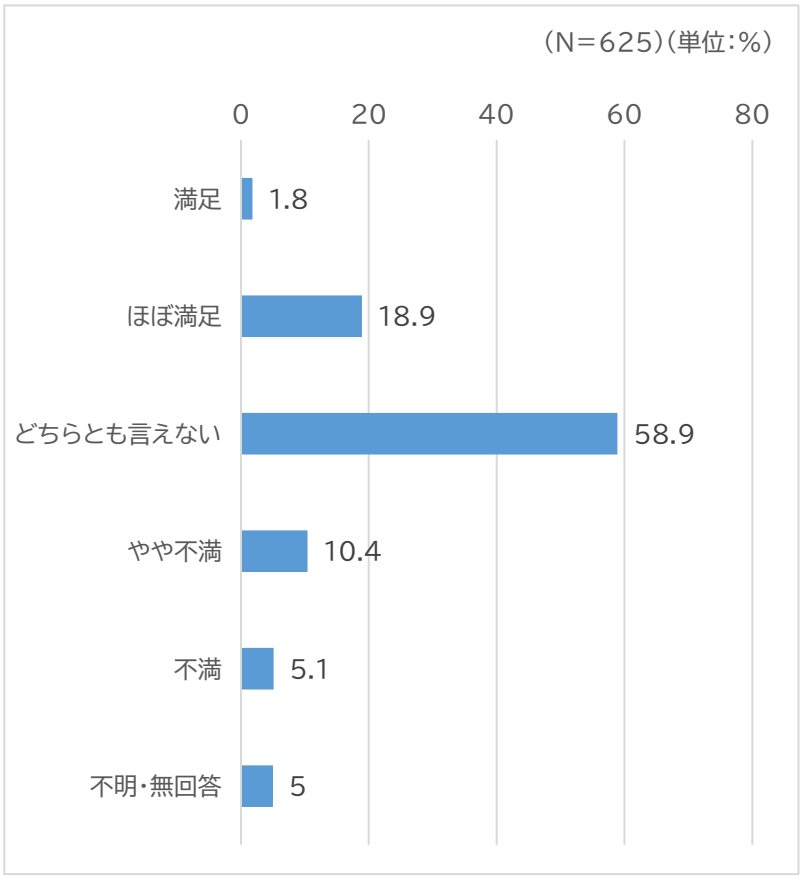
性別では、女性は『満足』が 24.1%、『不満』が 13.7%と、『満足』が 10.4 ポイント高くなっています。一方、男性は『満足』が 17.5%、『不満』が 17.1%と、ほぼ同じとなっています。

年代別では、20 代～40 代では『満足』が『不満』より 10 ポイント以上高くなっています。

地区別では、大町・松倉で『不満』が『満足』を上回っています。特に大町は『不満』が 19.4%、『満足』が 5.6%と、『不満』が 13.8 ポイント高くなっています。

居住年数別では、転入者は『満足』が 24.3%、『不満』が 14.6 と、『満足』が 10 ポイント近く高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査 (N=90) (単位：%)	
満足	6.7
ほぼ満足	30.0
どちらとも言えない	47.8
やや不満	7.8
不満	3.3
不明・無回答	4.4

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	満足	ほぼ満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	不明・無回答
全体	**全体**	625	1.8	18.9	58.9	10.4	5.1	5.0
性別	男性	263	1.9	15.6	60.8	11.8	5.3	4.6
	女性	336	1.5	22.6	56.8	8.3	5.4	5.4
	その他/回答しない	9	0.0	0.0	77.8	22.2	0.0	0.0
年代	10 代	10	10.0	10.0	40.0	10.0	20.0	10.0
	20 代	32	6.3	18.8	65.6	6.3	3.1	0.0
	30 代	60	1.7	28.3	50.0	11.7	5.0	3.3
	40 代	80	1.3	32.5	48.8	10.0	3.8	3.8
	50 代	124	2.4	16.1	60.5	12.1	7.3	1.6
	60 代	96	0.0	11.5	67.7	12.5	6.3	2.1
	70 代以上	218	1.4	16.1	61.0	8.3	3.7	9.6
地区	大町	36	2.8	2.8	69.4	8.3	11.1	5.6
	村木	37	0.0	18.9	73.0	8.1	0.0	0.0
	下中島	44	2.3	27.3	63.6	4.5	0.0	2.3
	上中島	17	0.0	23.5	70.6	0.0	5.9	0.0
	松倉	15	0.0	33.3	26.7	26.7	13.3	0.0
	上野方	29	0.0	20.7	69.0	3.4	3.4	3.4
	本江	112	2.7	17.9	58.9	11.6	5.4	3.6
	片貝	17	0.0	0.0	82.4	0.0	11.8	5.9
	加積	94	3.2	21.3	58.5	9.6	3.2	4.3
	道下	89	1.1	19.1	55.1	10.1	6.7	7.9
	経田	69	1.4	20.3	47.8	15.9	4.3	10.1
	天神	34	0.0	23.5	55.9	14.7	5.9	0.0
	西布施	13	0.0	15.4	53.8	7.7	7.7	15.4
居住年数	転入者	247	2.4	21.9	56.3	8.9	5.7	4.9
	魚津出身	377	1.3	17.0	60.7	11.4	4.8	4.8

問 18　あなたは、子育て環境を充実させるためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。（複数回答）

子育て環境を充実させるために力を入れるべきことについてみると、「病児・病後児保育、一時預かり、学童保育などの保育サービスの充実」が 55.7%と最も高く、次いで「子育ての経済的負担に対する支援」が 37.9%、「保育所・認定こども園における保育環境の向上」が 28.8%となっています。

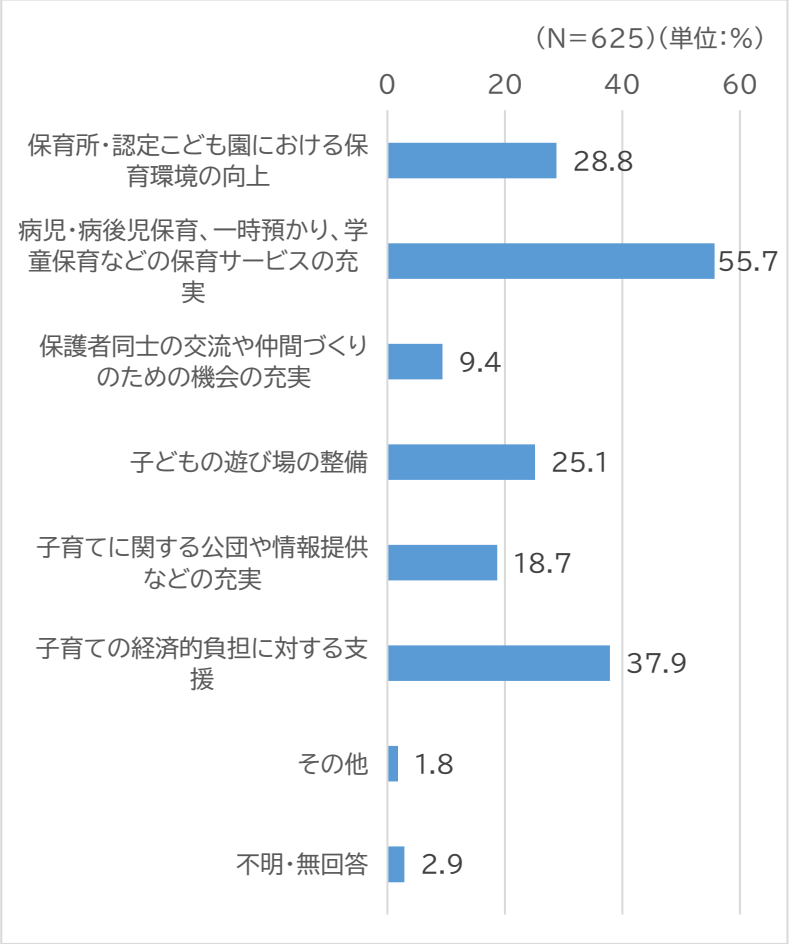
性別では、「保育所・認定こども園における保育環境の向上」と「子育ての経済的負担への支援」は男性がそれぞれ 36.1%と 42.6%、女性がそれぞれ 23.8%と 33.9%と、男性がそれぞれ 10 ポイント程度高くなっています。一方、「病児・病後児保育、一時預かり、学童保育などの保育サービスの充実」は女性が 58.3%、男性が 52.1%と、女性が 6.2 ポイント高くなっています。

年代別では、20 代～30 代で「子育ての経済的負担に対する支援」が 4 割以上と最も高くなっています。また、30 代で「こどもの遊び場の整備」も 4 割以上と最も高くなっています。

地区別では、いずれの地区でも「病児・病後児保育、一時預かり、学童保育などの保育サービスの充実」が最も高くなっています。

居住年数別では、転入者・魚津出身ともに「病児・病後児保育、一時預かり、学童保育などの保育サービスの充実」が最も高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査（N＝90）（単位：%）	
保育所・認定こども園における保育環境の向上	31.1
病児・病後児保育、一時預かり、学童保育などの保育サービスの充実	37.8
保護者同士の交流や仲間づくりのための機会の充実	6.7
子どもの遊び場の整備	31.1
子育てに関する公団や情報提供などの充実	16.7
子育ての経済的負担に対する支援	44.4
その他	2.2
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	保育所・認定こども園における保育環境の向上	病児・病後児保育、一時預かり、学童保育などの保育サービスの充実	保護者同士の交流や仲間づくりのための機会の充実	こどもの遊び場の整備	子育ての相談・情報提供	子育ての経済的負担に対する支援	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	28.8	55.7	9.4	25.1	18.7	37.9	1.8	2.9
性別	男性	263	36.1	52.1	10.6	22.4	15.6	42.6	1.9	2.7
	女性	336	23.8	58.3	8.9	27.7	20.2	33.9	1.8	3.0
	その他/回答しない	9	22.2	77.8	11.1	11.1	22.2	33.3	0.0	0.0
年代	10 代	10	50.0	40.0	20.0	30.0	10.0	20.0	0.0	0.0
	20 代	32	28.1	34.4	15.6	25.0	6.3	43.8	6.3	3.1
	30 代	60	23.3	38.3	3.3	48.3	13.3	48.3	1.7	1.7
	40 代	80	27.5	56.3	6.3	37.5	13.8	40.0	1.3	0.0
	50 代	124	20.2	60.5	10.5	24.2	16.1	49.2	1.6	1.6
	60 代	96	27.1	71.9	6.3	18.8	24.0	30.2	1.0	3.1
	70 代以上	218	35.3	54.6	11.9	16.5	23.9	31.2	1.8	5.0
地区	大町	36	27.8	63.9	13.9	13.9	22.2	25.0	0.0	11.1
	村木	37	40.5	54.1	18.9	27.0	10.8	29.7	5.4	0.0
	下中島	44	20.5	77.3	4.5	15.9	29.5	36.4	6.8	0.0
	上中島	17	23.5	64.7	17.6	35.3	17.6	35.3	0.0	0.0
	松倉	15	20.0	66.7	13.3	20.0	13.3	46.7	6.7	0.0
	上野方	29	20.7	65.5	10.3	10.3	34.5	37.9	0.0	6.9
	本江	112	29.5	46.4	11.6	23.2	25.0	37.5	1.8	0.0
	片貝	17	29.4	52.9	11.8	23.5	17.6	41.2	0.0	5.9
	加積	94	31.9	57.4	5.3	25.5	12.8	40.4	1.1	4.3
	道下	89	30.3	51.7	7.9	29.2	10.1	41.6	1.1	2.2
	経田	69	27.5	53.6	7.2	27.5	20.3	42.0	1.4	4.3
	天神	34	23.5	61.8	5.9	38.2	17.6	38.2	0.0	0.0
	西布施	13	30.8	61.5	15.4	30.8	23.1	23.1	0.0	0.0
居住年数	転入者	247	29.1	52.6	9.3	24.7	19.0	36.4	2.8	3.2
	魚津出身	377	28.6	57.8	9.5	25.5	18.6	39.0	1.1	2.4

問 19　あなたは、教育環境を充実させるためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。（複数回答）

教育環境を充実させるために力を入れるべきことについてみると、「社会のルールや命の大切さを学ぶ心の教育の推進」が 43.0%と最も高く、次いで「基礎的な知識や応用力を高める学力の向上」が 25.0%、「不登校やいじめなどに対応した教育環境の充実」が 23.0%となっています。

性別では、「心の教育の推進」は女性が 45.8%、男性が 39.5%と、女性が 6.3 ポイント高くなっています。

年代別では、20 代では「教職員の働き方改革推進によるより良い教育環境の実現」が 28.1%と、他の年代より高くなっています。

居住年数別では、「学校内や通学路における子どもの安全対策の強化や安全教育の推進」は転入者が 10.5%、魚津出身が 7.4%と、転入者が 3.1 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査（N＝90）（単位：%）	
基礎的な知識や応用力を高める学力の向上	27.8
社会のルールや命の大切さを学ぶ心の教育の推進	38.9
家庭・地域・学校が連携した地域社会における教育力の向上	21.1
不登校やいじめなどに対応した教育環境の充実	17.8
学校内や通学路における子どもの安全対策の強化や安全教育の推進	4.4
校区のイベントなどを通じた地域の人たちとの交流	6.7
多様なニーズに対応した生涯学習の機会の充実	8.9
文化・芸術活動や国際交流活動の推進	7.8
個性や能力にあった教育環境の充実	26.7
ICT環境を活用した学習機会の充実	7.8
教職員の働き方改革推進によるより良い教育環境の実現	13.3
食育の推進などによる学校給食の充実	2.2
その他	1.1
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	基礎的な知識や応用力を高める学力の向上	社会のルールや命の大切さを学ぶ心の教育の推進	家庭・地域・学校が連携した地域社会における教育力の向上	不登校やいじめなどに対応した教育環境の充実	学校内や通学路における子どもの安全対策の強化や安全教育の推進	校区のイベントなどを通じた地域の人たちとの交流	多様なニーズに対応した生涯学習の機会の充実	文化・芸術活動や国際交流活動の推進	個性や能力にあった教育環境の充実	ICT 環境を活用した学習の機会	教職員の働き方改革推進による より良い教育環境の実現	食育の推進などによる学校給食の充実	その他	不明・無回答
全体	全体	625	25.0	43.0	20.2	23.0	8.6	6.4	10.6	4.0	15.7	4.8	13.8	3.0	2.4	3.2
性別	男性	263	27.4	39.5	21.7	23.2	9.1	6.8	11.8	4.2	14.8	6.1	12.9	4.6	2.3	2.3
	女性	336	23.2	45.8	19.6	22.9	8.0	6.5	10.1	3.3	15.5	4.2	14.3	2.1	2.4	3.6
	その他/回答しない	9	22.2	44.4	11.1	11.1	22.2	0.0	11.1	11.1	44.4	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
年代	10 代	10	40.0	20.0	30.0	30.0	0.0	30.0	0.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	20 代	32	21.9	31.3	21.9	18.8	12.5	0.0	15.6	0.0	9.4	6.3	28.1	3.1	0.0	3.1
	30 代	60	41.7	45.0	15.0	21.7	15.0	1.7	5.0	1.7	13.3	5.0	13.3	3.3	5.0	1.7
	40 代	80	22.5	36.3	27.5	23.8	15.0	5.0	13.8	6.3	10.0	7.5	13.8	5.0	1.3	2.5
	50 代	124	21.8	41.9	17.7	22.6	5.6	8.1	12.9	4.8	16.1	6.5	13.7	4.8	6.5	0.8
	60 代	96	30.2	46.9	18.8	33.3	1.0	4.2	12.5	2.1	16.7	4.2	8.3	2.1	2.1	2.1
	70 代以上	218	20.2	46.3	20.6	19.7	9.2	8.3	8.7	4.6	18.8	2.8	14.7	1.8	0.5	5.5
地区	大町	36	22.2	47.2	22.2	13.9	11.1	8.3	11.1	2.8	8.3	2.8	11.1	0.0	5.6	8.3
	村木	37	18.9	56.8	21.6	10.8	10.8	8.1	10.8	8.1	10.8	2.7	13.5	2.7	2.7	0.0
	下中島	44	27.3	45.5	27.3	25.0	4.5	4.5	6.8	9.1	15.9	2.3	20.5	0.0	0.0	2.3
	上中島	17	23.5	29.4	35.3	17.6	17.6	11.8	11.8	5.9	29.4	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0
	松倉	15	26.7	33.3	40.0	26.7	0.0	6.7	6.7	6.7	0.0	6.7	13.3	20.0	6.7	0.0
	上野方	29	27.6	34.5	31.0	10.3	3.4	6.9	10.3	6.9	13.8	3.4	24.1	6.9	3.4	3.4
	本江	112	22.3	39.3	24.1	33.0	8.9	8.0	8.0	0.9	19.6	3.6	17.0	1.8	0.9	0.0
	片貝	17	35.3	41.2	11.8	23.5	0.0	17.6	23.5	0.0	11.8	5.9	17.6	0.0	0.0	5.9
	加積	94	25.5	41.5	11.7	23.4	8.5	2.1	11.7	4.3	21.3	7.4	10.6	3.2	2.1	6.4
	道下	89	23.6	42.7	16.9	25.8	10.1	6.7	14.6	4.5	11.2	4.5	12.4	6.7	1.1	3.4
	経田	69	23.2	42.0	18.8	26.1	8.7	4.3	8.7	0.0	18.8	8.7	11.6	2.9	4.3	4.3
	天神	34	44.1	61.8	8.8	14.7	8.8	5.9	11.8	5.9	14.7	2.9	5.9	0.0	2.9	0.0
	西布施	13	0.0	53.8	38.5	7.7	7.7	15.4	7.7	0.0	15.4	7.7	23.1	0.0	7.7	0.0
居住年数	転入者	247	21.1	40.1	19.0	22.7	10.5	5.7	11.7	3.6	15.0	4.9	16.2	3.2	3.2	4.0
	魚津出身	377	27.6	45.1	21.0	23.3	7.4	6.9	9.8	4.2	16.2	4.8	12.2	2.9	1.9	2.4

8 安全・安心に暮らせるまちづくりについて

問 20 あなたは、防災に対する取組として、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。（複数回答）

防災に対する取組として力を入れるべきことについてみると、「災害時における情報提供や連絡体制の充実」が 55.0%と最も高く、次いで「災害用備蓄の充実と防災資機材の整備」が 37.3%、「耐震診断や改修費用などの補助制度や公共施設の耐震化の充実」が 31.2%となっています。

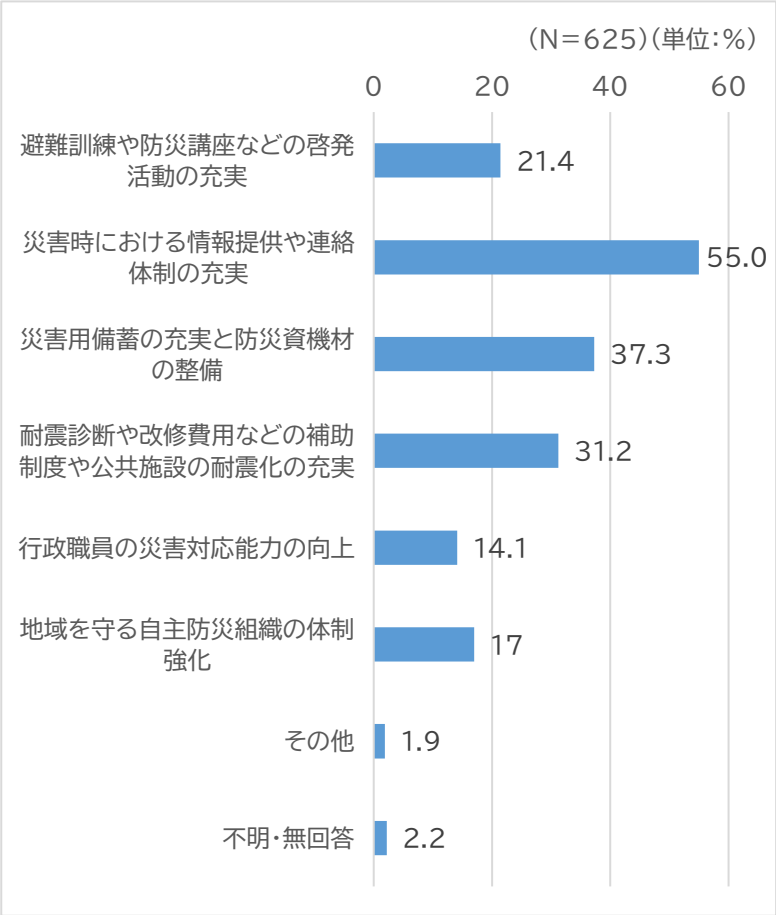
性別では、「避難訓練や防災講座などの啓発活動の充実」は男性が 24.7%、女性が 19.3%と、男性が 5.4 ポイント高くなっています。

年代別では、いずれの年代も「災害時における情報提供や連絡体制の充実」が最も高くなっています。また、50 代以上では「行政職員の災害対応能力」が 1 割以上となっており、40 代以下の回答に比べて高くなっています。

地区別では、「避難訓練・防災講座など啓発活動の充実」は天神が 41.2%と、他の地区に比べて高くなっています。また、「自主防災組織の体制強化」は村木・西布施で 3 割を超えています。

居住年数別では、転入者・魚津出身ともに「災害時における情報提供や連絡体制の充実」が最も高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査（N＝90）（単位：%）	
避難訓練や防災講座などの啓発活動の充実	22.2
災害時における情報提供や連絡体制の充実	53.3
災害用備蓄の充実と防災資機材の整備	36.7
耐震診断や改修費用などの補助制度や公共施設の耐震化の充実	31.1
行政職員の災害対応能力の向上	8.9
地域を守る自主防災組織の体制強化	22.2
その他	2.2
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	避難訓練や防災講座などの啓発活動の充実	災害時における情報提供や連絡体制の充実	災害用備蓄の充実と防災資機材の整備	耐震診断や改修費用などの補助制度や公共施設の耐震化の充実	行政職員の災害対応能力の向上	地域を守る自主防災組織の体制強化	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	21.4	55.0	37.3	31.2	14.1	17.0	1.9	2.2
性別	男性	263	24.7	56.7	36.9	28.9	15.2	17.5	2.7	1.5
	女性	336	19.3	55.4	36.6	31.8	11.9	17.6	1.5	2.4
	その他/回答しない	9	22.2	33.3	77.8	33.3	22.2	0.0	0.0	0.0
年代	10 代	10	30.0	70.0	30.0	10.0	10.0	30.0	0.0	0.0
	20 代	32	18.8	53.1	37.5	34.4	9.4	21.9	0.0	0.0
	30 代	60	26.7	53.3	46.7	33.3	5.0	8.3	1.7	1.7
	40 代	80	17.5	61.3	50.0	45.0	6.3	8.8	0.0	0.0
	50 代	124	12.9	53.2	38.7	37.1	15.3	16.9	4.0	0.8
	60 代	96	16.7	59.4	47.9	25.0	17.7	12.5	3.1	1.0
	70 代以上	218	28.0	52.8	25.2	25.2	17.4	22.9	1.4	5.0
地区	大町	36	13.9	44.4	41.7	30.6	19.4	11.1	0.0	5.6
	村木	37	18.9	59.5	35.1	27.0	8.1	32.4	5.4	0.0
	下中島	44	27.3	59.1	31.8	31.8	11.4	20.5	0.0	0.0
	上中島	17	29.4	47.1	35.3	47.1	11.8	17.6	0.0	0.0
	松倉	15	20.0	53.3	46.7	33.3	20.0	13.3	6.7	0.0
	上野方	29	13.8	55.2	31.0	27.6	13.8	27.6	6.9	3.4
	本江	112	17.9	55.4	41.1	42.0	15.2	11.6	0.9	0.0
	片貝	17	17.6	52.9	47.1	41.2	29.4	11.8	0.0	0.0
	加積	94	20.2	56.4	39.4	22.3	16.0	16.0	2.1	4.3
	道下	89	25.8	55.1	38.2	23.6	10.1	16.9	2.2	4.5
	経田	69	18.8	62.3	34.8	30.4	15.9	18.8	1.4	2.9
	天神	34	41.2	58.8	29.4	32.4	11.8	11.8	0.0	0.0
	西布施	13	23.1	30.8	23.1	38.5	7.7	30.8	7.7	0.0
居住年数	転入者	247	21.1	51.8	35.6	32.4	13.8	15.8	2.4	2.8
	魚津出身	377	21.8	57.3	38.5	30.5	14.3	17.8	1.6	1.6

問 21　あなたは、福祉を充実させるためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。（複数回答）

福祉を充実させるために力を入れるべきことについてみると、「高齢者や障がい者（児）が入所（入居）できる施設の整備」が 40.0%と最も高く、次いで「経済面での生活支援の充実」が 28.6%、「高齢者や障がい者（児）が利用しやすい在宅サービスの充実」が 27.0%となっています。

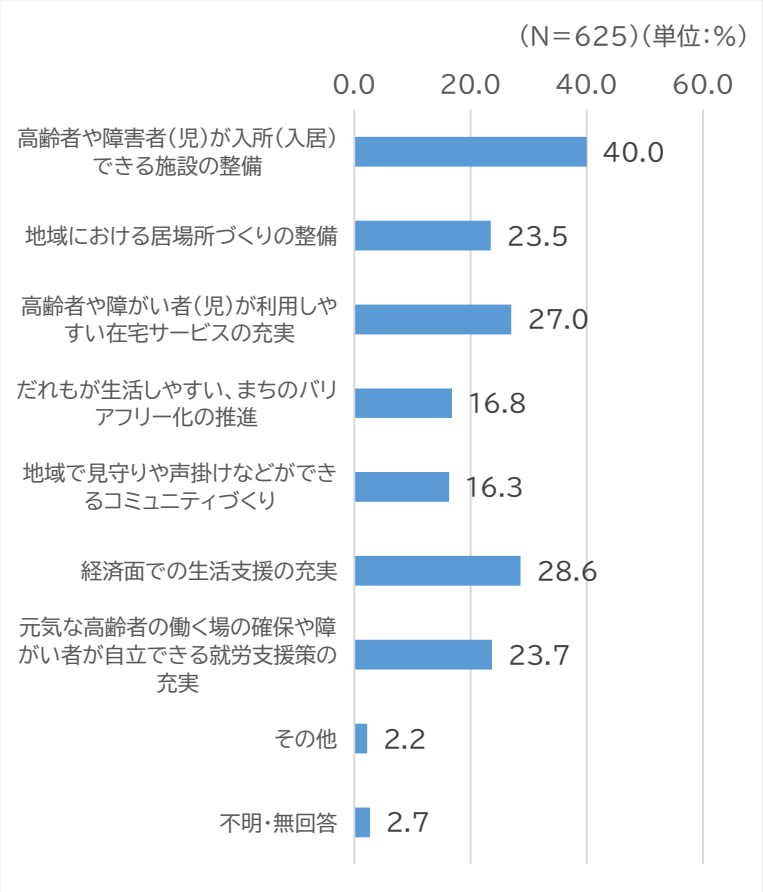
性別では、「地域における居場所づくりの整備」と「経済面での生活支援の充実」は男性がそれぞれ 28.5%と 32.7%、女性がそれぞれ 20.2%と 25.0%と、男性がそれぞれ高くなっています。一方、「元気な高齢者の働く場の確保や障がい者が自立できる就労支援策の充実」は女性が 28.0%、男性が 19.8%と、女性が 8.2 ポイント高くなっています。

年代別では、「高齢者や障がい者（児）が入所（入居）できる施設の整備」は 10 代及び 40 代～50 代が他の年代より高くなっています。また、70 代以上では「地域で見守りや声掛けなどができるコミュニティづくり」が 23.9%と、他の年代より高くなっています。

地区別では、「経済面での生活支援の充実」は松倉・西布施で 5 割程度と最も高くなっています。

居住年数別では、「在宅サービスの充実」は魚津出身が 29.4%、転入者が 23.5%と、魚津出身が 5.9 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査（N＝90）（単位：%）	
高齢者や障害者（児）が入所（入居）できる施設の整備	26.7
地域における居場所づくりの整備	31.1
高齢者や障がい者（児）が利用しやすい在宅サービスの充実	23.3
だれもが生活しやすい、まちのバリアフリー化の推進	17.8
地域で見守りや声掛けなどができるコミュニティづくり	23.3
経済面での生活支援の充実	26.7
元気な高齢者の働く場の確保や障がい者が自立できる就労支援策の充実	24.4
その他	1.1
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	高齢者や障がい者(児)が入所(入居)できる施設の整備	地域における居場所づくりの整備	在宅高齢者や障がい者(児)が利用しやすい在宅サービスの充実	だれもが生活しやすい、まちのバリアフリー化の推進	地域で見守りや声掛けなどができるコミュニティづくり	経済面での生活支援の充実	元気な高齢者の働く場の確保や障がい者が自立できる就労支援策の充実	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	40.0	23.5	27.0	16.8	16.3	28.6	23.7	2.2	2.7
性別	男性	263	38.8	28.5	26.2	15.2	18.3	32.7	19.8	2.3	2.7
	女性	336	39.6	20.2	27.7	17.6	15.5	25.0	28.0	2.1	2.4
	その他/回答しない	9	66.7	11.1	44.4	33.3	0.0	11.1	11.1	11.1	0.0
年代	10 代	10	50.0	20.0	30.0	30.0	20.0	10.0	0.0	10.0	0.0
	20 代	32	28.1	18.8	28.1	31.3	18.8	37.5	9.4	3.1	0.0
	30 代	60	31.7	31.7	25.0	30.0	13.3	28.3	16.7	1.7	1.7
	40 代	80	43.8	22.5	20.0	17.5	8.8	42.5	28.8	2.5	0.0
	50 代	124	49.2	20.2	26.6	12.1	8.9	34.7	24.2	2.4	1.6
	60 代	96	40.6	24.0	29.2	14.6	16.7	22.9	31.3	4.2	0.0
	70 代以上	218	36.7	24.8	29.4	12.8	23.9	22.5	22.9	0.9	6.4
地区	大町	36	36.1	25.0	22.2	5.6	11.1	27.8	25.0	2.8	8.3
	村木	37	54.1	29.7	27.0	18.9	13.5	24.3	13.5	2.7	0.0
	下中島	44	36.4	38.6	29.5	22.7	20.5	22.7	13.6	2.3	2.3
	上中島	17	47.1	35.3	29.4	11.8	11.8	23.5	29.4	0.0	0.0
	松倉	15	26.7	13.3	33.3	13.3	13.3	53.3	26.7	6.7	0.0
	上野方	29	37.9	17.2	34.5	13.8	20.7	24.1	24.1	3.4	3.4
	本江	112	37.5	25.0	26.8	20.5	12.5	25.9	29.5	1.8	0.9
	片貝	17	29.4	47.1	11.8	11.8	17.6	35.3	35.3	5.9	0.0
	加積	94	39.4	14.9	29.8	20.2	16.0	35.1	23.4	1.1	2.1
	道下	89	43.8	19.1	29.2	13.5	16.9	27.0	23.6	1.1	5.6
	経田	69	42.0	27.5	23.2	8.7	20.3	31.9	26.1	2.9	1.4
	天神	34	52.9	14.7	32.4	20.6	17.6	26.5	17.6	0.0	2.9
	西布施	13	7.7	23.1	7.7	15.4	30.8	46.2	30.8	7.7	0.0
居住年数	転入者	247	35.6	23.9	23.5	17.8	18.2	29.1	24.7	3.6	2.0
	魚津出身	377	43.0	23.3	29.4	16.2	15.1	28.4	23.1	1.3	2.9

9 これからの魚津市のまちづくりについて

問 22 自治会など地域コミュニティの活力低下を感じたことがありますか。(単数回答)

自治会など地域コミュニティの活力低下を感じたことがあるかについてみると、「時々感じる」が 41.6%と最も高く、次いで「考えたことはない」が 22.2%、「頻繁に感じる」が 17.0%、「感じたことはない」が 15.8%となっています。「頻繁に感じる」と「時々感じる」を合わせた『感じる』は 58.6%と6割近くとなりました。

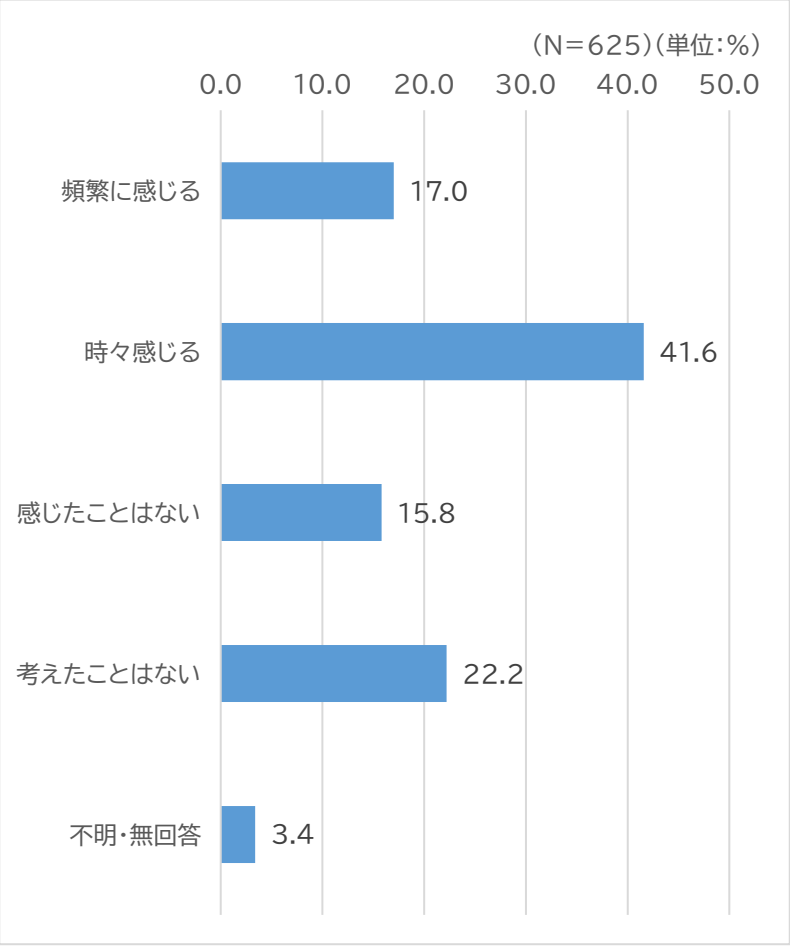
性別では、いずれの性別も『感じる』は 6 割程度となっています。

年代別では、10 代を除いたいずれの年代も『感じる』は 5 割以上となっており、60 代以上では 6 割以上と高くなっています。

地区別では、『感じる』は上中島・松倉・上野方でそれぞれ7割以上となっています。

居住年数別では、転入者・魚津出身ともに『感じる』が 6 割程度となっています。

【単純集計】



インターネット調査 (N=90) (単位:%)	
頻繁に感じる	33.3
時々感じる	37.8
感じたことはない	6.7
考えたことはない	18.9
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	頻繁に感じる	時々感じる	感じたことはない	考えたことはない	不明・無回答
全体	**全体**	625	17.0	41.6	15.8	22.2	3.4
性別	男性	263	17.1	44.1	15.6	20.5	2.7
	女性	336	17.9	39.6	16.1	22.6	3.9
	その他/回答しない	9	0.0	55.6	22.2	22.2	0.0
年代	10 代	10	20.0	10.0	40.0	20.0	10.0
	20 代	32	9.4	46.9	18.8	25.0	0.0
	30 代	60	10.0	41.7	20.0	26.7	1.7
	40 代	80	20.0	35.0	17.5	27.5	0.0
	50 代	124	17.7	40.3	12.9	25.8	3.2
	60 代	96	22.9	38.5	14.6	21.9	2.1
	70 代以上	218	14.7	47.2	15.1	17.0	6.0
地区	大町	36	27.8	27.8	11.1	27.8	5.6
	村木	37	21.6	45.9	10.8	18.9	2.7
	下中島	44	29.5	34.1	15.9	18.2	2.3
	上中島	17	29.4	52.9	17.6	0.0	0.0
	松倉	15	20.0	66.7	6.7	6.7	0.0
	上野方	29	13.8	58.6	13.8	10.3	3.4
	本江	112	15.2	41.1	17.9	24.1	1.8
	片貝	17	0.0	35.3	17.6	47.1	0.0
	加積	94	8.5	43.6	17.0	26.6	4.3
	道下	89	24.7	31.5	16.9	22.5	4.5
	経田	69	7.2	56.5	14.5	18.8	2.9
	天神	34	8.8	38.2	20.6	29.4	2.9
	西布施	13	23.1	23.1	23.1	23.1	7.7
居住年数	転入者	247	18.2	40.9	15.0	22.7	3.2
	魚津出身	377	16.2	42.2	16.4	22.0	3.2

問 23　地域コミュニティの維持・活性化のために必要だと感じる取組を選んでください。(複数回答)

地域コミュニティの維持・活性化のために必要な取組についてみると、「若者が参加しやすいコミュニティ活動の企画」が 38.6%と最も高く、次いで「地域コミュニティによる高齢者や子育て世帯への支援」が 25.3%、「地域住民同士の交流促進(イベントや集会の開催)」が 24.0%、「自治会の担い手の確保、人材の発掘」が 22.7%となっています。

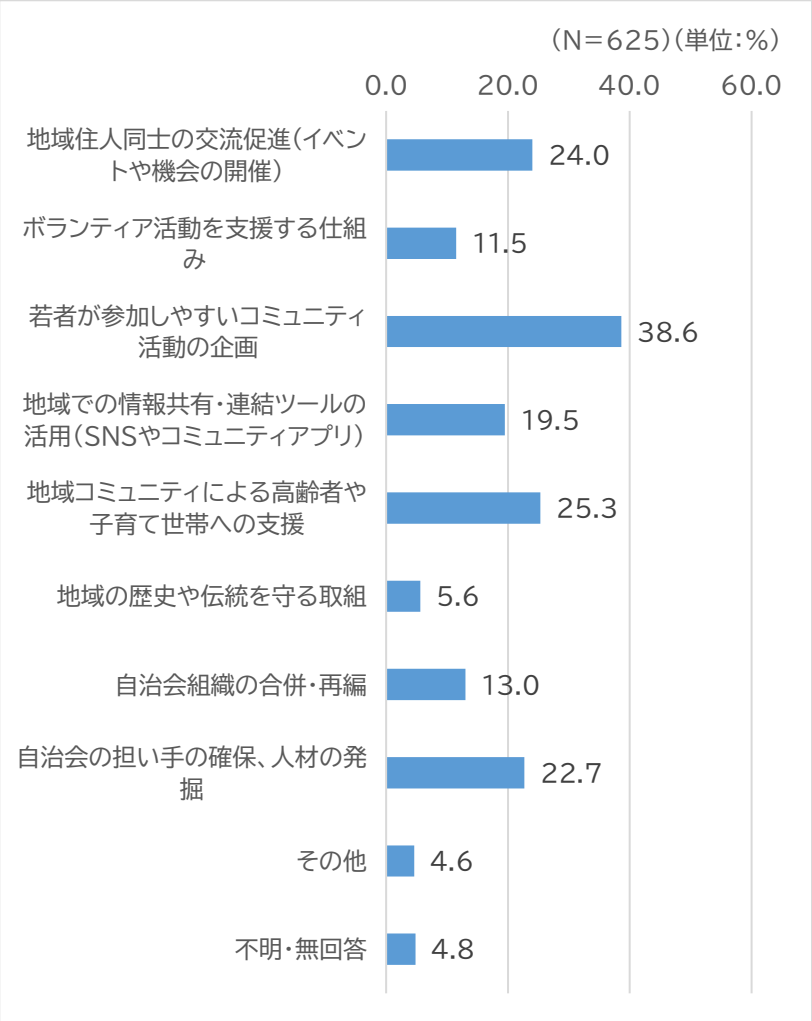
性別では、「若者が参加しやすいコミュニティ活動の企画」は男性が 45.6%、女性が 33.6%と、男性が 12.0 ポイント高くなっています。

年代別では、20 代～40 代で「地域での情報共有・連携ツールの活用(SNS やコミュニティアプリ)」が3割以上となっています。一方、年代が上がるほどに「自治会の担い手の確保、人材の発掘」が高くなっており、60 代以上では 27.1%となっています。

地区別では、「地域の歴史や伝統を守る取組」が松倉・上野方で他の地区より高くなっており、松倉で 3 割以上となっています。また、「地域コミュニティによる高齢者や子育て世帯への支援」が上中島・上野方で他の地区より高くなっており、上中島で 4 割以上となっています。

居住年数別では、「自治会の担い手確保」は魚津出身が 24.7%、転入者が 19.8%と、魚津出身の方が 4.9 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査 (N＝90) (単位：%)	
地域住人同士の交流促進（イベントや機会の開催）	18.9
ボランティア活動を支援する仕組み	11.1
若者が参加しやすいコミュニティ活動の企画	31.1
地域での情報共有・連結ツールの活用（SNSやコミュニティアプリ）	27.8
地域コミュニティによる高齢者や子育て世帯への支援	12.2
地域の歴史や伝統を守る取組	11.1
自治会組織の合併・再編	28.9
自治会の担い手の確保、人材の発掘	25.6
その他	5.6
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	地域住民同士の交流促進（イベントや集会の開催）	ボランティア活動を支援する仕組み	若者が参加しやすいコミュニティ活動の企画	地域での情報共有・連携ツールの活用（SNSやコミュニティアプリ）	地域コミュニティによる高齢者や子育て世帯への支援	地域の歴史や伝統を守る取組	自治会組織の合併・再編	自治会の担い手の確保、人材の発掘	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	24.0	11.5	38.6	19.5	25.3	5.6	13.0	22.7	4.6	4.8
性別	男性	263	24.3	11.4	45.6	22.4	22.1	4.6	13.3	24.3	4.2	2.7
	女性	336	23.8	10.4	33.6	17.9	27.1	6.5	13.1	22.0	4.5	6.3
	その他/回答しない	9	22.2	22.2	55.6	11.1	22.2	0.0	11.1	0.0	22.2	0.0
年代	10代	10	50.0	10.0	20.0	20.0	30.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0
	20代	32	21.9	12.5	46.9	31.3	21.9	15.6	9.4	6.3	0.0	3.1
	30代	60	28.3	5.0	40.0	31.7	25.0	8.3	10.0	13.3	3.3	1.7
	40代	80	17.5	8.8	42.5	31.3	20.0	5.0	16.3	20.0	7.5	3.8
	50代	124	14.5	6.5	30.6	25.0	26.6	4.0	15.3	24.2	6.5	5.6
	60代	96	20.8	17.7	43.8	20.8	20.8	2.1	16.7	27.1	5.2	2.1
	70代以上	218	31.7	13.8	39.0	6.4	28.9	5.5	10.6	27.1	3.2	6.9
地区	大町	36	22.2	5.6	25.0	8.3	22.2	2.8	16.7	30.6	11.1	11.1
	村木	37	24.3	13.5	40.5	18.9	18.9	5.4	16.2	29.7	5.4	5.4
	下中島	44	29.5	15.9	47.7	11.4	20.5	6.8	15.9	31.8	2.3	0.0
	上中島	17	17.6	11.8	47.1	5.9	41.2	5.9	17.6	11.8	0.0	11.8
	松倉	15	20.0	13.3	40.0	20.0	13.3	33.3	0.0	13.3	13.3	6.7
	上野方	29	31.0	0.0	41.4	17.2	34.5	10.3	17.2	17.2	6.9	3.4
	本江	112	22.3	14.3	36.6	22.3	27.7	6.3	13.4	18.8	1.8	1.8
	片貝	17	35.3	5.9	64.7	0.0	29.4	0.0	5.9	29.4	0.0	5.9
	加積	94	18.1	5.3	33.0	21.3	28.7	5.3	11.7	27.7	6.4	5.3
	道下	89	27.0	13.5	34.8	23.6	22.5	4.5	12.4	19.1	5.6	7.9
	経田	69	23.2	13.0	46.4	24.6	23.2	0.0	14.5	26.1	1.4	1.4
	天神	34	32.4	20.6	38.2	29.4	17.6	5.9	11.8	14.7	0.0	2.9
	西布施	13	15.4	7.7	38.5	7.7	53.8	7.7	7.7	23.1	7.7	0.0
居住年数	転入者	247	25.5	9.7	37.7	17.0	26.7	4.5	15.0	19.8	4.9	5.7
	魚津出身	377	23.1	12.7	39.3	21.2	24.4	6.4	11.7	24.7	4.5	4.0

問 24　うるおいある豊かな地域社会を築いていくためには、住民がまちづくりに積極的に参加していくことがますます重要になっています。今後、あなた自身が地域振興の取組に参加することについてどのようにお考えですか。（単数回答）

地域振興の取組への参加についての考えをみると、「住民参加は必要であるが、関係団体などの選ばれた人が中心になって進めるのが望ましい」が 30.6%と最も高く、次いで「住民参加は必要であるが、自分としては参加できない」が 28.2%、「住民参加は不可欠であり、機会があれば積極的に参加したい」が 21.8%となっています。

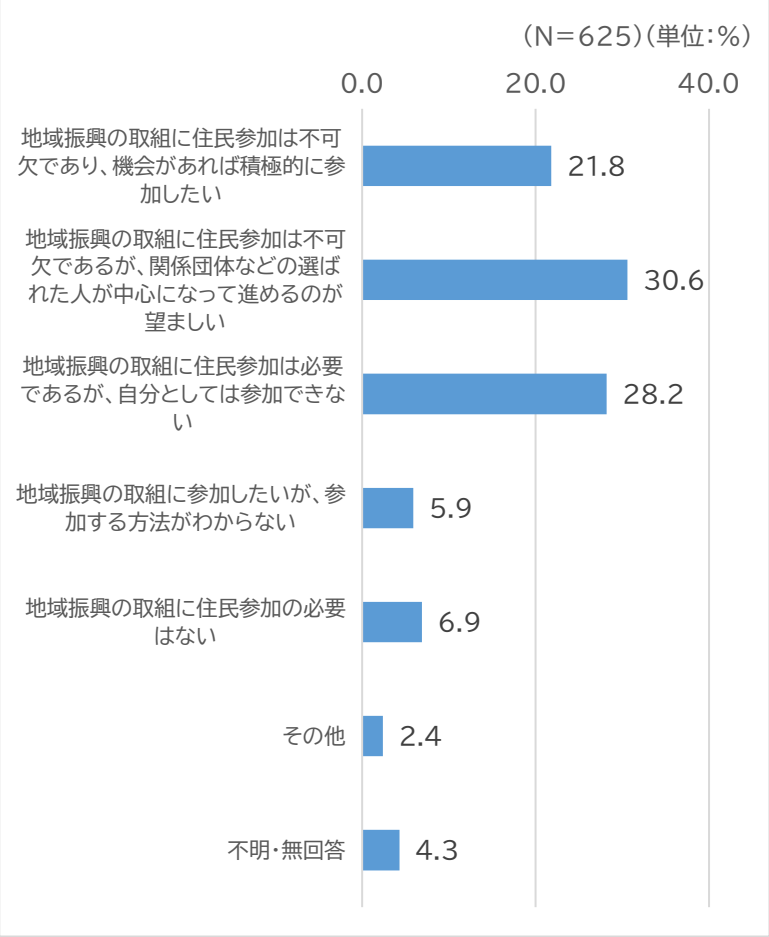
性別では、「機会があれば積極的に参加したい」は男性が 26.2%、女性が 19.3%と、男性が 6.9 ポイント高くなっています。

年代別では、「機会があれば積極的に参加したい」は 30 代が 28.3%、70 代以上が 26.6%と他の年代より高くなっています。また、「参加したいが、参加する方法がわからない」が 20 代、40 代、50 代で1割以上となっています。

地区別では、「必要だが自分は参加できない」は上野方・西布施で 4 割以上となっています。

居住年数別では、「必要だが自分は参加できない」は転入者が 30.4%、魚津出身が 26.8%と、転入者が 3.6 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査（N＝90）（単位：%）	
地域振興の取組に住民参加は不可欠であり、機会があれば積極的に参加したい	24.4
地域振興の取組に住民参加は不可欠であるが、関係団体などの選ばれた人が中心になって進めるのが望ましい	27.8
地域振興の取組に住民参加は必要であるが、自分としては参加できない	26.7
地域振興の取組に参加したいが、参加する方法がわからない	5.6
地域振興の取組に住民参加の必要はない	6.7
その他	5.6
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	地域振興の取組に住民参加は今後不可欠であり、機会があれば積極的に参加したい	地域振興の取組に住民参加は必要であるが、関係団体などの選ばれた人が中心になって進めるのが望ましい	地域振興の取組に住民参加は必要であるが、自分としては参加できない	地域振興の取組に参加したいが、参加する方法が分からない	地域振興の取組に住民参加は必要ない	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	21.8	30.6	28.2	5.9	6.9	2.4	4.3
性別	男性	263	26.2	31.9	25.9	6.5	4.2	2.3	3.0
	女性	336	19.3	28.9	30.4	5.1	8.3	2.7	5.4
	その他/回答しない	9	11.1	44.4	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0
年代	10 代	10	20.0	20.0	20.0	10.0	30.0	0.0	0.0
	20 代	32	18.8	31.3	28.1	12.5	6.3	0.0	3.1
	30 代	60	28.3	28.3	26.7	5.0	8.3	1.7	1.7
	40 代	80	16.3	32.5	27.5	12.5	8.8	2.5	0.0
	50 代	124	17.7	33.1	28.2	10.5	5.6	3.2	1.6
	60 代	96	17.7	36.5	25.0	3.1	10.4	4.2	3.1
	70 代以上	218	26.6	27.5	29.8	1.4	4.1	1.8	8.7
地区	大町	36	19.4	30.6	25.0	5.6	11.1	0.0	8.3
	村木	37	13.5	29.7	32.4	5.4	8.1	5.4	5.4
	下中島	44	27.3	34.1	22.7	2.3	6.8	2.3	4.5
	上中島	17	29.4	29.4	23.5	17.6	0.0	0.0	0.0
	松倉	15	26.7	40.0	20.0	0.0	6.7	6.7	0.0
	上野方	29	24.1	10.3	55.2	3.4	3.4	0.0	3.4
	本江	112	25.0	27.7	25.9	7.1	9.8	0.9	3.6
	片貝	17	17.6	41.2	17.6	11.8	11.8	0.0	0.0
	加積	94	19.1	28.7	33.0	6.4	5.3	3.2	4.3
	道下	89	14.6	37.1	28.1	6.7	6.7	2.2	4.5
	経田	69	30.4	30.4	21.7	2.9	7.2	2.9	4.3
	天神	34	20.6	29.4	26.5	11.8	5.9	2.9	2.9
	西布施	13	30.8	15.4	46.2	0.0	0.0	7.7	0.0
居住年数	転入者	247	20.2	30.4	30.4	5.3	7.7	2.0	4.0
	魚津出身	377	22.8	30.8	26.8	6.4	6.4	2.7	4.2

10 市役所の窓口について

問 25 あなたは、市役所の窓口をどのくらいの頻度で利用しますか。(単数回答)

市役所の窓口の利用頻度についてみると、「年に1、2回程度」が 49.3%と最も高く、次いで「ほとんど利用しない」が 33.3%、「2～3か月に1回程度」が 12.2%となっています。「月に1回以上」は 2.7%となっています。

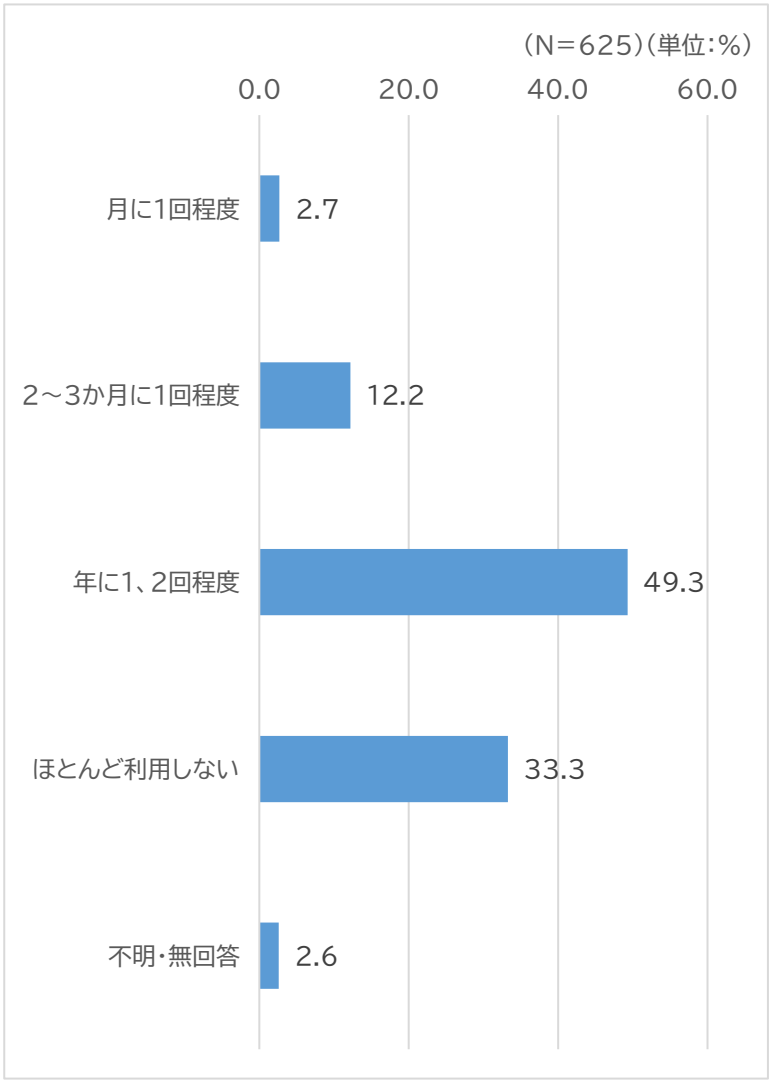
性別では、「ほとんど利用しない」は女性が 35.1%、男性が 30.8%と、女性が 4.3 ポイント高くなっています。

年代別では、年代が低くなるほど「ほとんど利用しない」が高くなっており、20 代以下では 5 割以上となっています。一方、40 代以上では「年に 1, 2 回程度」が最も高くなっており、50 代以上では 5 割以上となっています。

地区別では、西布施を除いたいずれの地区も「年に 1、2 回程度」が最も高くなっています。

居住年数別では、転入者・魚津出身ともに「年に 1、2 回程度」が最も高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査 (N＝90) (単位：%)	
月に1回程度	2.2
2～3か月に1回程度	13.3
年に1、2回程度	28.9
ほとんど利用しない	52.2
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	月に1回以上	2~3か月に1回程度	年に1、2回程度	ほとんど利用しない	不明・無回答
全体	**全体**	625	2.7	12.2	49.3	33.3	2.6
性別	男性	263	4.2	14.4	49.0	30.8	1.5
	女性	336	1.5	11.0	49.1	35.1	3.3
	その他/回答しない	9	0.0	11.1	44.4	44.4	0.0
年代	10 代	10	0.0	0.0	20.0	80.0	0.0
	20 代	32	0.0	15.6	28.1	56.3	0.0
	30 代	60	0.0	13.3	36.7	46.7	3.3
	40 代	80	3.8	12.5	42.5	41.3	0.0
	50 代	124	0.8	8.1	54.0	34.7	2.4
	60 代	96	2.1	14.6	58.3	24.0	1.0
	70 代以上	218	5.0	13.3	52.8	24.3	4.6
地区	大町	36	2.8	8.3	58.3	27.8	2.8
	村木	37	0.0	13.5	56.8	27.0	2.7
	下中島	44	4.5	18.2	50.0	22.7	4.5
	上中島	17	0.0	5.9	58.8	35.3	0.0
	松倉	15	6.7	13.3	46.7	33.3	0.0
	上野方	29	6.9	20.7	37.9	34.5	0.0
	本江	112	3.6	7.1	46.4	41.1	1.8
	片貝	17	0.0	17.6	52.9	29.4	0.0
	加積	94	1.1	11.7	51.1	35.1	1.1
	道下	89	2.2	11.2	48.3	36.0	2.2
	経田	69	4.3	13.0	52.2	23.2	7.2
	天神	34	2.9	8.8	47.1	41.2	0.0
	西布施	13	0.0	15.4	23.1	53.8	7.7
居住年数	転入者	247	3.2	10.9	51.8	33.2	0.8
	魚津出身	377	2.4	13.0	47.7	33.4	3.4

対象：問 25 で「月に1回以上」「2～3 か月に 1 回程度」「年に 1、2 回程度」を選択した人

問 26　あなたが、市役所の窓口を利用する場合は主にどの時間帯ですか。（単数回答）

市役所の窓口を利用する時間帯についてみると、「午前9時～正午ごろ」が 32.4%と最も高く、次いで「特に決まっていない」が 23.2%、「正午～午後4時ごろ」が 12.7%となっています。「午前8時 30 分～9時ごろ」は 3.2%、「午後4時～5時 15 分ごろ」は 6.7%、「毎週月曜日の市民環境課の延長窓口を利用」は 3.5%です。

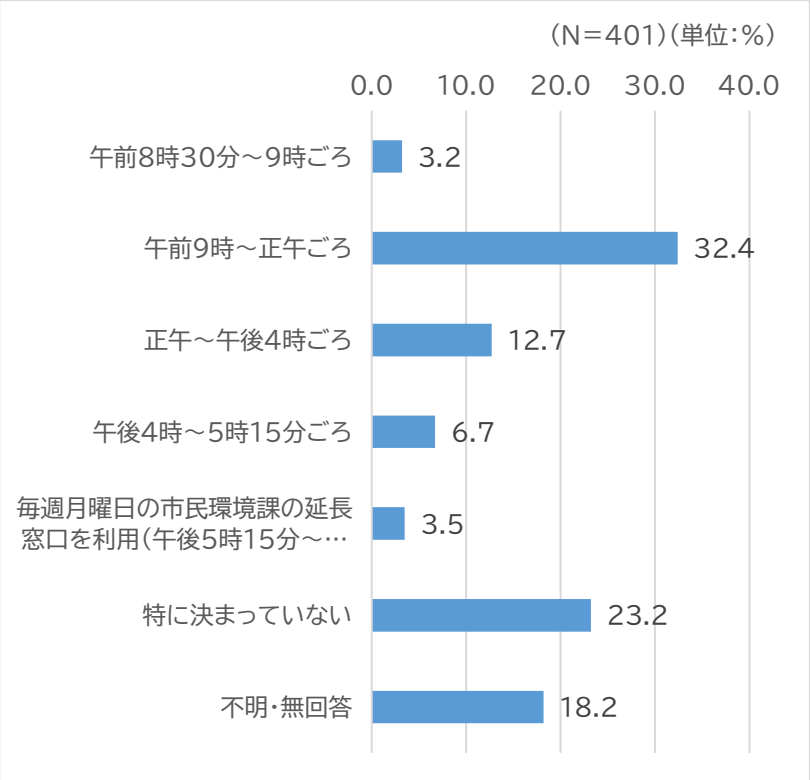
性別では、「午前 9 時～正午ごろ」は男性が 37.6%、女性が 27.5%と、男性が 10.1 ポイント高くなっています。一方、『正午以降（月曜日の延長窓口含む）』は女性が 29.4%、男性が 17.4%と、女性が 12.0 ポイント高くなっている。

年代別では、70 代以上で「午前9時～正午ごろ」が 46.5%と高くなっています。一方、30 代～40 代では「午後4時～5時 15 分ごろ」と「毎週月曜日の市民環境課の延長窓口を利用（午後 5 時 15 分～午後 7 時）」が他の年代より高くなっています。

地区別では、「8 時 30 分～正午までの午前中」は村木・松倉・本江・片貝が 5 割以上となっています。また、「毎週月曜日の市民環境課の延長窓口を利用（午後 5 時 15 分～午後 7 時）」は下中島が 12.5%と、他の地区より高くなっています。

居住年数別では、『午前中』は魚津出身が 39.9%、転入者が 31.9%と、魚津出身が 8.0 ポイント高くなっています。一方、『正午以降（毎週月曜日の延長窓口の利用も含む）』は転入者が 27.0%、魚津出身が 20.2%と、転入者が 6.8 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査（N＝40）（単位：%）	
午前8時30分～9時ごろ	2.5
午前9時～正午ごろ	12.5
正午～午後4時ごろ	17.5
午後4時～5時15分ごろ	10.0
毎週月曜日の市民環境課の延長窓口を利用（午後5時15分～午後7時）	5.0
特に決まっていない	45.0
不明・無回答	7.5

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	午前8時30分~9時ごろ	午前9時~正午ごろ	正午~午後4時ごろ	午後4時~5時15分ごろ	毎週月曜日の市民環境課の延長窓口を利用(午後5時15分~午後7時)	特に決まっていない	不明・無回答
全体	**全体**	401	3.2	32.4	12.7	6.7	3.5	23.2	18.2
性別	男性	178	2.2	37.6	9.0	5.6	2.8	27.5	15.2
	女性	207	3.9	27.5	16.9	8.2	4.3	17.9	21.3
	その他/回答しない	5	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0
年代	10 代	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	20 代	14	7.1	21.4	7.1	7.1	0.0	35.7	21.4
	30 代	30	6.7	20.0	0.0	16.7	10.0	20.0	26.7
	40 代	47	2.1	21.3	17.0	14.9	12.8	25.5	6.4
	50 代	78	1.3	20.5	12.8	10.3	6.4	29.5	19.2
	60 代	72	6.9	31.9	16.7	5.6	0.0	20.8	18.1
	70 代以上	155	1.3	46.5	12.3	1.3	0.0	20.0	18.7
地区	大町	25	0.0	32.0	16.0	4.0	0.0	28.0	20.0
	村木	26	7.7	42.3	7.7	7.7	0.0	23.1	11.5
	下中島	32	0.0	34.4	9.4	0.0	12.5	18.8	25.0
	上中島	11	0.0	36.4	9.1	0.0	0.0	36.4	18.2
	松倉	10	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0	10.0	30.0
	上野方	19	5.3	15.8	31.6	0.0	0.0	21.1	26.3
	本江	64	4.7	45.3	12.5	6.3	1.6	20.3	9.4
	片貝	12	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	8.3	16.7
	加積	60	5.0	33.3	10.0	16.7	8.3	15.0	11.7
	道下	55	0.0	23.6	12.7	9.1	3.6	25.5	25.5
	経田	48	4.2	20.8	18.8	2.1	2.1	31.3	20.8
	天神	20	0.0	20.0	10.0	10.0	5.0	45.0	10.0
	西布施	5	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0
居住年数	転入者	163	3.1	28.8	13.5	9.8	3.7	23.3	17.8
	魚津出身	238	3.4	34.9	12.2	4.6	3.4	23.1	18.5

問 27　市役所の窓口に来なくても、コンビニ交付やオンライン申請で各種手続きや証明書の取得ができます。あなたのご利用状況に最も近いものをお選びください。（単数回答）

コンビニ交付やオンライン申請の利用状況についてみると、「知っているが、使ったことはない」が52.8%と最も高く、次いで「使ったことがある」が 33.4%、「知らなかった」が 9.6%となっています。

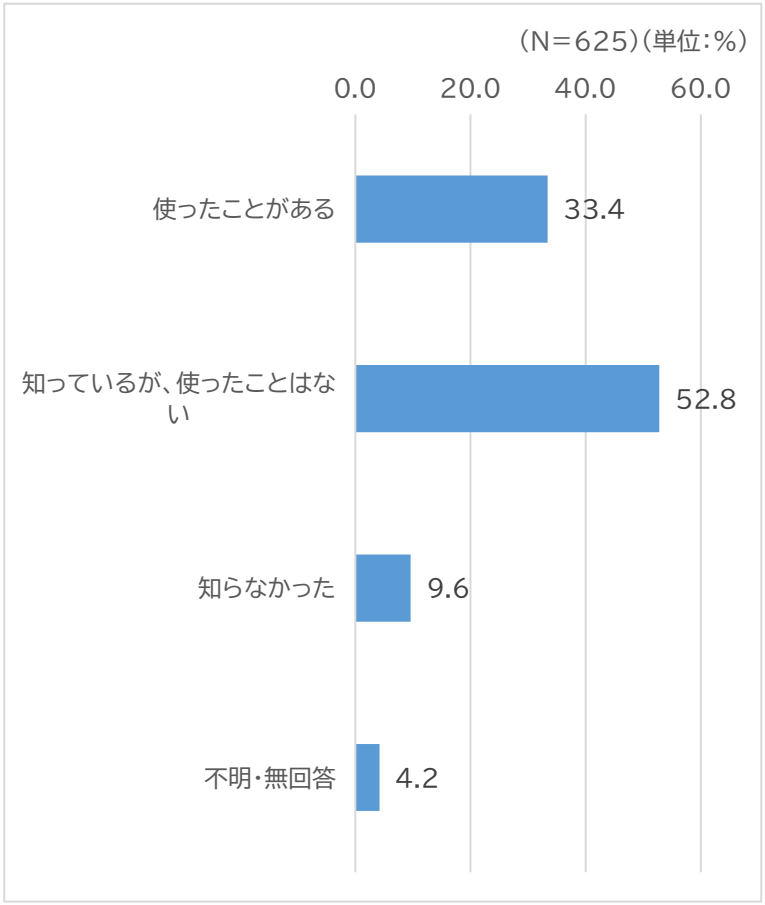
性別では、いずれの性別も「知っているが使ったことはない」が 5 割以上となっています。

年代別では、「使ったことがある」は 20 代で 59.4%、30 代で 56.7%と、それぞれ5割以上となっています。また、40 代以降は「知っているが使ったことはない」が「使ったことがある」を上回っており、60 代以上は「知っているが使ったことが無い」が 6 割以上となっています。

地区別では、「使ったことがある」は下中島・本江・西布施で 4 割以上となっています。一方、大町・松倉・片貝では「知っているが使ったことはない」は 6 割以上となっています。また、天神では「知らなかった」が26.5%と、他の地区より高くなっています。

居住年数別では、転入者・魚津出身ともに「知っているが使ったことはない」が 5 割以上となっています。

【単純集計】



インターネット調査（N＝90）（単位：%）	
使ったことがある	54.4
知っているが、使ったことはない	35.6
知らなかった	5.6
不明・無回答	4.4

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	使ったことがある	知っているが使ったことはない	知らなかった	不明・無回答
全体	**全体**	625	33.4	52.8	9.6	4.2
性別	男性	263	34.6	53.2	8.0	4.2
	女性	336	32.7	53.0	10.4	3.9
	その他/回答しない	9	0.0	77.8	11.1	11.1
年代	10 代	10	40.0	10.0	30.0	20.0
	20 代	32	59.4	25.0	15.6	0.0
	30 代	60	56.7	33.3	5.0	5.0
	40 代	80	41.3	52.5	6.3	0.0
	50 代	124	44.4	46.8	7.3	1.6
	60 代	96	32.3	64.6	2.1	1.0
	70 代以上	218	14.7	62.8	15.1	7.3
地区	大町	36	25.0	63.9	8.3	2.8
	村木	37	32.4	51.4	10.8	5.4
	下中島	44	40.9	52.3	4.5	2.3
	上中島	17	23.5	47.1	17.6	11.8
	松倉	15	26.7	60.0	13.3	0.0
	上野方	29	31.0	55.2	10.3	3.4
	本江	112	40.2	47.3	8.9	3.6
	片貝	17	17.6	82.4	0.0	0.0
	加積	94	34.0	50.0	12.8	3.2
	道下	89	36.0	52.8	5.6	5.6
	経田	69	27.5	58.0	8.7	5.8
	天神	34	26.5	47.1	26.5	0.0
	西布施	13	46.2	53.8	0.0	0.0
居住年数	転入者	247	33.2	52.2	9.7	4.9
	魚津出身	377	33.7	53.3	9.5	3.4

対象：問 27 で「2. 知っているが、使ったことはない」を選択した人

問 28　使わない・使いにくい理由を教えてください。（複数回答）

コンビニ交付やオンライン申請を使わない・使いにくい理由についてみると、「窓口で相談しながら手続したい」が 34.5%と最も高く、次いで「窓口の方が楽」が 32.1%、「使い方がよく分からない・不安」が 21.5%となっています。「マイナンバーカードを持っていない」は 5.5%となっています。

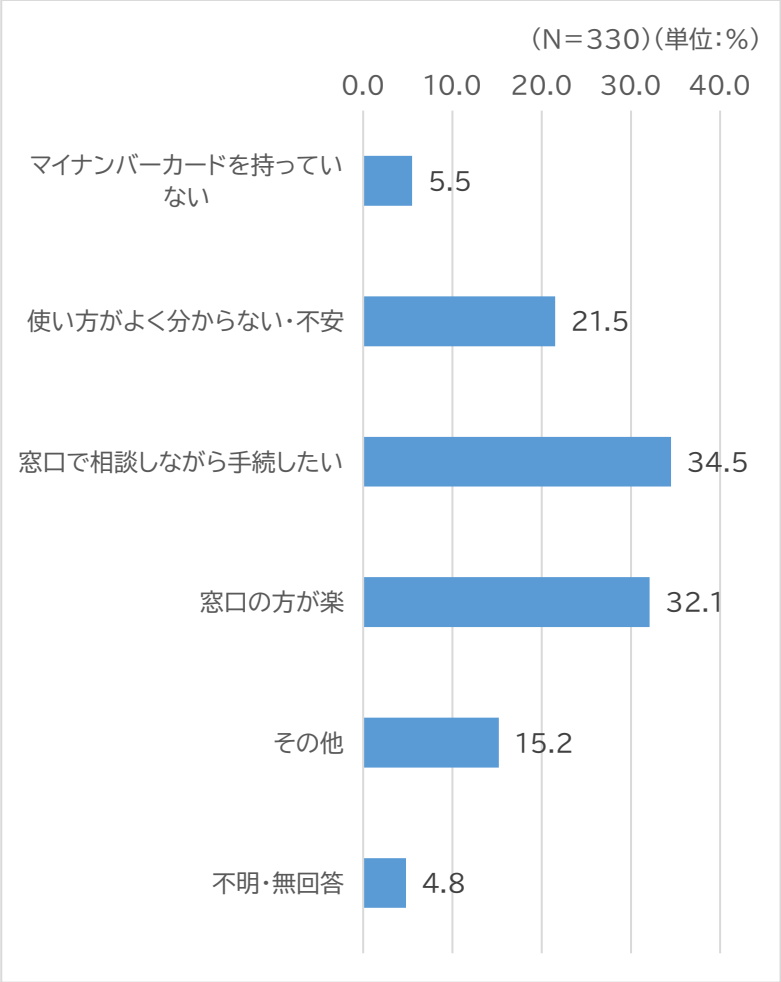
性別では、「窓口の方が楽」は男性が 34.3%、女性が 30.9%と、男性が 3.4 ポイント高くなっています。

年代別では、30 代で「使い方がよく分からない・不安」が 3 割以上となっています。また、70 代以上で「窓口で相談しながら手続したい」と「窓口の方が楽」がそれぞれ 4 割以上と高くなっています。

地区別では、「使い方がよく分からない・不安」が下中島で 3 割以上となっています。

居住年数別では、「使い方がよく分からない・不安」は転入者が 26.4%、魚津出身が 18.4%と、転入者が 8.0 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査（N＝32）（単位：%）	
マイナンバーカードを持っていない	6.3
使い方がよく分からない・不安	21.9
窓口で相談しながら手続したい	28.1
窓口の方が楽	43.8
その他	25.0
不明・無回答	3.1

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	マイナンバーカードを持っていない	使い方がよく分からない・不安	窓口で相談しながら手続したい	窓口の方が楽	その他	不明・無回答
全体	**全体**	330	5.5	21.5	34.5	32.1	15.2	4.8
性別	男性	140	5.0	20.0	33.6	34.3	13.6	4.3
	女性	178	5.6	22.5	34.8	30.9	15.7	5.6
	その他/回答しない	7	0.0	14.3	28.6	28.6	28.6	0.0
年代	10 代	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20 代	8	0.0	25.0	37.5	25.0	0.0	25.0
	30 代	20	5.0	35.0	25.0	25.0	20.0	0.0
	40 代	42	9.5	16.7	21.4	21.4	23.8	11.9
	50 代	58	8.6	22.4	27.6	27.6	22.4	5.2
	60 代	62	6.5	27.4	33.9	29.0	16.1	4.8
	70 代以上	137	2.9	17.5	43.1	40.9	8.8	2.2
地区	大町	23	8.7	21.7	43.5	26.1	13.0	0.0
	村木	19	10.5	26.3	26.3	26.3	26.3	5.3
	下中島	23	4.3	30.4	52.2	34.8	8.7	0.0
	上中島	8	0.0	12.5	62.5	37.5	12.5	0.0
	松倉	9	0.0	11.1	44.4	33.3	11.1	11.1
	上野方	16	0.0	18.8	43.8	56.3	0.0	0.0
	本江	53	3.8	22.6	24.5	37.7	13.2	5.7
	片貝	14	0.0	21.4	57.1	14.3	14.3	0.0
	加積	47	6.4	21.3	23.4	23.4	23.4	10.6
	道下	47	6.4	23.4	29.8	34.0	12.8	6.4
	経田	40	12.5	22.5	30.0	37.5	12.5	2.5
	天神	16	0.0	18.8	25.0	37.5	25.0	6.3
	西布施	7	0.0	14.3	42.9	14.3	14.3	14.3
居住年数	転入者	129	3.9	26.4	32.6	27.1	17.8	4.7
	魚津出身	201	6.5	18.4	35.8	35.3	13.4	5.0

問 29　富山県内では、南砺市・舟橋村・小矢部市(試行)が、窓口の受付時間を午前9時～午後4時に短縮しています(令和8年7月時点)。仮に、市役所の窓口の受付時間がこれらと同じように短縮となった場合、あなたはその時間内に来庁することができますか。(単数回答)

窓口の受付時間を短縮した場合その時間内に来庁できるかについてみると、「できる(今までどおり問題なく利用できる)」が 54.1%と最も高く、次いで「難しい(早朝や夕方でないと来庁できない事情がある)」が 28.2%、「ふだん市役所の窓口を利用しない」が 14.6%となっています。

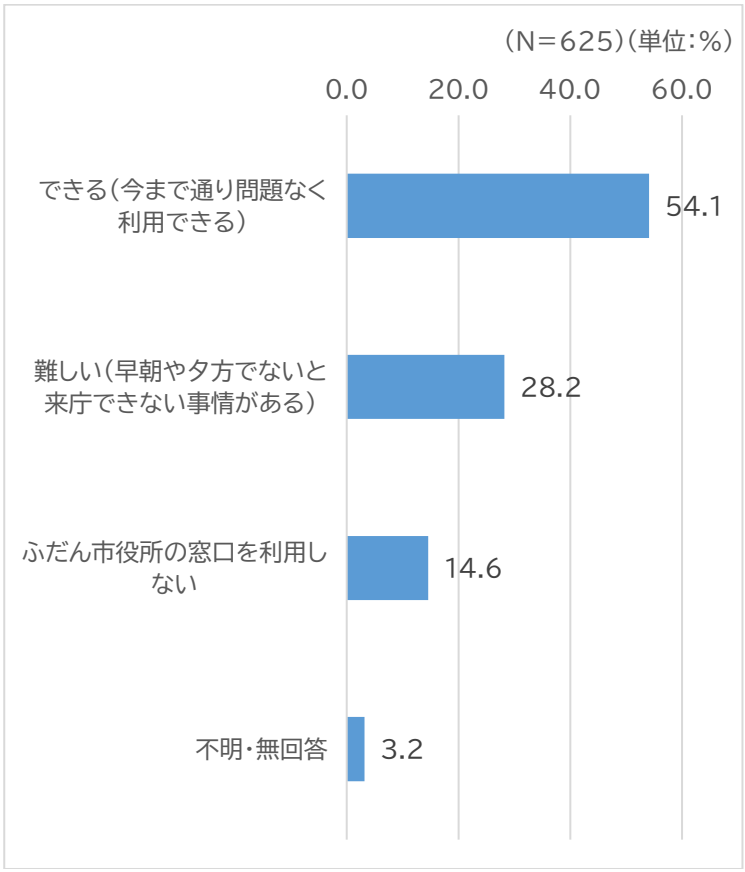
性別では、どちらも「できる(今まで通り問題なく利用できる)」が最も高くなっています。

年代別では、30 代以下では「難しい(早朝や夕方でないと来庁できない事情がある)」が「できる(今まで通り問題なく利用できる)」より高くなっており、特に 30 代では 5 割以上と最も高くなっています。一方、40 代以上では「できる(今まで通り問題なく利用できる)」の方が高くなっており、特に 60 代以上では 6 割以上となっています。

地区別では、松倉を除いたいずれの地区も「できる(今まで通り問題なく利用できる)」が「難しい(早朝や夕方でないと来庁できない事情がある)」を上回っています。一方、松倉では「難しい(早朝や夕方でないと来庁できない事情がある)」が 4 割となっており、「できる(今まで通り問題なく利用できる)」より高くなっています。

居住年数別では、転入者・魚津出身ともに「できる(今まで通り問題なく利用できる)」が 5 割以上となっています。

【単純集計】



インターネット調査 (N＝90) (単位：%)	
できる（今まで通り問題なく利用できる）	43.3
難しい（早朝や夕方でないと来庁できない事情がある）	20.0
ふだん市役所の窓口を利用しない	33.3
不明・無回答	3.3

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	できる（今までどおり問題なく利用できる）	難しい（早朝や夕方でないと来庁できない事情がある）	ふだん窓口を利用しない	不明・無回答
全体	**全体**	625	54.1	28.2	14.6	3.2
性別	男性	263	55.5	29.3	12.2	3.0
	女性	336	52.7	27.7	16.4	3.3
	その他/回答しない	9	44.4	33.3	22.2	0.0
年代	10 代	10	20.0	40.0	40.0	0.0
	20 代	32	31.3	43.8	25.0	0.0
	30 代	60	21.7	53.3	21.7	3.3
	40 代	80	40.0	36.3	21.3	2.5
	50 代	124	42.7	41.1	12.1	4.0
	60 代	96	62.5	25.0	11.5	1.0
	70 代以上	218	76.1	8.7	10.6	4.6
地区	大町	36	61.1	33.3	5.6	0.0
	村木	37	48.6	27.0	16.2	8.1
	下中島	44	63.6	22.7	9.1	4.5
	上中島	17	58.8	23.5	11.8	5.9
	松倉	15	33.3	40.0	20.0	6.7
	上野方	29	44.8	27.6	24.1	3.4
	本江	112	53.6	30.4	14.3	1.8
	片貝	17	70.6	17.6	11.8	0.0
	加積	94	51.1	30.9	18.1	0.0
	道下	89	51.7	29.2	14.6	4.5
	経田	69	60.9	20.3	11.6	7.2
	天神	34	38.2	29.4	32.4	0.0
	西布施	13	69.2	30.8	0.0	0.0
居住年数	転入者	247	53.0	30.8	14.6	1.6
	魚津出身	377	54.9	26.5	14.6	4.0

対象：問 29 で「2.難しい」を選択した人

問 30　その理由を教えてください。（単数回答）

来庁が難しい理由についてみると、「仕事」が 89.8%と大半を占めています。次いで「送迎」が 2.8%となっています。

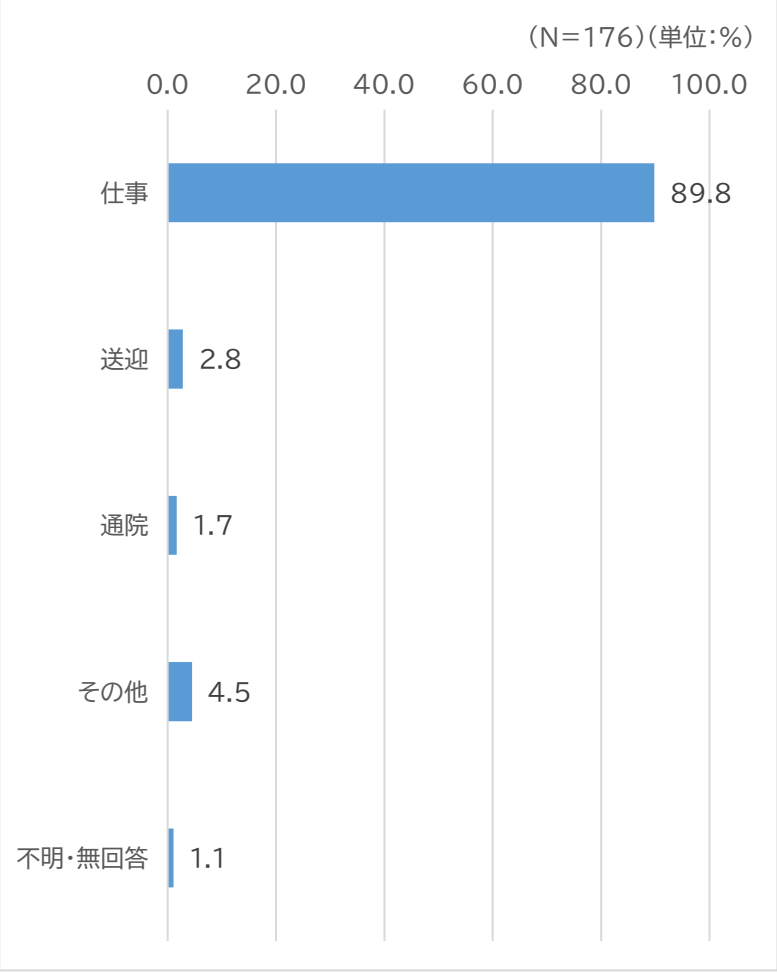
性別では、「送迎」は男性からの回答は無く、女性が 4.3%となっています。

年代別では、70 代以上を除くいずれの年代も「仕事」が8割以上となっています。一方、70 代以上では「送迎」が 26.3%、「その他」が 21.1%と、他の年代よりも高くなっています。

地区別では、いずれの地区も「仕事」が最も高くなっています。

居住年数別では、「送迎」は転入者が 5.3%、魚津出身が 1.0%と、転入者が 4.3 ポイント高くなっています。

【単純集計】



インターネット調査（N＝18）（単位：%）	
仕事	94.4
送迎	0.0
通院	0.0
その他	5.6
不明・無回答	0.0

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	仕事	送迎	通院	その他	不明・無回答
全体	**全体**	176	89.8	2.8	1.7	4.5	1.1
性別	男性	77	93.5	0.0	2.6	3.9	0.0
	女性	93	87.1	4.3	1.1	5.4	2.2
	その他/回答しない	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年代	10 代	4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20 代	14	85.7	0.0	0.0	7.1	7.1
	30 代	32	96.9	0.0	3.1	0.0	0.0
	40 代	29	96.6	0.0	3.4	0.0	0.0
	50 代	51	96.1	0.0	0.0	2.0	2.0
	60 代	24	91.7	0.0	0.0	8.3	0.0
	70 代以上	19	47.4	26.3	5.3	21.1	0.0
地区	大町	12	66.7	16.7	0.0	16.7	0.0
	村木	10	80.0	10.0	0.0	10.0	0.0
	下中島	10	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	上中島	4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	松倉	6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	上野方	8	62.5	0.0	0.0	25.0	12.5
	本江	34	91.2	2.9	5.9	0.0	0.0
	片貝	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	加積	29	96.6	0.0	0.0	3.4	0.0
	道下	26	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	経田	14	85.7	7.1	0.0	7.1	0.0
	天神	10	90.0	0.0	0.0	10.0	0.0
	西布施	4	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0
居住年数	転入者	76	86.8	5.3	2.6	2.6	2.6
	魚津出身	100	92.0	1.0	1.0	6.0	0.0

問 31　仮に窓口の受付時間を見直す場合、生み出された時間を次のようなことに活用することが考えられます。

・市民サービスの質の向上や業務改善

・職員の働き方改革（時間外勤務の削減など）

・人口減少が進む中でも持続可能な市民サービスの維持

上記を踏まえ、窓口の受付時間の見直しについてどう思われますか。（単数回答）

窓口の受付時間の見直しについての考えをみると、「どちらかというと取り組むべきだと思う」が 37.6%、「積極的に取り組むべきだと思う」が 37.4%となっており、それらを合わせた『取り組むべき』は 75.0%となっています。「どちらかというと取り組む必要はないと思う」と「取り組む必要はないと思う」を合わせた『必要はない』は 15.5%となっています。

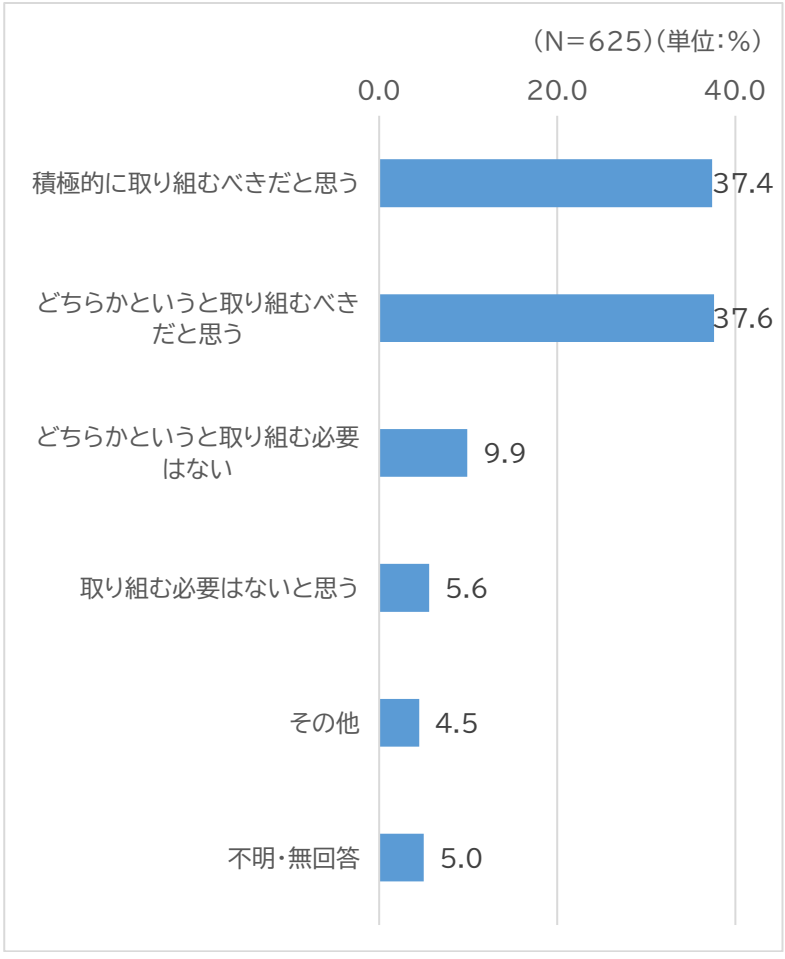
性別では、いずれの性別も『取り組むべき』が 7 割以上となっています。

年代別では、いずれの年代も『取り組むべき』が 7 割以上となっています。

地区別では、いずれの地区も『取り組むべき』が 7 割程度または 7 割以上となっています。

居住年数別では、いずれの居住年数も『取り組むべき』が 7 割以上となっています。

【単純集計】



インターネット調査（N＝90）（単位：%）	
積極的に取り組むべきだと思う	52.2
どちらかというと取り組むべきだと思う	33.3
どちらかというと取り組む必要はない	2.2
取り組む必要はないと思う	5.6
その他	2.2
不明・無回答	4.4

【クロス集計】(単位:%) ※各区分で最も割合が高い数値に色付けしています。

区分		回答者数	積極的に取り組むべきだと思う	どちらかというと取り組むべきだと思う	どちらかというと必要はないと思う	取り組む必要はないと思う	その他	不明・無回答
全体	**全体**	625	37.4	37.6	9.9	5.6	4.5	5.0
性別	男性	263	44.9	30.8	10.6	4.9	5.3	3.4
	女性	336	33.0	42.3	9.2	6.0	4.2	5.4
	その他/回答しない	9	22.2	55.6	11.1	11.1	0.0	0.0
年代	10 代	10	60.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0
	20 代	32	43.8	31.3	9.4	6.3	3.1	6.3
	30 代	60	30.0	46.7	8.3	5.0	8.3	1.7
	40 代	80	38.8	32.5	16.3	3.8	6.3	2.5
	50 代	124	27.4	47.6	8.9	7.3	4.8	4.0
	60 代	96	42.7	31.3	10.4	5.2	5.2	5.2
	70 代以上	218	39.4	37.2	7.8	6.0	2.8	6.9
地区	大町	36	33.3	38.9	5.6	8.3	5.6	8.3
	村木	37	29.7	45.9	5.4	2.7	5.4	10.8
	下中島	44	38.6	40.9	9.1	2.3	4.5	4.5
	上中島	17	41.2	29.4	23.5	0.0	0.0	5.9
	松倉	15	40.0	26.7	6.7	6.7	6.7	13.3
	上野方	29	37.9	48.3	3.4	3.4	0.0	6.9
	本江	112	41.1	36.6	4.5	6.3	8.0	3.6
	片貝	17	23.5	47.1	23.5	0.0	5.9	0.0
	加積	94	28.7	39.4	17.0	8.5	3.2	3.2
	道下	89	43.8	33.7	13.5	3.4	3.4	2.2
	経田	69	39.1	39.1	2.9	8.7	4.3	5.8
	天神	34	47.1	26.5	17.6	5.9	2.9	0.0
	西布施	13	23.1	53.8	7.7	7.7	7.7	0.0
居住年数	転入者	247	40.1	33.6	10.9	5.7	5.3	4.5
	魚津出身	377	35.8	40.3	9.3	5.6	4.0	5.0

Ⅲ　自由回答

「その他、将来の魚津市についてご意見やご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。」に対し、無作為抽出分で 199 件、任意 WEB 回答で 30 件のご意見をいただきました。ご意見の内容を分類し、主なご意見と件数を整理しました。

（1件のご意見に複数の内容が含まれる場合は、それぞれの分類で数えています。）

行政・議会について	無作為	任意 WEB
近隣市町との連携・広域行政や合併を検討してほしい	7	0
新庁舎はコンパクトで機能的に、市民が出入りしやすい場所にしてほしい	5	0
市民・子どもの声を定期的に聴く場を設けてほしい	3	1
議員定数の削減など議会の見直しを求める	3	0
市長のリーダーシップや、市民の声を反映したスピード感ある市政を望む	1	1
施設や役所の機能が分散しているので集約してほしい	1	1

行財政について	無作為	任意 WEB
税金や上下水道料金が近隣市より高いと感じる	9	0
事業の選択と集中、無駄の削減・効果検証を進めてほしい	4	4
商品券等の配布を公平にしてほしい	3	0
物価高騰への支援をしてほしい	2	0
公共施設の利用料が高い	1	0

市役所の窓口・手続きについて	無作為	任意 WEB
週1回でも朝・夕方・休日に窓口を開けてほしい	6	0
窓口に来なくて済むよう、オンライン申請・コンビニ交付を広げてほしい	2	1
職員の対応を丁寧にしてほしい	2	0
デジタル化についていけるか不安を感じる	1	0
窓口時間の短縮に賛成（働き方の見直し）	0	2

人口減少・少子化について	無作為	任意 WEB
若者・女性の流出を防ぎ、若い世代が戻りたくなるまちにしてほしい	8	2
人口減少対策に本腰を入れて取り組んでほしい	8	0
人口減少を前提に、必要なサービスを見極めたまちづくりをしてほしい	3	2
結婚支援・出会いの場づくりを工夫してほしい	3	1
関係人口より、今住んでいる市民のための施策をしてほしい	0	1

子育て・教育について	無作為	任意 WEB
子どもの遊び場・屋内施設が少ない	9	0
子育て世帯への経済的支援をさらに充実してほしい	8	1
英語・学力・郷土学習など教育内容を充実させてほしい	5	1
子育て支援を進めてほしい（保育料無償化・不妊治療助成など）	4	0
学校統合やスクールバスなど通学環境への不安がある	3	0

子育て・教育について	無作為	任意 WEB
子育て支援策をもっと分かりやすく発信してほしい	2	0
中学校の給食費も無償にしてほしい	2	0
保育の受け入れ(1号認定・未満児)を充実してほしい	2	0
子育てと仕事の両立が難しい	2	0
子どものスポーツ活動を応援してほしい	1	0
奨学金の返済免除など、地元就職につながる支援をしてほしい	0	1

医療・福祉について	無作為	任意 WEB
高齢になっても安心して暮らせる施設・在宅サービス・居場所を設置してほしい	10	0
労災病院の存続・診療体制や医師の対応の改善を望む	6	0
産婦人科・小児科がほしい	3	0
障がい者支援を充実してほしい	2	1
医療体制の充実させてほしい	1	0
がん検診を充実してほしい	1	0

交通・道路について	無作為	任意 WEB
バス・地鉄など公共交通を維持・充実してほしい	10	1
免許返納後の移動手段に不安を感じる	7	2
除雪・融雪装置を充実してほしい	5	1
道路の幅・路面・見通しなど安全面を改善してほしい	3	0
駐車場が足りない	2	0

産業・雇用について	無作為	任意 WEB
企業誘致を進め、魅力ある雇用をつくってほしい	14	1
農林水産業の支援・担い手確保が必要と感じる	7	0
賃金や働き方の改善が必要と感じる	2	1
市内の企業や人材を大切にし、流出を防いでほしい	2	0
中高年の再就職を支援してほしい	1	0
産業界が連携して付加価値を生む仕組みを進めてほしい	1	0

商業・娯楽施設について	無作為	任意 WEB
映画館・大型商業施設・若者向けの店がほしい	11	0
近くに店がなく買い物に不便を感じる	4	0
ドラッグストアばかり増えているように感じる	1	0

観光・にぎわいについて	無作為	任意 WEB
自然・食・歴史などの魅力を生かし、もっと PR してほしい	16	3
駅周辺・中心市街地の活性化を支援してほしい	7	2
黒部市・滑川市など近隣に比べ活気や魅力が落ちたと感じる	7	0
祭り・イベントを充実・見直ししてほしい	6	0
水族館・ミラージュランド等の魅力向上について検討してほしい	5	1

空き家・土地・住宅について	無作為	任意 WEB
空き家対策・利活用を進めてほしい	13	2
土地・家賃が高く、若い世帯が近隣市に流出していると感じる	8	1
移住者への支援を充実してほしい	3	0

地域コミュニティについて	無作為	任意 WEB
自治会役員や地域行事の負担を減らしてほしい	5	0
近所とのつながり・人間関係を大切にしたい	4	0
参加しやすい地域活動・ボランティアの機会がほしい	3	1
地域の担い手不足・高齢化による活動の限界を感じる	3	0
コミュニティセンターや公民館のあり方を見直すべき	2	0
人間関係が固定的で息苦しいと感じる	0	1

防災・防犯・生活環境について	無作為	任意 WEB
草刈り・樹木の剪定・落ち葉など環境整備を進めてほしい	4	1
災害への備え・クマ対策などを市として進めてほしい	3	0
街灯・防犯・警察署など安全面への不安を感じる	3	0
下水道の整備を進めてほしい	3	0
豊かな自然を守ってほしい（メガソーラー等への懸念）	3	0
防災無線が聞こえにくいと感じる	2	0
ごみ出し・資源回収の場所を改善してほしい	2	0
公園の使い勝手を良くしてほしい	1	0

アンケートについて	無作為	任意 WEB
WEB 回答の周知や対象者の選び方、設問を工夫してほしい	3	1
市民の声を聞く調査を続けてほしい	3	0
設問が多く・難しく、回答が負担であると感じる	2	0
御礼はがきなど経費を見直してほしい	1	0

その他	無作為	任意 WEB
より良いまちになるよう期待している	6	1
魚津が好き・住みやすいと感じている	6	0

令和8年度　魚津市　市民意識調査【結果報告書】

発行：魚津市
編集：魚津市企画広報室
〒937－8555　富山県魚津市釈迦堂１－10－1
TEL　0765－23－1015
FAX　0765－23－1054

令和8年 11 月